

第4編 機械設備工事

第1章 新営工事

本章は、建築物等の新築及び増築に係る機械設備工事の積算に適用する。

第1節 共通工事

1 配管工事

1-1 一般事項

- (1) 表M1-1-1～表M1-1-5 1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管工事に適用する。
 - ロ. 労務には、すみ出し、インサート取付け、小運搬、支持金物取付け、吊込み及び満水、通気、通水又は耐圧試験を含むものとする。
 - ハ. 地中配管の歩掛りには、土工事を含まない。
 - ニ. 形鋼振れ止め支持が必要な場合は支持材として、対象となる配管工事の工事費（材料費、労務費及びその他を含んだ費用をいう。以下同じ）の3%を別途に計上する。
 - ホ. 冷水管、冷温水管及びブライン管に使用する合成樹脂製支持受の材料費は、別途に数量を算出して計上する。
 - ヘ. 配管類のためのスリープ費は、配管工事の工事費に対し、次の率にて別途に計上する。
 - ・鉄筋コンクリート造の空気調和設備工事は9%
 - ・鉄筋コンクリート造の給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は10%
 - ・鉄骨鉄筋コンクリート造の空気調和設備工事は6%
 - ・鉄骨鉄筋コンクリート造の給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は7%
 - ト. デッキプレートの開口切断費は、配管工事の工事費に対し、次の率にて別途に計上する。
 - ・空気調和設備工事は2%
 - ・給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は4%
- (2) 細目工種

表M1-1-1

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PA）

(給水・冷却水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
地中配管	15	m	1.05 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	—		0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-2

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PB）

(給水・冷却水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-3

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD）

(給水・冷却水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.18)	-	0.067	—	1式
	20						0.076		
	25						0.093		
	32						0.114		
	40						0.125		
	50						0.157		
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-1-4

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.05)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地中配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-5

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.05)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地中配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-6

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPD）

(給水・冷却水) フランジ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-1-7

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-V A）

(給水・冷却水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65						0.271					
	80						0.307					
機械室・便所配管	100		1.05				0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65						0.325					
	80						0.368					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	100		1.05				0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65						0.244					
	80						0.276					
地中配管	100						0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65						0.190					
	80						0.215					
	100						0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-8

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）

(給水・冷却水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65						0.271					
	80						0.307					
機械室・便所配管	100		1.05				0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65						0.325					
	80						0.368					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	100		1.05				0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65						0.244					
	80						0.276					
地中配管	100						0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65						0.190					
	80						0.215					
	100						0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-9

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VD）

(給水・冷却水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.20)	-	0.067	—	1式
	20						0.076		
	25						0.093		
	32						0.114		
	40						0.125		
	50						0.157		
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		
	125						0.359		
	150						0.436		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-10

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地中配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-11

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地中配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-12

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVD）

(給水・冷却水) フランジ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-13

水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-HVA）

(給湯・冷温水) ねじ接合 (管端防食継手)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)		0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)		0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)		0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-14

消防用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（SGP-VS）

ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	50	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.18)	-	0.157	-	1式
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-15

消防用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG 370 VS）

ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	50	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.18)	-	0.157	-	1式
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-16

圧力配管用炭素鋼钢管（白）

(冷温水) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10 (管単価× 1.30)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-17

圧力配管用炭素鋼钢管（白）

(消火)ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65						0.271					
	80						0.307					
	100		1.05				0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65						0.325					
	80						0.368					
	100		1.05				0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65						0.244					
	80						0.276					
	100		1.05				0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.70)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65						0.190					
	80						0.215					
	100		1.05				0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-18

圧力配管用炭素鋼钢管（白）

(冷却水) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65						0.271					
	80						0.307					
	100		1.05				0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65						0.325					
	80						0.368					
	100		1.05				0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65						0.244					
	80						0.276					
	100		1.05				0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.70)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65						0.190					
	80						0.215					
	100		1.05				0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-19

圧力配管用炭素鋼钢管（黒）

(低圧蒸気用) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-20

圧力配管用炭素鋼钢管（白）

（消火・冷却水・冷温水）溶接接合（1／2）

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価×0.65)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.112	1式 (労務費×0.08)	1式
	20						0.121		
	25						0.141		
	32						0.166		
	40						0.179		
	50						0.215		
	65						0.270		
機械室・便所配管	80		1.05	1式 (管単価×0.35)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.304		
	100						0.389		
	125						0.459		
	150						0.576		
	200						0.819		
	250						1.097		
	300						1.324		
	15	m	1.10	1式 (管単価×1.20)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.134	1式 (労務費×0.08)	1式
	20						0.145		
	25						0.169		
	32						0.199		
	40						0.215		
	50						0.258		
	65						0.324		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	80		1.05	1式 (管単価×0.60)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.365		
	100						0.467		
	125						0.551		
	150						0.691		
	200						0.983		
	250						1.316		
	300						1.589		
	15	m	1.05	1式 (管単価×0.60)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.101	—	1式
	20						0.109		
	25						0.127		
	32						0.149		
	40						0.161		
	50						0.194		
	65						0.243		
	80			1式 (管単価×0.30)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-20

圧力配管用炭素鋼钢管（白）

(消火・冷却水・冷温水) 溶接接合(2/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	—	1式 (管単価× 0.08)	0.078	—	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65						0.189		
	80		1.05	1式 (管単価× 0.30)	—	1式 (管単価× 0.08)	0.213		
	100						0.272		
	125						0.321		
	150						0.403		
	200						0.573		
	250						0.768		
	300						0.927		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-1-21

圧力配管用炭素鋼钢管（黒）

(蒸気給気管・蒸気還管) 溶接接合(1/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価×0.85)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.112	1式 (労務費×0.08)	1式
	20						0.121		
	25						0.141		
	32						0.166		
	40						0.179		
	50						0.215		
	65						0.270		
機械室・便所配管	80		1.05	1式 (管単価×0.45)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.304		
	100						0.389		
	125						0.459		
	150						0.576		
	200						0.819		
	250						1.097		
	300						1.324		
	15	m	1.10	1式 (管単価×1.50)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.134	1式 (労務費×0.08)	1式
	20						0.145		
	25						0.169		
	32						0.199		
	40						0.215		
	50						0.258		
	65						0.324		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	80		1.05	1式 (管単価×0.75)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.365		
	100						0.467		
	125						0.551		
	150						0.691		
	200						0.983		
	250						1.316		
	300						1.589		
	15	m	1.05	1式 (管単価×0.80)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.101	—	1式
	20						0.109		
	25						0.127		
	32						0.149		
	40						0.161		
	50						0.194		
	65						0.243		
	80			1式 (管単価×0.40)	1式 (管単価×0.08)	1式 (管単価×0.15)	0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-21

圧力配管用炭素鋼钢管（黒）

(蒸気給気管・蒸気還管) 溶接接合(2/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	—	1式 (管単価× 0.08)	0.078	—	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65						0.189		
	80		1.05	1式 (管単価× 0.40)	—	1式 (管単価× 0.08)	0.213		
	100						0.272		
	125						0.321		
	150						0.403		
	200						0.573		
	250						0.768		
	300						0.927		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-22

配管用炭素鋼钢管（白）

(排水) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65		1.05				0.271					
	80						0.307					
	100						0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65		1.05				0.325					
	80						0.368					
	100						0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65		1.05				0.244					
	80						0.276					
	100						0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65		1.05				0.190					
	80						0.215					
	100						0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-23

配管用炭素鋼鋼管（白）

(冷温水) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-24

配管用炭素鋼钢管（白）

(通気・消火・プロパン) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65						0.271					
	80						0.307					
	100		1.05				0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65						0.325					
	80						0.368					
	100		1.05				0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65						0.244					
	80						0.276					
	100		1.05				0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65						0.190					
	80						0.215					
	100		1.05				0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-25

配管用炭素鋼钢管（白）

(冷却水) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65		1.05				0.271					
	80						0.307					
	100						0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65		1.05				0.325					
	80						0.368					
	100						0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65		1.05				0.244					
	80						0.276					
	100						0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65		1.05				0.190					
	80						0.215					
	100						0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-26

配管用炭素鋼鋼管（白）

(消火・プロパン・冷却水・冷温水) 溶接接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.270	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	80						0.304					
	100						0.389					
	125						0.459					
	150		1.05				0.576					
	200						0.819					
	250						1.097					
	300						1.324					
機械室・便所配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.324	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	80						0.365					
	100						0.467					
	125						0.551					
	150		1.05				0.691					
	200						0.983					
	250						1.316					
	300						1.589					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.243	—	1式			
	80						0.274					
	100						0.350					
	125						0.413					
	150		1.05				0.518					
	200						0.737					
	250						0.987					
	300						1.192					
地中配管	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	—	0.189	—	1式			
	80						0.213					
	100						0.272					
	125						0.321					
	150		1.05				0.403					
	200						0.573					
	250						0.768					
	300						0.927					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-27

配管用炭素鋼鋼管（白）
(冷却水) ハウジング形管継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他		
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物					
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 2.08)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式		
	65						0.133				
	80						0.173				
	100		1.05	1式 (管単価× 1.66)			0.256				
	125						0.302				
	150						0.368				
	200		1.05	1式 (管単価× 1.25)			0.485				
	250						0.653				
	300						0.787				
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.34)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式		
	65						0.159				
	80						0.207				
	100		1.05	1式 (管単価× 2.68)			0.307				
	125						0.363				
	150						0.441				
	200		1.05	1式 (管単価× 2.02)			0.582				
	250						0.784				
	300						0.944				
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.74)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.095	-	1式		
	65						0.119				
	80						0.155				
	100		1.05	1式 (管単価× 1.38)			0.230				
	125						0.272				
	150						0.331				
	200		1.05	1式 (管単価× 1.02)			0.437				
	250						0.588				
	300						0.708				

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-28

配管用炭素鋼鋼管（白）
 (冷温水) ハウジング形管継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他		
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物					
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 2.44)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式		
	65						0.133				
	80						0.173				
	100		1.05	1式 (管単価× 1.95)			0.256				
	125						0.302				
	150						0.368				
	200		1.05	1式 (管単価× 1.45)			0.485				
	250						0.653				
	300						0.787				
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.34)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式		
	65						0.159				
	80						0.207				
	100		1.05	1式 (管単価× 2.68)			0.307				
	125						0.363				
	150						0.441				
	200		1.05	1式 (管単価× 2.02)			0.582				
	250						0.784				
	300						0.944				
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.74)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.095	-	1式		
	65						0.119				
	80						0.155				
	100		1.05	1式 (管単価× 1.38)			0.230				
	125						0.272				
	150						0.331				
	200		1.05	1式 (管単価× 1.02)			0.437				
	250						0.588				
	300						0.708				

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-29

配管用炭素鋼钢管（白）

(排水) MD継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.15)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.60)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-30

配管用炭素鋼钢管（白）

(通気) MD継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.00)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.40)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-31

配管用炭素鋼鋼管（黒）
(ブライン) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)		0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-32

配管用炭素鋼鋼管（黒）

(ブライン) 溶接接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.270	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	80						0.304					
	100						0.389					
	125						0.459					
	150		1.05				0.576					
	200						0.819					
	250						1.097					
	300						1.324					
機械室・便所配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.324	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	80						0.365					
	100						0.467					
	125						0.551					
	150		1.05				0.691					
	200						0.983					
	250						1.316					
	300						1.589					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.243	—	1式			
	80						0.274					
	100						0.350					
	125						0.413					
	150						0.518					
	200						0.737					
	250						0.987					
	300						1.192					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-33

配管用炭素鋼鋼管（黒）
(ブライン) フランジ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.212	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.244		
	100						0.314		
	125						0.374		
	150						0.477		
	200						0.677		
	250						0.913		
	300						1.100		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.255	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.293		
	100						0.377		
	125						0.449		
	150						0.573		
	200						0.813		
	250						1.096		
	300						1.321		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.191	—	1式
	80						0.219		
	100						0.282		
	125						0.336		
	150						0.429		
	200						0.609		
	250						0.821		
	300						0.990		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-34

配管用炭素鋼钢管（黒）

(蒸気・油) ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.100					
	25						0.123					
	32						0.151					
	40						0.166					
	50						0.208					
	65		1.05				0.271					
	80						0.307					
	100						0.401					
	125						0.474					
	150						0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.95)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.120					
	25						0.148					
	32						0.181					
	40						0.199					
	50						0.250					
	65		1.05				0.325					
	80						0.368					
	100						0.481					
	125						0.569					
	150						0.692					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式			
	20						0.090					
	25						0.111					
	32						0.136					
	40						0.149					
	50						0.187					
	65		1.05				0.244					
	80						0.276					
	100						0.361					
	125						0.427					
	150						0.519					
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式			
	20						0.070					
	25						0.086					
	32						0.106					
	40						0.116					
	50						0.146					
	65		1.05				0.190					
	80						0.215					
	100						0.281					
	125						0.332					
	150						0.404					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-35

配管用炭素鋼鋼管（黒）

(蒸気・油) 溶接接合 (1/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.121					
	25						0.141					
	32						0.166					
	40						0.179					
	50						0.215					
	65						0.270					
	80						0.304					
機械室・便所配管	100		1.05				0.389					
	125						0.459					
	150						0.576					
	200						0.819					
	250						1.097					
	300						1.324					
	15		1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134					
	20						0.145					
	25						0.169					
	32						0.199					
	40						0.215					
	50						0.258					
	65						0.324	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	80						0.365					
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	100	m	1.05				0.467					
	125						0.551					
	150						0.691					
	200						0.983					
	250						1.316					
	300						1.589					
	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	—	1式			
	20						0.109					
	25						0.127					
	32						0.149					
	40						0.161					
	50						0.194					
	65						0.243					
	80						0.274					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-35

配管用炭素鋼鋼管（黒）

(蒸気・油) 溶接接合 (2/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	-	0.078	—	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65						0.189		
	80						0.213		
	100						0.272		
	125						0.321		
	150						0.403		
	200						0.573		
	250						0.768		
	300						0.927		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-1-36

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.45)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.052	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.071		
	25						0.090		
	30						0.106		
	40						0.132		
	50						0.149		
	60						0.185		
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 2.30)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.062	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.085		
	25						0.108		
	30						0.127		
	40						0.158		
	50						0.179		
	60						0.222		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.25)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.047	-	1式
	20						0.064		
	25						0.081		
	30						0.095		
	40						0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
地中配管	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	-	-	0.036	-	1式
	20						0.050		
	25						0.063		
	30						0.074		
	40						0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-37

一般配管用ステンレス鋼鋼管

(給水・給湯) 拡管式接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.60)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.052	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.071		
	25						0.090		
	30						0.106		
	40						0.132		
	50						0.149		
	60						0.185		
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 4.27)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.062	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.085		
	25						0.108		
	30						0.127		
	40						0.158		
	50						0.179		
	60						0.222		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.35)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.047	-	1式
	20						0.064		
	25						0.081		
	30						0.095		
	40						0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
地中配管	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.00)	-	-	0.036	-	1式
	20						0.050		
	25						0.063		
	30						0.074		
	40						0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-38

一般配管用ステンレス鋼鋼管

(冷温水・蒸気還管・給水・給湯・消火) 溶接接合(1/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他			
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物						
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.20)	1式 (管単価× 0.10)	0.115	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.136					
	25						0.157					
	30						0.176					
	40						0.207					
	50						0.230					
	60						0.275					
機械室・便所配管	75		1.05				0.339					
	80						0.406					
	100						0.509					
	125						0.636					
	150						0.772					
	200						1.077					
	250						1.423					
	300						1.809					
	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	0.138	1式 (労務費× 0.08)	1式			
	20						0.163					
	25						0.188					
	30						0.211					
	40						0.248					
	50						0.276					
	60						0.330					
	75		1.05				0.407					
	80						0.488					
	100						0.611					
	125						0.763					
	150						0.926					
	200						1.292					
	250						1.708					
	300						2.171					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-38

一般配管用ステンレス鋼鋼管

(冷温水・蒸気還管・給水・給湯・消火) 溶接接合(2/2)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.18)	1式 (管単価× 0.10)	0.104 0.122 0.141 0.158 0.186 0.207 0.248 0.305 0.366 0.458 0.572 0.695 0.969 1.281 1.628	—	1式
	20								
	25								
	30								
	40								
	50								
	60								
	75								
	80								
	100								
	125								
	150								
	200								
	250								
	300								
地中配管	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.15)	—	0.081 0.095 0.110 0.123 0.145 0.161 0.193 0.237 0.284 0.356 0.445 0.540 0.754 0.996 1.266	—	1式
	20								
	25								
	30								
	40								
	50								
	60								
	75								
	80								
	100								
	125								
	150								
	200								
	250								
	300								

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-39

一般配管用ステンレス鋼鋼管

(冷温水・給水) ハウジング形管継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他		
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物					
屋内一般配管	60	m	1.10	1式 (管単価×1.47)	-	1式 (管単価×0.10)	0.106	1式 (労務費×0.08)	1式		
	75						0.133				
	80						0.173				
	100		1.05	1式 (管単価×1.10)			0.256				
	125						0.302				
	150						0.368				
	200		1.05	1式 (管単価×0.74)			0.485				
	250						0.653				
	300						0.787				
機械室・便所配管	60	m	1.10	1式 (管単価×2.32)	-	1式 (管単価×0.10)	0.127	1式 (労務費×0.08)	1式		
	75						0.159				
	80						0.207				
	100		1.05	1式 (管単価×1.69)			0.307				
	125						0.363				
	150						0.441				
	200		1.05	1式 (管単価×1.13)			0.582				
	250						0.784				
	300						0.944				
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	60	m	1.10	1式 (管単価×1.24)	-	1式 (管単価×0.10)	0.095	-	1式		
	75						0.119				
	80						0.155				
	100		1.05	1式 (管単価×0.94)			0.230				
	125						0.272				
	150						0.331				
	200		1.05	1式 (管単価×0.63)			0.437				
	250						0.588				
	300						0.708				

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-40

排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管（黒）

MD継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 0.70)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.145	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 1.00)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.174	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-41

排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管

ねじ接合

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.151	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.181	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150						0.692		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	32	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.136	—	1式
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地中配管	32	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.106	—	1式
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-42

排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管

MD継手

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.80)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-43

遠心力鉄筋コンクリート管

(排水)

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	100	m	1.05	-	-	-	0.220	-	1式
	125						0.256		
	150						0.306		
	200						0.400		
	250						0.501		
	300						0.600		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-44

銅管（M）、被覆銅管、保温付被覆銅管

（給水・給湯）

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15 ($\frac{1}{2}B$)	m	1.05	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.059	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20 ($\frac{3}{4}$)						0.082		
	25 (1)						0.105		
	32 ($1\frac{1}{4}$)						0.129		
	40 ($1\frac{1}{2}$)						0.152		
	50 (2)						0.200		
	65 ($2\frac{1}{2}$)						0.247		
	80 (3)						0.293		
	100 (4)						0.388		
	125 (5)						0.482		
	150 (6)						0.576		
機械室・便所配管	15 ($\frac{1}{2}B$)	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.071	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20 ($\frac{3}{4}$)						0.098		
	25 (1)						0.126		
	32 ($1\frac{1}{4}$)						0.155		
	40 ($1\frac{1}{2}$)						0.182		
	50 (2)						0.240		
	65 ($2\frac{1}{2}$)						0.296		
	80 (3)						0.352		
	100 (4)						0.466		
	125 (5)						0.578		
	150 (6)						0.691		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15 ($\frac{1}{2}B$)	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.053	—	1式
	20 ($\frac{3}{4}$)						0.074		
	25 (1)						0.095		
	32 ($1\frac{1}{4}$)						0.116		
	40 ($1\frac{1}{2}$)						0.137		
	50 (2)						0.180		
	65 ($2\frac{1}{2}$)						0.222		
	80 (3)						0.264		
	100 (4)						0.349		
	125 (5)						0.434		
	150 (6)						0.518		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-45

水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（H I V P）

水道用硬質ポリ塩化ビニル管（V P）

（給水）

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.046	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.062		
	25						0.074		
	30						0.079		
	40						0.101		
	50						0.128		
	65						0.163		
	75						0.190		
	100						0.245		
	125						0.301		
	150						0.356		
機械室・便所配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.055	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.074		
	25						0.089		
	30						0.095		
	40						0.121		
	50						0.154		
	65						0.196		
	75						0.228		
	100						0.294		
	125						0.361		
	150						0.427		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.041	—	1式
	20						0.056		
	25						0.067		
	30						0.071		
	40						0.091		
	50						0.115		
	65						0.147		
	75						0.171		
	100						0.221		
	125						0.271		
	150						0.320		
地中配管	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.10)	—	0.032	—	1式
	20						0.043		
	25						0.052		
	30						0.055		
	40						0.071		
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-46

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）

（排水・通気）（1／2）

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管[m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.20)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.046	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.062		
	25						0.074		
	30						0.079		
	40						0.101		
	50						0.128		
	65						0.163		
	75						0.190		
	100						0.245		
	125						0.301		
	150						0.356		
	200						0.466		
	250						0.577		
	300						0.688		
機械室・便所配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.055	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.074		
	25						0.089		
	30						0.095		
	40						0.121		
	50						0.154		
	65						0.196		
	75						0.228		
	100						0.294		
	125						0.361		
	150						0.427		
	200						0.559		
	250						0.692		
	300						0.826		

(注) 1. リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)は屋内用とする。

2. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1-1-46

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）

（排水・通気）（2/2）

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.041 0.056 0.067 0.071 0.091 0.115 0.147 0.171 0.221 0.271 0.320 0.419 0.519 0.619	-	1式
	20								
	25								
	30								
	40								
	50								
	65								
	75								
	100								
	125								
	150								
	200								
	250								
	300								
地中配管	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	-	0.032 0.043 0.052 0.055 0.071 0.090 0.114 0.133 0.172 0.211 0.249 0.326 0.404 0.482	-	1式
	20								
	25								
	30								
	40								
	50								
	65								
	75								
	100								
	125								
	150								
	200								
	250								
	300								

(注) 1. リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)は屋内用とする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-47

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
地中配管	40	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	-	0.071	—	1式
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		
	200						0.326		
	250						0.404		
	300						0.482		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-48

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.117	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.148		
	65						0.189		
	75						0.220		
	100						0.284		
	125						0.349		
	150						0.412		
機械室・便所配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.140	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.178		
	65						0.227		
	75						0.264		
	100						0.341		
	125						0.418		
	150						0.495		
(架空・暗渠内・共同溝内) 屋外配管	40	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.105	—	1式
	50						0.133		
	65						0.170		
	75						0.198		
	100						0.256		
	125						0.314		
	150						0.371		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-49

摘要		単位	材料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物			
機械室・便所配管	30	m	1.05	-	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.10)	0.218	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.258		
	50						0.323		
	65						0.377		
	75						0.495		
	100						0.588		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-50

摘要		単位	材料			雑材料	配管工 [人]	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手・接合材等	支持金物			
屋内一般配管 屋外配管(架空)	6.35 [0.8]	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.40)	1式 (材料費× 0.15)	0.034	1式
	9.52 [0.8]						0.050	
	12.70 [0.8]						0.064	
	15.88 [1.0]						0.080	
	19.05 [1.05]						0.094	
	22.22 [1.20]						0.109	
	25.40 [1.35]						0.125	
	28.58 [1.55]						0.140	
	31.75 [1.7]						0.158	
	34.92 [1.85]						0.170	
	38.10 [2.0]						0.184	
	44.45 [2.3]						0.210	
	50.80 [2.65]						0.242	

(注) 1. 呼び径の数字は銅管の外径(mm)を、〔〕内数字は銅管の肉厚(mm)を示す。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-1-5 1

冷媒用断熱材被覆銅管

施工箇所	呼び径	断熱材		単位	材料				雜材料	配管工 [人]	その他
		液管	ガス管		管[m]	継手・接合材等	支持金物	保護プレート [枚]			
屋内一般配管 屋外配管(架空)	6.35 [0.8]	10	20	m	1.05	1式 (管単価 ×0.30)	1式 (管単価 ×0.40)	1	1式 (材料費 ×0.15)	0.044	1式
	9.52 [0.8]									0.060	
	12.70 [0.8]									0.074	
	15.88 [1.0]									0.090	
	19.05 [1.05]									0.104	
	22.22 [1.20]									0.119	
	25.40 [1.35]									0.135	
	28.58 [1.55]									0.150	
	31.75 [1.7]									0.168	
	34.92 [1.85]									0.180	
	38.10 [2.0]									0.194	
	44.45 [2.3]									0.220	
	50.80 [2.65]									0.252	

(注) 1. 呼び径の数字は銅管の外径(mm)を、〔〕内数字は銅管の肉厚(mm)を示す。

2. 断熱材の数字は厚み(mm)を示し、値は以上表示とする。

3. 「その他」の率対象は、配管工とする。

2 配管附属品

2-1 一般事項

- (1) 表M1-1-5 2～表M1-1-5 4の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管工事に用いる弁類、継手及び計器類に適用する。
- (2) 細目工種

表M1-1-52

一般弁類

細　　目	摘要	単位	材　　料	配管工[人]	その他	備　　考
	呼び径		弁類[個]			
弁　　類 (仕切弁、玉形弁、逆止弁、ボール弁、減圧弁、安全弁、コック、エア抜弁、吸排気弁、ストレーナ) (バタフライ弁) (多量トラップ) (高圧トラップ) (低圧トラップ)	15	個	1	0.07	1式	バタフライ弁は、配管工の歩掛りを50%、多量トラップは、配管工の歩掛りを200%とする。
	20			0.08		
	25			0.09		
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
	65			0.28		
	80			0.34		
	100			0.40		
	125			0.48		
	150			0.65		
	200			0.72		
	250			0.90		
	300			1.10		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-53

伸縮管継手・フレキシブルジョイント等(1/2)

細　　目	摘要	単位	材　　料	配管工[人]	その他	備　　考
	呼び径		継手等[個]			
伸縮管継手 (ベローズ形(単式)) (ベローズ形(複式)) (スリープ形)	15	個	1	0.54	1式	ベローズ形(単式)は、配管工の歩掛けりを60%とする。
	20			0.54		
	25			0.77		
	32			0.77		
	40			0.77		
	50			1.00		
	65			1.34		
	80			1.57		
	100			2.19		
	125			3.23		
	150			3.93		
	200			4.33		
	250			5.27		
	300			5.84		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-53

伸縮管継手・フレキシブルジョイント等(2/2)

細目	摘要 呼び径	単位	材 料	配管工[人]	その他の率	備考
			継手等[個]			
ボールジョイント 防振継手 (ベローズ形、合成ゴム 製) フレキシブルジョイント (ベローズ形、合成ゴム 製)	15	個	1	0.10	1式	
	20			0.10		
	25			0.10		
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
	65			0.28		
	80			0.34		
	100			0.40		
	125			0.48		
	150			0.65		
	200			0.72		
	250			0.90		
	300			1.10		
蒸発タンク (高圧トラップ 装置用)	100	個	1	0.16	1式	
	125			0.18		
	150			0.20		
	200			0.25		
リフト継手	20	組	2	0.16	1式	
	25			0.16		
	32			0.16		
	40			0.20		
フレキシブルチューブ	20	本	1[本]	0.10	1式	
	25			0.10		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-1-54

計器類						
細 目	単位	材 料	配管工[人]	その他の率	備 考	
		計器類[個]				
圧 力 計 (水 用)	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共	
圧 力 計 (蒸 気 用)	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共 サイホン管(10φ)共	
連 成 計	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共 蒸気用はサイホン管(10φ) 付	
温 度 計	個	1	0.23	1式		
フロートスイッチ (オイルサービスタンク用)	個	1	1.00	1式		
地 震 感 知 器	組	1	0.40	1式	配管配線工事は含まない。	
煤 煙 濃 度 計	組	1	0.70	1式	配管配線工事は含まない。	
瞬 間 流 量 計	個	1	0.23	1式		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

3 保温工事

3-1 一般事項

- (1) 表M1-1-5 5～表M1-1-5 9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 表M1-1-6 0、表M1-1-6 1の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3) 本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 排気筒、機器類及び弁類の保温工事に適用する。
- (2) 細目工種

(排気筒保温)

表M 1-1-55

排気筒保温

区分	施工箇所	摘要		単位	材料			雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
		保 温 材 質	保 温 厚 [mm]		ロック ウール 保温帶 [m ²]	アルミガ ラスクロス [m ²]	きつ甲金 網(鉄) [m ²]				
排気筒	屋内隠ぺい	ロックウール	50	m ²	1.45	1.64	1.70	1式 (材料費×0.1)	1式 (材料費+雑材料費)×0.03	0.22	1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

(機器類保溫)

表M 1-1-56

機器類保溫

区分	摘要		部位	材料					雜 材 料	運 搬 費	保 溫 工 [人]	ダクト工			その 他
	保 温 材 質	保 温 厚 [mm]		鉛		保溫板	ロック ウール ブラン ケット	ポリエ チレン フィルム 1.35m 幅				カラ ー 亜鉛 鉄板 0.35 mm	溶融アル ミニウム 亜鉛 鉄板 0.35 mm	ステン レス 鋼板 0.3 mm	
				38L [本]	65L [本]		[m ²]	[m ²]	[m ²]			[人]	[人]	[人]	
煙道	ロ ック ワ ー ル	m ²	1式 （ 材 料 費 + 雜 材 料 費 ） × 0.1	—	—	—	1.35	—	1.75	1式 （ 材 料 費 + 雜 材 料 費 ） × 0.03	0.23	0.34	0.34	0.58	1式
冷水タンク 冷温水タンク				—	15	1.3	—	3.14	1.9		0.16	0.38	0.38	0.64	
冷水ヘッダー 冷温水ヘッダー				—	15	1.3	—	3.14	2.5		0.30	0.96	0.96	1.66	
温水タンク 還水タンク				—	15	1.3	—	—	1.9		0.15	0.38	0.38	0.64	
温水ヘッダー 蒸気ヘッダー 熱交換器				—	15	1.3	—	—	2.5		0.29	0.96	0.96	1.66	
膨張タンク				15	—	1.3	—	—	1.9		0.15	0.38	0.38	0.64	
貯湯タンク				—	15	1.3	—	—	2.5		0.29	0.96	0.96	1.66	
冷水タンク 冷温水タンク	グラ ス ワ ー ル	m ²	1式 （ 材 料 費 + 雜 材 料 費 ） × 0.1	—	15	1.3	—	3.14	1.9	1式 （ 材 料 費 + 雜 材 料 費 ） × 0.03	0.14	0.38	0.38	0.64	1式
冷水ヘッダー 冷温水ヘッダー				—	15	1.3	—	3.14	2.5		0.27	0.96	0.96	1.66	
温水タンク 還水タンク				—	15	1.3	—	—	1.9		0.13	0.38	0.38	0.64	
温水ヘッダー 蒸気ヘッダー 熱交換器				—	15	1.3	—	—	2.5		0.26	0.96	0.96	1.66	
膨張タンク				15	—	1.3	—	—	1.9		0.13	0.38	0.38	0.64	
貯湯タンク				—	15	1.3	—	—	2.5		0.26	0.96	0.96	1.66	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

（弁類保溫）

表M 1-1-5 7

弁類保溫（ポリスチレンフォーム）(1/2)

区分	保温材質	施工箇所	呼び径	摘要										雜材料	運搬費	保温工[人]	ダクト工[人]	その他				
				単位			材料															
				ポリスチレン フォームカバー[個]			粘着 テープ [m]	ポリエ チレン フィル ム [m ²]	アルミ ガラス クロス [m ²]	着色ア ルミガラ スクロス [m ²]	カラー亜鉛 鉄板[m ²]		0.27 mm	0.35 mm								
給	屋内露出 (カラーア 亜鉛 鉄板)	65 80 100 125 150 200 250 300	個	1	—	—	1.94	—	—	—	1.11	—	1式 (材料費+雜 材料費) × 0.05 × 0.03	0.143 0.155 0.200 0.218 0.238 0.266 0.333 0.400	0.597 0.672 0.746 0.822 0.896 1.045 1.194 1.493	1式						
				1	—	—	2.08	—	—	—	1.28	—										
				—	1	—	2.35	—	—	—	1.56	—										
				—	1	—	2.64	—	—	—	1.87	—										
				—	1	—	2.91	—	—	—	2.17	—										
				—	1	—	3.47	—	—	—	—	2.78										
				—	—	1	4.04	—	—	—	—	3.63										
				—	—	1	4.61	—	—	—	—	4.54										
水	天井内、 P.S内 ポリスチレン フォーム	65 80 100 125 150 200 250 300	個	1	—	—	1.94	—	1.08	—	—	—	1式 (材料費+雜 材料費) × 0.05 × 0.03	0.222 0.239 0.308 0.335 0.367 0.388 0.512 0.612	— — — — — — — —	1式						
				1	—	—	2.08	—	1.22	—	—	—										
				—	1	—	2.35	—	1.51	—	—	—										
				—	1	—	2.64	—	1.82	—	—	—										
				—	1	—	2.91	—	2.12	—	—	—										
				—	1	—	3.47	—	2.75	—	—	—										
				—	—	1	4.04	—	3.58	—	—	—										
				—	—	1	4.61	—	4.51	—	—	—										
暗渠内 (ピット内 を含む。)	65 80 100 125 150 200 250 300	個	暗渠内 (ピット内 を含む。)	1	—	—	1.94	1.02	—	1.08	—	—	1式 (材料費+雜 材料費) × 0.05 × 0.03	0.302 0.324 0.418 0.455 0.497 0.527 0.753 0.819	— — — — — — — —	1式						
				1	—	—	2.08	1.18	—	1.22	—	—										
				—	1	—	2.35	1.46	—	1.51	—	—										
				—	1	—	2.64	1.78	—	1.82	—	—										
				—	1	—	2.91	2.06	—	2.12	—	—										
				—	1	—	3.47	2.69	—	2.75	—	—										
				—	—	1	4.04	3.53	—	3.58	—	—										
				—	—	1	4.61	4.48	—	4.51	—	—										

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

弁類保溫（ポリスチレンフォーム）(2/2)

区分	保温材質	施工箇所	呼び径	単位	材料							雜材料	運搬費	保温工[人]	ダクト工[人]	その他				
					ポリスチレン フォームカバー[個]			粘着 テープ [m]	ポリエ チレン フィル ム [m ²]	溶融アルミニウ ム-亜鉛鉄板 [m ²]		ステン レス鋼 板[m ²]								
					30厚	40厚	50厚			0.27 mm	0.35 mm									
給水	ポリスチレンフォーム	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	個	65	1	-	-	1.94	1.02	1.11	-	-	1式 （材料費+雜材料費）× 0.05	0.223	0.621	1式				
				80	1	-	-	2.08	1.18	1.28	-	-		0.240	0.700					
				100	-	1	-	2.35	1.46	1.56	-	-		0.310	0.777					
				125	-	1	-	2.64	1.78	1.87	-	-		0.338	0.856					
				150	-	1	-	2.91	2.06	2.17	-	-		0.368	0.933					
				200	-	1	-	3.47	2.69	-	2.78	-		0.405	1.088					
				250	-	-	1	4.04	3.53	-	3.63	-		0.574	1.243					
				300	-	-	1	4.61	4.48	-	4.54	-		0.607	1.554					
	ポリスチレンフォーム	屋外露出（ステンレス鋼板）	個	65	1	-	-	1.94	1.02	-	-	1.11	1式 （材料費+雜材料費）× 0.05	0.223	0.846	1式				
				80	1	-	-	2.08	1.18	-	-	1.28		0.240	0.944					
				100	-	1	-	2.35	1.46	-	-	1.56		0.310	1.058					
				125	-	1	-	2.64	1.78	-	-	1.87		0.338	1.172					
				150	-	1	-	2.91	2.06	-	-	2.17		0.368	1.270					
				200	-	1	-	3.47	2.69	-	-	2.78		0.405	1.482					
				250	-	-	1	4.04	3.53	-	-	3.63		0.574	1.694					
				300	-	-	1	4.61	4.48	-	-	4.54		0.607	2.118					

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表M1-1-58

弁類保溫（ロックウール）(1/2)

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	摘要							雜材料	運搬費	保溫工[人]	ダクト工[人]	その他						
				材 料																	
				ロックウール 保溫帶[m ²] 25厚	ロックウール 保溫板[m ²] 40厚	ポリエチレン フィルム[m ²] 50厚	アルミガラス クロス[m ²]	着色アルミガラス クロス[m ²]	カラー亜鉛 鉄板[m ²] 0.27mm	カラー亜鉛 鉄板[m ²] 0.35mm											
冷水・冷温水	ロックウール	屋内露出 (カラー亜鉛鉄板)	65	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	—	1式 (材料費× 0.05) × 0.03	0.183	0.597	1式						
			80	0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37	—		0.196	0.672							
			100	0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56	—		0.253	0.746							
			125	0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87	—		0.276	0.822							
			150	0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17	—		0.300	0.896							
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	—	—	2.78		0.336	1.045							
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	—	—	3.63		0.421	1.194							
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	—	—	4.54		0.506	1.493							
冷水・冷温水	ロックウール	天井内、P.S内	65	0.20	0.52	—	1.09	1.15	—	—	—	1式 (材料費× 0.05) × 0.03	0.251	—	1式						
			80	0.28	0.64	—	1.26	1.30	—	—	—		0.270	—							
			100	0.37	0.78	—	1.46	1.51	—	—	—		0.348	—							
			125	0.54	0.99	—	1.78	1.82	—	—	—		0.380	—							
			150	0.73	1.20	—	2.06	2.12	—	—	—		0.414	—							
			200	1.08	1.37	—	2.69	2.75	—	—	—		0.444	—							
			250	1.86	—	2.29	3.53	3.58	—	—	—		0.579	—							
			300	2.90	—	3.23	4.48	4.51	—	—	—		0.696	—							
冷水・冷温水	ロックウール	暗渠内 (ピット内を含む。)	65	0.20	0.52	—	1.09	—	1.15	—	—	1式 (材料費× 0.05) × 0.03	0.322	—	1式						
			80	0.28	0.64	—	1.26	—	1.30	—	—		0.346	—							
			100	0.37	0.78	—	1.46	—	1.51	—	—		0.445	—							
			125	0.54	0.99	—	1.78	—	1.82	—	—		0.486	—							
			150	0.73	1.20	—	2.06	—	2.12	—	—		0.529	—							
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	2.75	—	—		0.568	—							
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	3.58	—	—		0.741	—							
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	4.51	—	—		0.890	—							

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保溫工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

弁類保溫（ロックウール）（2/2）

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	材料							雜材料	運搬費	保溫工[人]	ダクト工[人]	その他
				ロックウール保溫帶[m ²]	ロックウール保溫板[m ²]	ポリエチレンフィルム[m ²]	溶融アルミニウム-亜鉛鉄板[m ²]		ステンレス鋼板[m ²]						
				25厚	40厚	50厚	0.27mm	0.35mm	0.2mm						
冷水・冷温水	ロックウール	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	0.20	0.52	—	1.09	1.19	—	—	1式（材料費+雜材料費）×0.05	1式（材料費+雜材料費）×0.03	0.183	0.621	1式
			80	0.28	0.64	—	1.26	1.37	—	—			0.196	0.700	
			100	0.37	0.78	—	1.46	1.56	—	—			0.253	0.777	
			125	0.54	0.99	—	1.78	1.87	—	—			0.276	0.856	
			150	0.73	1.20	—	2.06	2.17	—	—			0.300	0.933	
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	2.78	—			0.336	1.088	
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	3.63	—			0.421	1.243	
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	4.54	—			0.506	1.554	
		屋外露出（ステンレス鋼板）	65	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	1式（材料費+雜材料費）×0.05	1式（材料費+雜材料費）×0.03	0.183	0.846	1式
			80	0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37			0.196	0.944	
			100	0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56			0.253	1.058	
			125	0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87			0.276	1.172	
			150	0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17			0.300	1.270	
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	—	2.78			0.336	1.482	
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	—	3.63			0.421	1.694	
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	—	4.54			0.506	2.118	

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保溫工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

表M1-1-59

弁類保溫（グラスウール）(1/2)

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	摘要							雜材料	運搬費	保溫工[人]	ダクト工[人]	その他						
				材 料																	
				グラスウール保溫帶[m ²]	グラスウール保溫板[m ²]	ポリエチレンフィルム[m ²]	アルミガラスクロス[m ²]	着色アルミガラスクロス[m ²]	カラー亜鉛鉄板[m ²]												
				25厚	40厚	50厚				0.27mm 0.35mm											
冷水・冷温水	グラスウール	屋内露出（カラー亜鉛鉄板）	65	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	—	1式（材料費×0.05）×0.03	0.165	0.597	1式						
			80	0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37	—		0.175	0.672							
			100	0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56	—		0.228	0.746							
			125	0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87	—		0.249	0.822							
			150	0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17	—		0.270	0.896							
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	—	—	2.78		0.303	1.045							
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	—	—	3.63		0.379	1.194							
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	—	—	4.54		0.456	1.493							
冷水・冷温水	グラスウール	天井内、P.S内	65	0.20	0.52	—	1.09	1.15	—	—	—	1式（材料費×0.05）×0.03	0.226	—	1式						
			80	0.28	0.64	—	1.26	1.30	—	—	—		0.243	—							
			100	0.37	0.78	—	1.46	1.51	—	—	—		0.313	—							
			125	0.54	0.99	—	1.78	1.82	—	—	—		0.342	—							
			150	0.73	1.20	—	2.06	2.12	—	—	—		0.373	—							
			200	1.08	1.37	—	2.69	2.75	—	—	—		0.400	—							
			250	1.86	—	2.29	3.53	3.58	—	—	—		0.522	—							
			300	2.90	—	3.23	4.48	4.51	—	—	—		0.627	—							
冷水・冷温水	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	65	0.20	0.52	—	1.09	—	1.15	—	—	1式（材料費×0.05）×0.03	0.291	—	1式						
			80	0.28	0.64	—	1.26	—	1.30	—	—		0.311	—							
			100	0.37	0.78	—	1.46	—	1.51	—	—		0.401	—							
			125	0.54	0.99	—	1.78	—	1.82	—	—		0.437	—							
			150	0.73	1.20	—	2.06	—	2.12	—	—		0.477	—							
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	2.75	—	—		0.511	—							
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	3.58	—	—		0.667	—							
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	4.51	—	—		0.802	—							

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保溫工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

弁類保溫（グラスウール）（2/2）

区分	保溫材質	施工箇所	呼び径	材料							雜材料	運搬費	保溫工[人]	ダクト工[人]	その他
				グラスウール保溫帶[m ²]	グラスウール保溫板[m ²]	ポリエチレンフィルム[m ²]	溶融アルミニウム-亜鉛鉄板[m ²]		ステンレス鋼板[m ²]						
				25厚	40厚	50厚	0.27mm	0.35mm	0.2mm						
冷水・冷温水	グラスウール	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	0.20	0.52	—	1.09	1.19	—	—	1式（材料費+雜材料費）×0.05	0.03	0.165	0.621	1式
			80	0.28	0.64	—	1.26	1.37	—	—			0.175	0.700	
			100	0.37	0.78	—	1.46	1.56	—	—			0.228	0.777	
			125	0.54	0.99	—	1.78	1.87	—	—			0.249	0.856	
			150	0.73	1.20	—	2.06	2.17	—	—			0.270	0.933	
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	2.78	—			0.303	1.088	
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	3.63	—			0.379	1.243	
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	4.54	—			0.456	1.554	
	グラスウール	屋外露出（ステンレス鋼板）	65	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	1式（材料費+雜材料費）×0.05	0.03	0.165	0.846	1式
			80	0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37			0.175	0.944	
			100	0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56			0.228	1.058	
			125	0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87			0.249	1.172	
			150	0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17			0.270	1.270	
			200	1.08	1.37	—	2.69	—	—	2.78			0.303	1.482	
			250	1.86	—	2.29	3.53	—	—	3.63			0.379	1.694	
			300	2.90	—	3.23	4.48	—	—	4.54			0.456	2.118	

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保溫工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費、保溫工及びダクト工とする。

3-3 市場単価

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 配管に用いる保温（グラスウール）に適用する。
- ロ. ダクトに用いる保温及び消音内貼に適用する。
- ハ. スパイラルダクト及び排煙円形ダクトの適用範囲は $100\sim350\phi$ とする。
- ニ. 対象配管がステンレス鋼鋼管及び銅管の場合については、本歩掛りの呼び径適用は表M1-1-6-2による。

(2) 細目工種

表M1-1-6-0

配管に用いる保温（グラスウール）			
細目	摘要	単位	備考
給水管、排水管、給湯管及び温水管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、屋外露出・浴室など	m	塗装工事(さび止め)は含まない。
冷水・冷温水管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、屋外露出・浴室など	m	
蒸気管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、屋外露出・浴室など	m	塗装工事(さび止め)は含まない。

表M1-1-6-1

ダクトに用いる保温及び消音内貼			
細目	摘要	単位	備考
一般ダクト	長方形ダクト 屋内露出、機械室・書庫・倉庫、屋内隠ぺい・ダクトシャフト内、屋外露出	m^2	
	スパイラルダクト 屋内露出、機械室・書庫・倉庫、屋内隠ぺい・ダクトシャフト内、屋外露出($100\sim350\phi$)	m	
消音内貼	サプライチャンバー、消音チャンバー、消音エルボ	m^2	
排煙ダクト	長方形ダクト 屋内隠ぺい	m^2	
	円形ダクト 屋内隠ぺい($100\sim350\phi$)	m	

表M1-1-6-2

呼び径適用

鋼管	呼び径													
	15 ^A	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
ステンレス鋼鋼管	20 ^{SU}	25	30	40	50	60	75	80	100	125	150	200	250	300
銅管	20 ^{CU}	25	32	40	-	50	65	80	100	125	150	-	-	-

4 塗装及び防錆工事

4-1 一般事項

- (1) 表M1-1-6 3～表M1-1-6 7の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管、ダクト及び機器の塗装及び防錆に適用する。
- (2) 細目工種

表M1-1-63

配管塗装(1/2)

区分	施工箇所	呼び径	単位	材 料				塗装工 [人]	その他の		
				さび止めペイント		合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	アルミニウムペイント 2回 [kg]				
				1回 [kg]	2回 [kg]						
配管用炭素鋼钢管 (黒管)	露 出 (油)	15	m	—	0.023	0.019	—	0.027	1式		
		20		—	0.029	0.024	—	0.028			
		25		—	0.036	0.030	—	0.030			
		32		—	0.046	0.038	—	0.033			
		40		—	0.052	0.043	—	0.034			
		50		—	0.065	0.053	—	0.037			
		65		—	0.082	0.067	—	0.042			
		80		—	0.095	0.078	—	0.045			
		100		—	0.122	0.101	—	0.052			
		125		—	0.149	0.122	—	0.059			
		150		—	0.177	0.145	—	0.066			
		200		—	0.231	0.190	—	0.079			
		250		—	0.286	0.235	—	0.093			
		300		—	0.340	0.280	—	0.107			
	露 出 (蒸 気)	15		—	0.023	—	0.014	0.027	1式		
		20		—	0.029	—	0.017	0.028			
		25		—	0.036	—	0.021	0.030			
		32		—	0.046	—	0.027	0.033			
		40		—	0.052	—	0.031	0.034			
		50		—	0.065	—	0.038	0.037			
		65		—	0.082	—	0.048	0.042			
		80		—	0.095	—	0.056	0.045			
		100		—	0.122	—	0.072	0.052			
		125		—	0.149	—	0.087	0.059			
		150		—	0.177	—	0.104	0.066			
		200		—	0.231	—	0.136	0.079			
		250		—	0.286	—	0.168	0.093			
		300		—	0.340	—	0.200	0.107			
	隠 べ い (蒸気の保温される配管を含む)	15	m	—	0.023	—	—	0.015	1式		
		20		—	0.029	—	—	0.016			
		25		—	0.036	—	—	0.017			
		32		—	0.046	—	—	0.018			
		40		—	0.052	—	—	0.019			
		50		—	0.065	—	—	0.021			
		65		—	0.082	—	—	0.023			
		80		—	0.095	—	—	0.025			
		100		—	0.122	—	—	0.029			
		125		—	0.149	—	—	0.033			
		150		—	0.177	—	—	0.036			
		200		—	0.231	—	—	0.044			
		250		—	0.286	—	—	0.051			
		300		—	0.340	—	—	0.059			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

配管塗装（2/2）

区分	施工箇所	呼び径	単位	材 料				塗装工 [人]	その他の		
				さび止めペイント		合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	アルミニウムペイント 2回 [kg]				
				1回 [kg]	2回 [kg]						
配管用炭素鋼钢管（黒管）（VA、PA）	露 出	15	m	—	—	0.019	—	0.015	1式		
		20		—	—	0.024	—	0.016			
		25		—	—	0.030	—	0.017			
		32		—	—	0.038	—	0.018			
		40		—	—	0.043	—	0.019			
		50		—	—	0.053	—	0.021			
		65		—	—	0.067	—	0.023			
		80		—	—	0.078	—	0.025			
		100		—	—	0.101	—	0.029			
		125		—	—	0.122	—	0.033			
		150		—	—	0.145	—	0.036			
		200		—	—	0.190	—	0.044			
		250		—	—	0.235	—	0.051			
		300		—	—	0.280	—	0.059			
配管用炭素鋼钢管（白管）	露 出	15	m	0.014	—	0.019	—	0.022	1式		
		20		0.017	—	0.024	—	0.022			
		25		0.021	—	0.030	—	0.024			
		32		0.027	—	0.038	—	0.027			
		40		0.031	—	0.043	—	0.028			
		50		0.038	—	0.053	—	0.030			
		65		0.048	—	0.067	—	0.035			
		80		0.056	—	0.078	—	0.037			
		100		0.072	—	0.101	—	0.042			
		125		0.088	—	0.122	—	0.048			
		150		0.104	—	0.145	—	0.054			
		200		0.136	—	0.190	—	0.064			
		250		0.168	—	0.235	—	0.076			
		300		0.200	—	0.280	—	0.088			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

表M1-1-64

機器類塗装

摘要		単位	材料					塗装工 [人]	その他	備考
区分	施工箇所		さび止め ペイント 2回 [kg]	アルミニウム ペイント 2回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	耐熱さび止め ペイント 2回 [kg]	耐熱塗料 2回 [kg]			
鉄製放熱器	露出	m ²	0.39	0.22	—	—	—	0.140	1式	
支持金物及び 架台類	露出	m ²	0.34	0.22	—	—	—	0.180	1式	合成樹脂調合ペイントの場合は0.28kg
	隠ぺい		0.34	—	—	—	—	0.090		
鋼板製水槽	外 面	m ²	—	—	0.28	—	—	0.072	1式	さび止め塗装分が水槽の価格に含まれている場合
鋼板製煙道	断熱なし	m ²	—	—	—	0.30	0.16	0.160	1式	
	断熱あり		—	—	—	0.30	—	0.080		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

表M1-1-65

ダクト塗装

摘要		単位	材 料				塗装工 [人]	その他	備 考
区分	施工箇所		さび止め ペイント 1回 [kg]	さび止め ペイント 4回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント (黒つやけし) 2回[kg]			
亜鉛板製ダクト	露出	m ²	0.20	—	0.28	—	0.066	1式	
	内 面		—	—	—	0.28	0.069		室内外より見える範囲の塗装
鋼板製ダクト	露出	m ²	—	0.68	0.28	—	0.090	1式	さび止めペイントは、内面2回、 外面2回
	隠ぺい		—	0.68	—	—	0.077		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

表M1-1-66

文字標識等

区分	建物延べ 面積[m ²]	単位	塗装工 [人]	その 他	備 考	摘要		単 位	塗装工 [人]	その 他	備 考
						区分	建物延べ 面積[m ²]				
衛 生	500	式	—	1式		空 調	500	式	3.13	1式	
	1,000		0.84				1,000		4.81		
	2,000		1.28				2,000		7.38		
	3,000		1.65				3,000		9.48		
	5,000		2.25				5,000		13.00		
	7,500		2.89				7,500		16.70		
	10,000		3.45				10,000		19.94		
	15,000		4.43				15,000		25.62		
	20,000		5.29				20,000		30.61		
	30,000		6.78				30,000		39.32		
	50,000		9.29				50,000		53.90		

(注) 1. 「その他」の率対象は、塗装工とする。

表M1-1-67

配管防食（1/2）

摘要			単位	材料										雜 材 料	運 搬 費	配管工 [人]	その 他					
区分	施工箇所	呼び径		プラスチックテープ 1/2重ね1回巻き[m]						ペトロラタム系防食テープ 1/2重ね1回巻き[m]												
				25幅	50幅	75幅	100幅	150幅	200幅	50幅	100幅	150幅	200幅									
鉛 管	コンクリート内	30	m	—	6.4	—	—	—	—	—	—	—	—	1式 （材料費+雑 材料費）× 0.05	1式 （材料費 × 0.05 ）× 0.03	1式 （材料費 × 0.05 ）	0.007	1式				
		40		—	7.3	—	—	—	—	—	—	—	—				0.008					
		50		—	9.1	—	—	—	—	—	—	—	—				0.009					
		65		—	—	7.7	—	—	—	—	—	—	—				0.011					
		75		—	—	9.0	—	—	—	—	—	—	—				0.013					
		100		—	—	11.5	—	—	—	—	—	—	—				0.016					
鋼 管	地中埋設 (ペトロラタム系 防食テープ)	15	m	—	3.3	—	—	—	—	3.1	—	—	—	1式 （材料費+雑 材料費）× 0.05 ）	1式 （材料費 × 0.05 ）× 0.03	1式 （材料費 × 0.05 ）	0.043	1式				
		20		—	4.1	—	—	—	—	3.9	—	—	—				0.043					
		25		—	5.0	—	—	—	—	4.8	—	—	—				0.043					
		32		—	6.2	—	—	—	—	6.1	—	—	—				0.044					
		40		—	7.0	—	—	—	—	6.9	—	—	—				0.044					
		50		—	—	—	4.3	—	—	—	4.3	—	—				0.057					
		65		—	—	—	5.4	—	—	—	5.4	—	—				0.058					
		80		—	—	—	6.3	—	—	—	6.2	—	—				0.058					
		100		—	—	—	8.1	—	—	—	8.0	—	—				0.070					
		125		—	—	—	—	7.0	—	—	—	6.5	—				0.072					
		150		—	—	—	—	7.7	—	—	—	7.7	—				0.084					
		200		—	—	—	—	—	7.5	—	—	—	7.5				0.098					
		250		—	—	—	—	—	9.3	—	—	—	9.3				0.112					
		300		—	—	—	—	—	—	11.8	—	—	—				0.140					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び配管工とする。

配管防食 (2/2)

区分	施工箇所	呼び径	単位	材 料				雜 材 料	運 搬 費	配管工 [人]	その 他				
				ブチル系防食テープ 1/2重ね2回巻き[m]											
				50幅	100幅	150幅	200幅								
鋼 管	地中埋設 (ブチル系 防食テープ)	m	15	6.3	—	—	—	1式 (材料費× 0.05) × 0.03	1式 (材料費+雜 材料費) × 0.03	0.059	1式				
			20	7.8	—	—	—			0.059					
			25	9.7	—	—	—			0.059					
			32	12.1	—	—	—			0.059					
			40	13.8	—	—	—			0.059					
			50	—	8.5	—	—			0.077					
			65	—	10.7	—	—			0.077					
			80	—	12.5	—	—			0.077					
			100	—	16.0	—	—			0.086					
			125	—	—	13.0	—			0.086					
			150	—	—	15.3	—			0.096					
			200	—	—	—	15.0			0.107					
			250	—	—	—	18.6			0.118					
			300	—	—	—	22.1			0.152					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料、運搬費及び配管工とする。

5 機器搬入

5-1 一般事項

(1) 表M1-1-68の細目工種は、標準歩掛りを適用する。

(2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

(3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 機器搬入費は、機器を現場敷地内の仮置場から設置場所まで運び入れ、基礎上に仮据付けを行うまでの費用であり、単独の機器の質量が100kg以上の機器搬入に適用する。

(2) 細目工種

表M1-1-68

機器搬入費					
細目	単位	名 称	摘 要	所 要 量	備 考
機 器 搬 入 費	t	揚重機賃料	トラッククレーン又はラフテーンクレーン 16 t	1式 (0.347[台・日/t]× 賃料[円/台・日])	
		油圧ジャッキ損料	20 t	1式 (1.736[台・日/t]× 損料[円/台・日])	
		コロ	SGP100A×2m	1式 (8.119×10 ⁻³ [m/t]× 材料単価[円/m])	
		道板	松 4 m×3.6 cm ×15 cm	1式 (0.198×10 ⁻³ [m ³ /t]× 材料単価[円/m ³])	
		油圧ジャッキ、コロ、道板の運搬費	トラック普通用2t積	1式 (0.0175[日/t]× 運搬機械運転[円/日])	「運搬機械運転」は表M1-1-73による。
		とび工		1.33 [人]	
その他				1式	

(注) 1. 機器搬入費は、質量、容積及び同時搬入の有無により表 M1-1-69の補正率を乗ずる。
2. 「その他」の率対象は、とび工とする。

表M1-1-69

補正率

区分		摘要	補正率	備考
重量品	600 kg/m ³ 以上	250 kg 以下	1.30	単独搬入の場合は、補正率を30%増しする。
		500 kg 以下	1.20	
		800 kg 以下	1.10	
		1,000 kg 以下	1.00	
		3,000 kg 以下	0.85	
		5,000 kg 以下	0.75	
		7,000 kg 以下	0.70	
		10,000 kg 以下	0.60	
		15,000 kg 以下	0.50	
		600 kg/m ³ 未満	1.00	
容積品	600 kg/m ³ 未満	500 kg/m ³ 未満	1.20	
		400 kg/m ³ 未満	1.40	
		300 kg/m ³ 未満	1.70	
		200 kg/m ³ 未満	2.00	
		100 kg/m ³ 未満	2.50	

6 総合調整

6-1 一般事項

(1) 表M1-1-70の細目工種は、標準歩掛りを適用する。

(2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

(3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

6-2 標準歩掛けり

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 空気調和設備、換気設備、排煙設備、給水設備、給湯設備及び消火設備における、工事全体の総合調整に適用する。なお、主要機器の試運転調整は、それぞれの労務費又は機器の価格に含まれる。

(2) 細目工種

表M1-1-70

総合調整								
細目	区分	摘要	単位	配管工 [人]	ダクト工 [人]	設備機械工 [人]	その他	備考
総合	配管系統	配管、弁類等の調整	m	0.018	—	—	1式	配管総延長
合計 (空調・換気・排煙)	ダクト系統	風量調整ダンパー、防火ダンパー等の調整、風量、風速、騒音等の測定、必要箇所の温湿度の測定等	m^2	—	0.02	—	1式	長方形ダクト
			m	—	0.012	—	1式	スパイラルダクト
調査	主機械室内機器	ボイラー、冷凍機等の点検、調整、計器測定記録、その他	建物延面積 5,000m ² 以下	1式	—	—	8.0 (4.0)	1式
			5,001～ 15,000m ²	1式	—	—	12.0 (6.0)	1式
			15,001～ 30,000m ²	1式	—	—	16.0 (8.0)	1式
整備	各室階内機械	ユニット形空気調和機 コンパクト形空気調和機	台	—	—	1.2	1式	
費用	フルアユニコット	調整	台	—	—	0.08	1式	
	消防設備	屋内消火栓ポンプ 屋外消火栓ポンプ	台	—	—	1.2	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工、ダクト工、設備機械工とする。

2. 配管系統の対象は次による。

冷水管、温水管、冷温水管、冷却水管、直暖用を除く蒸気管(低压蒸気管、高压蒸気管、還水管等)、高温水管、ブライン管、水道直結部を除く給水管、局所式を除く給湯管

7 土工事

7-1 一般事項

- (1) 表M1-1-7の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

7-2 標準歩掛けり

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建物周囲における地中配管、枠類及び機器用基礎の土工事に適用する。
- ロ. 根切り及び埋戻しにおけるバックホウの適用等は、建築工事の当該事項による。

(2) 細目工種

表M1-1-7-1

土工事					
細目	摘要	単位	名称	所要量	備考
根切り	人力	m ³	普通作業員 [人]	0.39	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.13 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.05	
			普通作業員 [人]	0.03	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.28 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.025	
			普通作業員 [人]	0.03	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.45 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.017	
			普通作業員 [人]	0.015	
			その他	1式	
埋戻し	人力	m ³	タンパ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.26	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.13 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.033	
			タンパ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.07	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.28 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.02	
			タンパ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.07	
			その他	1式	
建設発生土処理	機械 バックホウ 0.45 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.011	
			タンパ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.046	
			その他	1式	
	砂利地業	m ³	普通作業員 [人]	0.23	
砂利地業		m ³	その他	1式	砂利は、再生クラッシャー、切込砂利又は切込碎石とする。
			砂利 [m ³]	1.1	
			普通作業員 [人]	0.2	
			その他	1式	

(注) 1. 根切り、埋戻し及び建設発生土処理の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「土工」による。

2. 砂利地業の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「地業」による。

3. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

8 コンクリート工事・その他

8-1 一般事項

- (1) 表M1-1-72、表M1-1-73の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

8-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 構造及び機器用基礎のコンクリート工事及び土工機械運転に適用する。
- (2) 細目工種

表M1-1-72

コンクリート工事

細目	摘要	単位	名称	所要量	備考
コンクリート	手練り (無筋コンクリート、スランプ18)	m ³	セメント [kg]	274	
			砂(2.5 mm 以下) [m ³]	0.604	
			砂利(25 mm 洗い) [m ³]	0.641	
			特殊作業員 [人]	0.95	
			普通作業員 [人]	0.25	
			その他	1式	
	生コン入力打設	m ³	コンクリート [m ³]	1.0	器材費はコンクリート単価の1%とする。
			特殊作業員 [人]	0.65	
			器材費	1式	
			その他	1式	
鉄筋	鉄筋 (D10、D13)	kg	鉄筋 [kg]	1.04	
			結束線 [kg]	0.006	
			鉄筋工 [人]	0.0045	
			普通作業員 [人]	0.0009	
			その他	1式	
モルタル	モルタル (厚さ15 mm) 1 : 3	m ²	セメント [kg]	7.5	
			砂(細目) [m ³]	0.019	
			左官 [人]	0.052	
			普通作業員 [人]	0.023	
			その他	1式	
	防水モルタル (厚さ15 mm) 1 : 2	m ²	セメント [kg]	10.0	
			砂(細目) [m ³]	0.017	
			防水剤 [kg]	0.18	
			左官 [人]	0.052	
			普通作業員 [人]	0.023	
	インバート用モルタル 1 : 2	m ³	セメント [kg]	670	
			砂(細目) [m ³]	1.11	
			普通作業員 [人]	1.20	
			その他	1式	
型枠	一般用	m ²	合板(厚さ12mm) [m ²]	1.25	枠類用型枠の合板、さん材及び角材の損料率は50%とする。
			さん材 [m ³]	0.007	
			角材 [m ³]	0.02	
			鉄線 [kg]	0.09	
			くぎ金物 [kg]	0.04	
			はく離材 [L]	0.02	
			型わく工 [人]	0.15	
			普通作業員 [人]	0.07	
			その他	1式	

(注) 1. コンクリートの「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「コンクリート」による。

2. 鉄筋の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「鉄筋」による。
3. モルタルの「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「左官」による。
4. 型枠の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「型枠」による。
5. コンクリートの「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。
6. 鉄筋の「その他」の率対象は、結束線、鉄筋工及び普通作業員とする。
7. モルタルの「その他」の率対象は、左官及び普通作業員とする。
8. 型枠の「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、鉄線、くぎ金物、はく離材、型わく工及び普通作業員とする。

表M1-1-73

その他

細目	摘要	単位	名称	所要量	備考
土工機械運転	バックホウ 0.13 m^3 (排出ガス対策型、油圧式クローラ型)	日	機械損料 [供用日]	1.78	バックホウの標準バケツ容量は山積容量を示す。
			燃料 (軽油) [L]	22.4	
			運転手 (特殊) [人]	1.00	
			その他	1式	
	バックホウ 0.28 m^3 (排出ガス対策型、油圧式クローラ型)	日	機械損料 [供用日]	1.50	
			燃料 (軽油) [L]	34.4	
			運転手 (特殊) [人]	1.00	
			その他	1式	
	バックホウ 0.45 m^3 (排出ガス対策型、油圧式クローラ型)	日	機械損料 [供用日]	1.50	
			燃料 (軽油) [L]	50.1	
			運転手 (特殊) [人]	1.00	
			その他	1式	
	タンパ 60 ~ 80 kg	日	機械損料 [供用日]	1.33	
			燃料 (カソリン) [L]	5.0	
			特殊作業員 [人]	1.00	
			その他	1式	
揚重機	揚重機 (4.8 ~ 4.9 t)	日	揚重機賃料 [日]	1	揚重機はトラッククレーン又はラフテレンクレーンとする。
足掛け	足掛け 22 φ 鋼製	個	足掛け [個]	1	
			鉄筋工 [人]	0.07	
			その他	1式	
運搬機械運転	トラック 普通用 2t 積	日	運転手 (一般) [人]	1.00	
			燃料 (軽油) [L]	18.2	
			機械損料 [供用日]	1.13	
			その他	1式	

(注) 1. 土工機械運転の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「土工」による。

2. 足掛けの「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「枠」による。
3. 運搬機械運転の「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「機器搬入」による。
4. 土工機械運転(バックホウ)の「その他」の率対象は、燃料及び運転手とする。
5. 土工機械運転(タンパ)の「その他」の率対象は、燃料及び特殊作業員とする。
6. 足掛けの「その他」の率対象は、鉄筋工とする。
7. 運搬機械運転の「その他」の率対象は、運転手及び燃料とする。

9 ポンプ類

9-1 一般事項

- (1) 表M 1-1-7 4の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

9-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. ポンプ類の据付けに適用する。

(2) 細目工種

表M 1-1-7 4

ポンプ類据付け (1/2)

細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	その 他	備 考
	電動機出力				
渦巻ポンプ (片吸込形)	0.75 kW 以下	台	1.18	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1.5 kW 以下		1.41		
	2.2 kW 以下		1.65		
	3.7 kW 以下		1.80		
	5.5 kW 以下		2.25		
	7.5 kW 以下		2.36		
	11.0 kW 以下		2.90		
	15.0 kW 以下		3.55		
	18.5 kW 以下		4.09		
	22.0 kW 以下		4.31		
	30.0 kW 以下		4.95		
	37.0 kW 以下		5.50		
渦巻ポンプ (両吸込形)	11.0 kW 以下	台	5.50	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	15.0 kW 以下		5.60		
	18.5 kW 以下		5.85		
	22.0 kW 以下		6.47		
	30.0 kW 以下		6.74		
	37.0 kW 以下		8.63		
	55.0 kW 以下		9.12		
多段ポンプ	1.5 kW 以下	台	1.82	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	2.2 kW 以下		2.04		
	3.7 kW 以下		2.36		
	5.5 kW 以下		2.68		
	7.5 kW 以下		3.33		
	11.0 kW 以下		4.63		
	15.0 kW 以下		4.95		
	18.5 kW 以下		5.71		
	22.0 kW 以下		6.25		
	30.0 kW 以下		7.01		
	37.0 kW 以下		7.66		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

ポンプ類据付け (2/2)

細 目	摘要		単位	設備機械工 [人]	その 他	備 考
	電動機出力					
小形給水ポンプユニット	0.75 kW 以下		基	1.97	1式	摘要欄の電動機出力は、ポンプ1台当たりとする。 歩掛りは、1ユニット(ポンプ2台)当たりとする。 防振基礎の場合は20%増しとする。
	1.5 kW 以下			2.12		
	2.2 kW 以下			2.20		
	3.7 kW 以下			2.46		
	5.5 kW 以下			2.84		
	7.5 kW 以下			3.28		
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ	0.4 kW 以下		台	0.97	1式	
	0.75 kW 以下			1.00		
	1.5 kW 以下			1.23		
	2.2 kW 以下			1.35		
	3.7 kW 以下			1.50		
	5.5 kW 以下			1.93		
	7.5 kW 以下			2.31		
	11.0 kW 以下			3.13		
真空給水ポンプ (単式)	700 m ² 以下		台	2.16	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	900 m ² 以下			2.52		
真空給水ポンプ (複式)	700 m ² 以下		台	2.52	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1,000 m ² 以下			2.88		
	1,800 m ² 以下			3.24		
	2,400 m ² 以下			3.60		
	3,500 m ² 以下			4.18		
凝縮水ポンプ (単式)	700 m ² 以下		台	2.20	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	900 m ² 以下			2.38		
凝縮水ポンプ (複式)	700 m ² 以下		台	2.38	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1,000 m ² 以下			2.74		
	1,800 m ² 以下			3.10		
	2,400 m ² 以下			3.39		
消防ポンプ (ユニット形)	5.5 kW 以下		台	3.77	1式	
	11.0 kW 以下			5.13		
	15.0 kW 以下			5.93		
	19.0 kW 以下			7.00		
	22.0 kW 以下			8.28		
	30.0 kW 以下			9.96		
	37.0 kW 以下			14.67		
オイルポンプ	0.4 kW 以下		台	0.58	1式	
	0.75 kW 以下			0.68		
	1.5 kW 以下			0.94		
ラインポンプ	0.4 kW 以下		台	0.71	1式	
	0.75 kW 以下			0.75		
ワイングポンプ			台	0.32	1式	
深井戸用水中ポンプ	3.7 kW 以下		台	0.74	1式	揚水管の据付けは含まない。
	5.5 kW 以下			1.07		
	7.5 kW 以下			1.16		
	15.0 kW 以下			1.49		
	22.0 kW 以下			1.81		
	37.0 kW 以下			2.22		
	55.0 kW 以下			2.70		

(注) 1. 真空給水ポンプ及び凝縮水ポンプの摘要欄は、相当放熱面積(EDR)を示す。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

第2節 空気調和設備工事

1 ボイラー及び附属機器設備

1-1 一般事項

- (1) 表M 1-2-1～表M 1-2-6の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛けり

(1) 適用条件及び留意事項

イ. ボイラー、温風暖房機、タンク類及び附属機器類の据付けに適用する。

(2) 細目工種

表M 1-2-1

鋳鉄製ボイラー据付け

細 目	摘 要		設備機械工 [人]	その 他	備 考
	定 格	出 力			
鋳 鉄 製 ボ イ ラ ー	105 kW 以下		1.56	1式	温水、蒸気用共
	151 kW 以下		1.88		
	192 kW 以下		2.19		
	233 kW 以下		2.52		
	273 kW 以下		2.88		
	314 kW 以下		3.18		
	355 kW 以下		3.50		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-2

鋼製真空式(無圧式)温水発生機据付け

細 目	摘 要		設備機械工 [人]	その 他	備 考
	定 格	出 力			
鋼製真空式(無圧式) 温水発生機	46.5 kW 以下		0.33	1式	
	73.3 kW 以下		0.60		
	93.0 kW 以下		1.35		
	116 kW 以下		1.47		
	151 kW 以下		1.98		
	186 kW 以下		2.18		
	233 kW 以下		2.55		
	291 kW 以下		3.37		
	349 kW 以下		3.50		
	465 kW 以下		5.27		
	582 kW 以下		5.66		
	733 kW 以下		7.49		
	930 kW 以下		8.37		
	1,163 kW 以下		12.27		
	1,860 kW 以下		18.31		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-3

鋼製ボイラー（温水）据付け

細　　目	摘　　要	単位	設備機械工 [人]	その　他	備　　考
	定　格　出　力				
鋼製ボイラー（温水）	81.4 kW 以下	基	1.83	1式	
	140 kW 以下		2.59		
	174 kW 以下		3.10		
	279 kW 以下		3.85		
	419 kW 以下		4.87		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-4

温風暖房機据付け

細　　目	摘　　要	単位	設備機械工 [人]	その　他	備　　考
	定　格　出　力				
温風暖房機 (送風機別置形)	58.1 kW 以下	基	1.22	1式	バーナー取付共
	116 kW 以下		1.62		
	174 kW 以下		2.30		
	233 kW 以下		3.24		
	349 kW 以下		4.46		
温風暖房機 (送風機内蔵立形)	58.1 kW 以下	基	1.83	1式	バーナー取付共
	116 kW 以下		2.59		
	174 kW 以下		3.10		
	233 kW 以下		3.85		
	349 kW 以下		4.87		
温風暖房機 (送風機内蔵横形)	116 kW 以下	基	2.51	1式	バーナー取付共
	174 kW 以下		4.87		
	233 kW 以下		6.68		
	349 kW 以下		8.83		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-5

タンク類据付け

細 目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その 他	備 考
	記 号 等				
地下オイルタンク 鋼製強化プラスチック 製 二重殻タンク	TO - 0.95	基	2.11	1式	本体のみ
	TO - 1.5		2.23		
	TO - 1.9		2.84		
	TO(TOSF) - 3		3.45		
	TO(TOSF) - 4		4.05		
	TO(TOSF) - 5		4.86		
	TO(TOSF) - 6		5.27		
	TO(TOSF) - 7		5.68		
	TO(TOSF) - 8		8.11		
	TO(TOSF) - 10		9.73		
	TO(TOSF) - 12		11.76		
	TO(TOSF) - 13		12.16		
	TO(TOSF) - 15		13.78		
	TO(TOSF) - 18		14.59		
	TO(TOSF) - 20		16.22		
オイルサービスタンク	TO(TOSF) - 25		19.26		
	TO(TOSF) - 30		21.16		
ヘ ツ ダ 一	TOS - 100	基	0.40	1式	架台共
	TOS - 150		0.44		
	TOS - 190		0.58		
	TOS - 300		0.72		
開放形膨張タンク	TOS - 500		0.90		
	TOS - 950		1.37		
密閉形隔膜式 膨張タンク	200 φ × 1,200 L	基	0.54	1式	架台共
	250 φ × 2,500 L		0.92		
	300 φ × 3,000 L		1.19		
	350 φ × 4,000 L		1.48		
開 放 形 膨 張 タンク	TE - 100	基	0.43	1式	架台共
	TE - 200		0.51		
	TE - 300		0.76		
	TE - 500		0.94		
	TE - 750		1.10		
	TE - 1,000		1.33		
密閉形隔膜式 膨張タンク	タンク容量 100 L 以下	基	0.35	1式	
	200 L 以下		0.44		
	300 L 以下		0.52		
	500 L 以下		0.69		
	750 L 以下		0.91		
	1,000 L 以下		1.12		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-6

地下オイルタンク用附属品

細 目	摘要	単位	材 料	設備機械工 [人]	その 他	備 考
	記 号 等		オイルタンク 附属品等[個]			
オイルタンクふた	WPM 450 φ	組	1[組]	0.33	1式	
	WPM 500 φ			0.36		
	WPM 600 φ			0.43		
	WPM 700 φ			0.52		
	WPM 800 φ			0.92		
漏えい検査管ボックス (除水口ボックス)		個	1	0.15	1式	
注油口壁埋込ボックス		個	1	0.20	1式	
複式ストレーナ (油用)	15 ^A	個	1	0.08	1式	
	20			0.09		
	25			0.11		
	32			0.13		
	40			0.16		
	50			0.20		
鋳鋼製仕切弁 (油用)	15 ^A	個	1	0.07	1式	
	20			0.08		
	25			0.10		
	32			0.12		
	40			0.14		
	50			0.17		
油流量計	20 ^A	組	1[組]	0.30	1式	
	25			0.33		
	32			0.38		
	40			0.42		
遠隔油量指示計		組	1[組]	1.50	1式	電気配管配線は含まない。
乾燥砂		m ³	1[m ³]	0.30	1式	
注油口 (ストレーナ付)	50 ^A	個	1	0.16	1式	
	65			0.20		
	80			0.24		
吸油逆止弁	25 ^A	個	1	0.10	1式	
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
通気金物 (ストレーナ付)	32 ^A	個	1	0.11	1式	
	40			0.13		
	50			0.16		
漏えい検査管口 (除水口)	32 ^A	個	1	0.11	1式	

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 乾燥砂の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「地業」による。それ以外は「配管附属品」とする。

3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

2 冷凍機設備

2-1 一般事項

- (1) 表M1-2-7～表M1-2-10の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 冷凍機及び冷却塔の据付けに適用する。

(2) 細目工種

表M1-2-7

チーリングユニット据付け		摘要 圧縮機電動機出力	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
細目						
チーリングユニット	3.75 kW 以下		基	1.58	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	5.5 kW 以下			1.89		
	11.0 kW 以下			3.15		
	22.0 kW 以下			5.18		
	37.0 kW 以下			7.21		
	60.0 kW 以下			8.56		
	75.0 kW 以下			12.61		
	90.0 kW 以下			13.06		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-8

空気熱源ヒートポンプユニット据付け		摘要 圧縮機電動機出力	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
細目						
空気熱源ヒートポンプユニット	2.2 kW 以下		基	1.87	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	3.75 kW 以下			2.31		
	5.5 kW 以下			3.10		
	7.5 kW 以下			3.46		
	11.0 kW 以下			5.12		
	15.0 kW 以下			5.33		
	22.0 kW 以下			6.70		
	33.0 kW 以下			10.31		
	37.0 kW 以下			10.88		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-9

吸収冷温水機据付け

細　　目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備　　考
	冷凍能力				
吸収冷温水機	70 kW 以下	基	6.28	1式	
	105 kW 以下		8.44		
	140 kW 以下		10.60		
	176 kW 以下		12.76		
	264 kW 以下		18.16		
	352 kW 以下		23.56		
	440 kW 以下		25.74		
	528 kW 以下		30.54		
	598 kW 以下		34.38		
	721 kW 以下		41.10		
	897 kW 以下		50.70		
	1,056 kW 以下		59.34		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-2-10

冷却塔据付け

細　　目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備　　考
	冷却能力				
冷却塔	20.9 kW 以下	基	1.18	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	31.4 kW 以下		1.27		
	41.8 kW 以下		1.31		
	62.7 kW 以下		1.51		
	83.7 kW 以下		1.59		
	104 kW 以下		1.71		
	125 kW 以下		1.95		
	167 kW 以下		2.52		
	209 kW 以下		2.93		
	251 kW 以下		3.33		
	334 kW 以下		4.47		

(注) 1. 摘要欄の冷却能力は、冷却水出入口温度32°C、37°C、外気温度27°C(WB)の場合を示す。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

3 空気調和機設備

3-1 一般事項

- (1) 表M 1-2-1-1～表M 1-2-2-2の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項

イ. 空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、送風機及び放熱器等の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M 1-2-1-1

パッケージ形空気調和機（圧縮機屋内形）据付け

細 目	摘要		単位	設備機械工[人]		その他	備 考
	定 格	冷 房 能 力		屋 内 機	屋 外 機		
パッケージ形空気調和機 (直吹き・ダクト接続)	12.5	kW 以下	台	0.95	0.34	1式	1. 屋外機の天井吊り は100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。
	18.0	kW 以下		1.30	0.52		
	25.0	kW 以下		1.59	0.65		
	35.5	kW 以下		2.59	1.12		
	50.0	kW 以下		3.20	1.14		
	56.0	kW 以下		3.50	1.29		
	71.0	kW 以下		4.44	1.82		

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-12

パッケージ形空気調和機（圧縮機屋外形）据付け

細目	摘要 定格冷房能力	単位	設備機械工[人]			その他	備考		
			屋内機		屋外機				
			天井吊	壁掛け					
パッケージ形空気調和機 (セパレート・マルチ)	2.8 kW 以下	台	0.41	—	0.15	0.45	1式		
	3.2 kW 以下		0.50	0.27	0.15	0.55			
	4.0 kW 以下		0.51	0.27	0.18	0.58			
	4.5 kW 以下		0.52	0.27	0.30	0.62			
	5.0 kW 以下		0.52	0.27	0.30	0.66			
	5.6 kW 以下		0.53	0.30	0.31	0.77			
	6.3 kW 以下		0.53	0.30	0.36	0.80			
	7.1 kW 以下		0.53	0.31	0.36	0.83			
	8.0 kW 以下		0.63	0.33	0.42	0.98			
	10.0 kW 以下		0.81	0.42	0.50	1.09			
	12.5 kW 以下		0.81	0.55	0.51	1.24			
	14.0 kW 以下		0.82	0.60	0.51	1.28			
	20.0 kW 以下		—	—	—	2.29			
	25.0 kW 以下		—	—	—	2.56			
	28.0 kW 以下		—	—	—	2.84			
	33.5 kW 以下		—	—	—	3.36			
	40.0 kW 以下		—	—	—	3.98			
	45.0 kW 以下		—	—	—	4.45			
	50.0 kW 以下		—	—	—	4.93			
	56.0 kW 以下		—	—	—	5.50			
	63.0 kW 以下		—	—	—	6.16			
	80.0 kW 以下		—	—	—	7.77			

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。

2. 屋内機の「天井吊」は、天井吊形(露出、隠ぺい共)、カセット形及び外気処理ユニット(天井吊形)を示す。また「床置き」は、床置立形、床置横形、床置ローボイ形(各々、露出、隠ぺい共)及び外気処理ユニット(床置形)を示す。

3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-13

ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機据付け

細目	摘要 定格冷房能力	単位	設備機械工[人]		その他	備考
			屋外機			
ガスエンジンヒートポンプ 式 空気調和機	28.0 kW 以下	台	2.7		1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	35.5 kW 以下		3.5			
	45.0 kW 以下		5.6			

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。

2. 屋内機の据付けは、表M1-2-12による。

3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-14

水冷式パッケージ形空気調和機据付け

細　　目	摘要		設備機械工 [人]	その他	備　　考
	冷房能力	単位			
水冷式パッケージ形 空気調和機	2.5 kW 以下	台	1.15	1式	1. 屋内機の天井吊りは 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。
	5.0 kW 以下		1.51		
	9.0 kW 以下		1.55		
	14.0 kW 以下		1.89		
	22.4 kW 以下		2.19		
	28.0 kW 以下		2.44		
	45.0 kW 以下		3.18		
	56.0 kW 以下		3.63		
	71.0 kW 以下		5.36		
	90.0 kW 以下		5.86		
	112.0 kW 以下		8.33		

(注) 1. 摘要欄の冷房能力は、冷却水出入口温度32°C、37°C、外気温度27°C(WB) 場合を示す。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-15

ルームエアコンディショナー（ウインド形）据付け

細　　目	摘要		設備機械工[人]	その他	備　　考
	定格冷房能力	単位			
ルームエアコンディショナー (ウインド形)	1.8 kW 以下	台	0.34	1式	
	2.2 kW 以下		0.65		
	3.6 kW 以下		0.86		
	4.5 kW 以下		0.95		

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS C 9612)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-16

ルームエアコンディショナー〔セパレート形（圧縮機屋外形）〕据付け

細　　目	摘要		設備機械工[人]	その他	備　　考
	定格冷房能力	単位			
		壁掛け　床置き			
ルームエアコンディショナー 〔セパレート形（圧縮機屋外 形）〕	1.8 kW 以下	台	0.10　—　0.29	1式	屋外機の天井吊りは 100%増しとする。
	2.5 kW 以下		0.10　0.17　0.30		
	3.6 kW 以下		0.12　0.17　0.37		
	4.0 kW 以下		0.14　0.18　0.45		
	4.5 kW 以下		0.22　0.28　0.63		
	6.3 kW 以下		0.28　—　0.75		

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS C 9612)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-17

ファンコイルユニット据付け

細目	摘要		単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	定格風量					
ファンコイルユニット (床置形)	420 m ³ /h 以上		台	0.79	1式	
	560 m ³ /h 以上			0.87		
	1,120 m ³ /h 以上			0.95		
ファンコイルユニット (天井吊り形)	420 m ³ /h 以上		台	1.19	1式	
	560 m ³ /h 以上			1.31		
	1,120 m ³ /h 以上			1.43		
ファンコイルユニット (ローボイ形)	360 m ³ /h 以上		台	0.79	1式	
	480 m ³ /h 以上			0.87		
	960 m ³ /h 以上			0.95		
ファンコイルユニット (カセット形)	480 m ³ /h 以上		台	1.25	1式	
	640 m ³ /h 以上			1.36		
	1,280 m ³ /h 以上			1.53		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-18

空気調和機据付け

細目	摘要		単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	風量					
ユニット形空気調和機	9,780 m ³ /h 以下		台	4.66	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	11,300 m ³ /h 以下			5.09		
	17,100 m ³ /h 以下			7.66		
	25,900 m ³ /h 以下			9.39		
	30,700 m ³ /h 以下			10.04		
	35,700 m ³ /h 以下			12.14		
	39,400 m ³ /h 以下			15.39		
	43,800 m ³ /h 以下			20.85		
コンパクト形空気調和機	2,000 m ³ /h 以下		台	1.70	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	4,000 m ³ /h 以下			2.05		
	6,000 m ³ /h 以下			2.41		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-19

全熱交換器据付け

細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	風量				
回転形全熱交換器	600 m ³ /h 以下	台	0.68	1式	天井吊りの場合は100%増しとする。
	1,500 m ³ /h 以下		0.99		
	2,400 m ³ /h 以下		1.22		
	3,900 m ³ /h 以下		1.67		
	5,400 m ³ /h 以下		2.12		
	7,500 m ³ /h 以下		2.70		
	11,400 m ³ /h 以下		3.83		
	16,200 m ³ /h 以下		5.86		
静止形全熱交換器	1,000 m ³ /h 以下	台	1.23	1式	天井吊りの場合は100%増しとする。
	2,000 m ³ /h 以下		1.50		
	3,000 m ³ /h 以下		1.79		
	4,000 m ³ /h 以下		2.04		
	5,000 m ³ /h 以下		2.39		
	7,500 m ³ /h 以下		3.06		
	10,000 m ³ /h 以下		3.60		
	15,000 m ³ /h 以下		5.23		
	20,000 m ³ /h 以下		6.31		
	25,000 m ³ /h 以下		7.93		
全熱交換ユニット	100 m ³ /h 以下	台	1.01	1式	天井吊りの場合は100%増しとする。
	300 m ³ /h 以下		1.25		
	500 m ³ /h 以下		1.44		
	1,000 m ³ /h 以下		1.98		
	2,000 m ³ /h 以下		3.06		
	4,000 m ³ /h 以下		4.95		
	6,000 m ³ /h 以下		6.85		
	10,000 m ³ /h 以下		11.17		
	15,000 m ³ /h 以下		15.50		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-20

空気清浄装置据付け

細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	風量・寸法等				
電気集じん器	167 m ³ /min 以下	台	1.73	1式	
	250 m ³ /min 以下		2.21		
	333 m ³ /min 以下		2.46		
	500 m ³ /min 以下		3.06		
	667 m ³ /min 以下		3.56		
	1,000 m ³ /min 以下		5.08		
	1,667 m ³ /min 以下		7.61		
パネル形エアフィルター	500×500×25 ^t	台	0.05	1式	
	500×500×50 ^t		0.06		
折込み形エアフィルター	610×610	台	0.10	1式	
自動巻取形エアフィルター	150 m ³ /min 以下	台	1.35	1式	
	175 m ³ /min 以下		1.38		
	200 m ³ /min 以下		1.41		
	225 m ³ /min 以下		1.43		
	250 m ³ /min 以下		1.45		
	275 m ³ /min 以下		1.48		
	300 m ³ /min 以下		1.51		
	325 m ³ /min 以下		1.54		
	350 m ³ /min 以下		1.57		
	375 m ³ /min 以下		1.59		
	400 m ³ /min 以下		1.61		
	450 m ³ /min 以下		1.65		
	500 m ³ /min 以下		2.15		
	550 m ³ /min 以下		2.21		
	600 m ³ /min 以下		2.26		
	650 m ³ /min 以下		2.29		
	700 m ³ /min 以下		2.31		
	750 m ³ /min 以下		2.36		
	800 m ³ /min 以下		2.42		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-21

送風機据付け

細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	呼び番号・口径等				
送風機(片吸込)	No. 1 $\frac{1}{4}$ 以下	台	0.85	1式	1. 天井吊りの場合は100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は20%増しとする。 3. 排煙機を含む。
	1 $\frac{1}{2}$ 以下		1.00		
	2 以下		1.23		
	2 $\frac{1}{2}$ 以下		1.40		
	3 以下		1.62		
	3 $\frac{1}{2}$ 以下		2.02		
	4 以下		2.31		
	4 $\frac{1}{2}$ 以下		2.53		
	5 以下		3.07		
	5 $\frac{1}{2}$ 以下		3.37		
	6 以下		3.88		
	7 以下		6.26		
	8 以下		7.31		
	9 以下		9.28		
	10 以下		11.31		
送風機(両吸込)	No. 2 以下	台	1.59	1式	1. 天井吊りの場合は100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は20%増しとする。 3. 排煙機を含む。
	2 $\frac{1}{2}$ 以下		1.83		
	3 以下		2.18		
	3 $\frac{1}{2}$ 以下		2.55		
	4 以下		3.20		
	4 $\frac{1}{2}$ 以下		3.58		
	5 以下		4.29		
	5 $\frac{1}{2}$ 以下		4.83		
	6 以下		5.55		
	7 以下		10.04		
	8 以下		11.44		
	9 以下		15.33		
	10 以下		18.47		
消音ボックス付送風機		台	0.85	1式	天井吊りの場合は100%増しとする。
換気扇	200 φ以下	台	0.39	1式	圧力扇を含む。
	250 φ以下		0.45		
	300 φ以下		0.54		
	400 φ以下		0.58		
	500 φ以下		0.62		
	天井埋込形		0.50		
パイプ用ファン	150 φ以下	台	0.25	1式	

(注) 1. 塩ビ製、ステンレス製等の送風機も上表による。

2. 消音ボックス付送風機の適用は、呼び番号1 $\frac{1}{2}$ 以下以下の遠心送風機又は3以下の斜流送風機内蔵とする。

3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-22

放熱器及び同附属品据付け

細目	摘要		単位	設備機械工 [人]	その他	備考		
	能力・仕様等							
鋳鉄製柱形放熱器 (床置形)	20節以下	組	0.97	1式	組替えは、0.23人/節とする。			
	21節以上		1.25					
鋳鉄製柱形放熱器 (壁掛形)	20節以下	組	1.55	1式				
	21節以上		2.14					
鋳鉄製壁掛け放熱器 (壁掛形)	3節以下	組	1.25	1式	組替えは、0.23人/節とする。			
	4節以上	節	0.19	1式	4節以上は1節増すごとの歩掛りとする。			
鋳鉄製柱形放熱器 (天井吊り形)	3節以下	組	1.94	1式	組替えは、0.23人/節とする。			
	4節以上	節	0.26	1式	4節以上は1節増すごとの歩掛りとする。			
コンベクター	エレメント 1.5m未満	組	1.07	1式	ファンコンベクターは20%増しとする。			
	エレメント 1.5m以上		1.27					
ベースボードヒーター	エレメント 1段 2m未満	組	1.35	1式	1段増すごとに20%増しとする。			
	エレメント 1段 2m以上		1.75					
蒸気用給湿器		個	0.10	1式	スプレー式			
放熱器弁		個	0.10	1式	単体で取付ける場合			
放熱器トラップ		個	0.10	1式	単体で取付ける場合			
パネルヒーター (床置形、壁掛形)	3.5kW以下	台	0.54	1式				
ファンヒーター (天井吊り形)	6kW以下	台	1.05	1式				
	10kW以下		1.29					

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

4 ダクト設備

4-1 一般事項

- (1) 表M1-2-2 3～表M1-2-3 2の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 表M1-2-3 3の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3) 本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛けり

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 高圧ダクト（アングルフランジ工法ダクト、スパイラルダクト）、低圧ダクト（コーナーボルト工法ダクト、グラスウール製ダクト（円形ダクト））、その他下記ダクト等に適用する。
- ・排煙円形ダクト
 - ・フレキシブルダクト
 - ・ダクト附属品
 - ・排気フード
 - ・グリス除去装置
 - ・たわみ継手
 - ・定風量ユニット
 - ・変風量ユニット

(2) 細目工種

表M1-2-23

アンダルフランジ工法ダクト
高圧1ダクト、高圧2ダクト

細目	摘要		単位	材料												消耗品・雑材料	運搬費	鋼材防錆塗装	ダクト工	その他の他				
	ダクトの長辺寸法	板厚		重鉛鉄板	形鋼				六角ボルト・ナット	フランジ用ガスケット			棒鋼・形鋼											
	[mm]	[mm]		[m ²]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]	M8×20L ～25L	3mm厚×25幅 テープ	3mm厚×30幅 テープ	3mm厚×40幅 テープ	25×25×3	30×30×3	40×40×3	40×40×5								
- M97 -	~450	0.8	m ²	1.41	3.5	—	—	—	18	1.5	—	—	0.31	—	—	—	1式（材料費+消耗品・雑材料費）×0.05	0.37	0.25	1式				
	451～750	1.0		1.36	3.6	—	—	—	17	1.6	—	—	0.54	—	—	—		0.41	0.26					
	751～1200	1.0		1.31	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—		0.46	0.28					
	1201～1500	1.2		1.31	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—		0.46	0.28					
	1501～2200	1.2		1.31	—	—	5.7	—	17	—	—	1.3	—	—	1.00	—		0.60	0.31					
	2201～	1.2		1.32	—	—	—	9.4	17	—	—	1.3	—	—	—	1.23		0.65	0.41					

(注) 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。

2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²、塗装工0.03人/m²とする。

3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防錆塗装及びダクト工とする。

表M1-2-24

コーナーボルト工法ダクト（低圧）
スライドオンフランジ工法ダクト

細目	摘要		单 位	材料										消耗品・ 雜材料	運搬費	鋼材防 錆塗装	ダクト工 加へ 工鋼取板 付鋼～材	その 他				
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板厚		重鉛 鉄板	フランジ	コーナー金具	フランジ押え 金具	六角ボルト・ ナット	フランジ用ガ スケット	補強用形鋼		棒鋼・形鋼										
	[mm]	[mm]		[m ²]	[m]	[m]	[個]	[個]		[m]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]								
スライドオン フランジ工法ダクト	~450	0.5	m ²	1.41	2.1	—	11	—	7	1.5	0.052	—	—	0.37	—	1式 (材料費+消耗品・ 雜材料費)× 0.05 —	0.03	0.22	1式			
	451~750	0.6		1.36	—	1.8	—	5	1.2	3	1.5	0.020	0.9	—	0.65	—	0.05	0.24				
	751~1500	0.8		1.31	—	1.7	—	3	1.2	2	1.4	0.011	—	1.4	—	0.93	0.09	0.25				

(注) 1. 繰目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。

2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²、塗装工0.03人/m²とする。

3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雜材料、運搬費、鋼材防錆塗装及びダクト工とする。

表M1-2-25

スパイラルダクト

高圧1ダクト、高圧2ダクト

細目	摘要		材 料 スパイラルダクト [m]	補 助 材					異形継手 1式 （ （ 材料費 + 補助材費 + 雜材料等費 ） × 0.20 ）	雜材料等 1式 （ （ 材料費 + 補助材費 + 雜材料等費 ） × 0.15 ）	運搬費 1式 （ （ 六角ボルト ナット （M8× 20L～25L） ） × 0.05 ）	ダクト工 [人] 1式 （ （ 0.115 0.115 0.133 0.155 0.174 0.191 0.200 0.220 0.250 0.288 0.336 0.392 0.433 0.509 0.520 0.577 0.606 0.654 0.694 0.721 0.769 0.798 0.869	その他 1式 （ （ 0.115 0.115 0.133 0.155 0.174 0.191 0.200 0.220 0.250 0.288 0.336 0.392 0.433 0.509 0.520 0.577 0.606 0.654 0.694 0.721 0.769 0.798 0.869	
	ダクト 口径 [mm]	板厚 [mm]		ダクト用 テープ (50幅) [m]	タッピ スクリュー [本]	シール材 [g]	吊りボル ト用平鋼 [kg]	棒鋼 M10又は 呼び径9 [kg]						
スパイラルダクト (高圧1ダクト) (高圧2ダクト)	100	0.5	1.1	0.63	4	12	0.11	0.17	0.47	1式 （ （ 材料費 + 補助材費 + 雜材料等費 ） × 0.20 ）	1式 （ （ 材料費 + 補助材費 + 雜材料等費 ） × 0.15 ）	0.05 （ （ 六角ボルト ナット （M8× 20L～25L） ） × 0.05 ）	0.115	1式 （ （ 0.115 0.115 0.133 0.155 0.174 0.191 0.200 0.220 0.250 0.288 0.336 0.392 0.433 0.509 0.520 0.577 0.606 0.654 0.694 0.721 0.769 0.798 0.869
	125			0.79	4	15	0.14							
	150			0.88	4	17	0.16							
	175			1.10	4	21	0.18							
	200			1.26	6	23	0.20							
	225	0.6	1.1	1.41	6	27	0.22	0.46	0.94	1式 （ （ 材料費 + 補助材費 + 雜材料等費 ） × 0.20 ）	1式 （ （ 材料費 + 補助材費 + 雜材料等費 ） × 0.15 ）	0.05 （ （ 六角ボルト ナット （M8× 20L～25L） ） × 0.05 ）	0.191	1式 （ （ 0.115 0.115 0.133 0.155 0.174 0.191 0.200 0.220 0.250 0.288 0.336 0.392 0.433 0.509 0.520 0.577 0.606 0.654 0.694 0.721 0.769 0.798 0.869
	250			1.57	6	28	0.25							
	275			1.73	6	32	0.26							
	300			1.88	8	34	0.33							
	350			2.20	8	40	0.34							
	400			2.51	10	46	0.38							
	450			2.83	10	53	0.43							
	500	0.8	1.1	3.14	12	58	0.47							
	550			3.45	12	75	0.52							
	600			3.77	14	83	0.56							
	650			4.08	14	88	0.61							
	700			4.40	16	95	0.65							
	750	1.0	1.1	4.71	16	102	0.70							
	800			5.02	18	108	0.74							
	850			5.34	18	115	0.79							
	900			5.65	20	122	0.82							
	950			5.97	20	127	0.88							
	1,000			6.28	22	135	0.92							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、補助材、異形継手、雜材料等、運搬費及びダクト工とする。

表M1-2-26

細目	摘要		材 料 グラス ウール製 ダクト(円 形) [m]	補 助 材	雜材料等	運 搬 費	ダクト工 [人]	その 他
	ダクト 内径 [mm]	板 厚 [mm]						
グラスウール製ダクト(円形ダクト)	100	25	1.05	$\frac{1}{式} \times ((材料費 + 補助材費) \times 0.10)$	$\frac{1}{式} \times ((補助材費 + 雜材料等費) \times 0.15)$	$\frac{1}{式} \times ((雜材料等費) \times 0.05)$	0.067	1式
	125						0.067	
	150						0.067	
	175						0.083	
	200						0.083	
	225						0.083	
	250						0.083	
	275						0.125	
	300						0.125	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、補助材、雜材料等、運搬費及びダクト工とする。

表M1-2-27

排煙円形ダクト

細目	摘要		単位	材料									雜 材 料 等	運 搬 費	ダクト工 (鋼板鋼 材加工取 付)	そ の 他					
	ダクト 口径 [mm]	板厚 [mm]		形鋼			リベット (4.5φ× 8L)	六角ボルト・ ナット (M8× 20L～25L)	フランジ用ガスケット		吊りボル ト用平鋼	棒鋼 M10又は 呼び径9									
				1,829mm 幅コイル [m ²]	30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]			3×30 [本]	3×40 [組]											
				[kg]	[kg]	[kg]			[m]	[m]											
排煙円形ダクト	300	0.8	m	1.21	2.3	—	—	27	8	1.24	—	0.33	0.46	1式 （材料費+雜 材料等費）× 0.15	0.36	1式					
	350	0.8		1.41	2.7	—	—	32	9	1.43	—	0.34	0.46		0.40						
	400	0.8		1.61	3.0	—	—	36	10	1.62	—	0.38	0.46		0.43						
	450	0.8		1.81	3.4	—	—	41	12	1.81	—	0.43	0.46		0.48						
	500	1.0		2.01	—	5.1	—	45	13	—	2.03	0.47	0.46		0.58						
	550	1.0		2.21	—	5.6	—	50	14	—	2.22	0.52	0.46		0.63						
	600	1.0		2.41	—	6.1	—	54	15	—	2.41	0.56	0.46		0.68						
	650	1.0		2.61	—	6.6	—	59	17	—	2.60	0.61	0.46		0.73						
	700	1.0		2.81	—	7.1	—	63	18	—	2.79	0.65	0.46		0.78						
	800	1.2		3.22	—	—	13.1	72	20	—	3.17	0.74	0.46		0.90						
	900	1.2		3.62	—	—	14.7	81	23	—	3.54	0.82	0.46		1.00						
	1,000	1.2		4.02	—	—	16.4	90	25	—	3.92	0.92	0.46		1.10						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料等、運搬費及びダクト工とする。

表M 1-2-28

フレキシブルダクト

細目	摘要	単位	材 料		ダクト工[人]	その他	備考
	ダクト口径 [mm]		フレキシブル ダクト (3mまで) [本]	ダクト用 テープ (50幅) [m]			
フレキシブルダクト	100	本	1.0	1.3	0.04	1式	
	125		1.0	1.6	0.05		
	150		1.0	1.8	0.06		
	175		1.0	2.2	0.07		
	200		1.0	2.5	0.08		
	225		1.0	2.8	0.09		
	250		1.0	3.1	0.10		
	275		1.0	3.5	0.11		
	300		1.0	3.8	0.14		
	350		1.0	4.4	0.17		
	400		1.0	5.0	0.20		

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料及びダクト工とする。

表M 1-2-29

ダクト附属品

細目	摘要	単位	材 料	ダクト工[人]	その他	備考
	仕様・ガラリ面積		ガラリ等[個]			
照明器具組込形 吹出口・吸込口	1連形	個	1	0.45	1式	
	2連形			0.85		
	3連形			1.55		
外気取入ガラリ 排 気 ガ ラ リ	0.1 m ² 以下	個	1	0.90	1式	
	0.2 m ² 以下			0.95		
	0.3 m ² 以下			1.00		
	0.4 m ² 以下			1.05		
	0.5 m ² 以下			1.10		
	0.6 m ² 以下			1.20		
	0.7 m ² 以下			1.30		
	0.8 m ² 以下			1.40		
	0.9 m ² 以下			1.50		
	1.0 m ² 以下			1.60		
	1.2 m ² 以下			1.70		
	1.4 m ² 以下			1.80		
	1.6 m ² 以下			2.00		
	1.8 m ² 以下			2.10		
	2.0 m ² 以下			2.20		
	2.2 m ² 以下			2.30		
	2.4 m ² 以下			2.40		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M 1-2-30

排気フード、グリス除去装置据付け

細目	摘要	単位	ダクト工[人]	その他	備考
	仕様等				
排気フード	一重	m^2 (投影面積)	0.45	1式	
	二重		0.68		
グリス除去装置 (フード用V形)	0.3 m^2 未満	個	0.20	1式	
	0.3 m^2 以上		0.22		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M 1-2-31

たわみ継手

細目	摘要	単位	材料					雜材料	ダクト工[人]	その他
	送風機 呼び番号		片面 アルミ箔 ガラス布 (二重) [m^2]	ピアノ線	亜鉛鉄板	リベット	形鋼			
たわみ継手 両吸込形 (吐出口のみ)	2 以下	組	0.40	0.05	0.13	35	2.7	1式 (材料費×	0.34	1式
	2 1/2 以下		0.50	0.06	0.16	44	3.4		0.38	
	3 以下		0.60	0.07	0.19	53	4.1		0.41	
	3 1/2 以下		0.70	0.08	0.22	62	4.7		0.45	
	4 以下		0.80	0.09	0.25	71	5.4		0.49	
	4 1/2 以下		0.90	0.11	0.28	80	6.1		0.55	
	5 以下		1.00	0.12	0.32	89	6.8		0.60	
	5 1/2 以下		1.10	0.13	0.35	97	7.4		0.66	
	6 以下		1.20	0.14	0.38	106	8.1	0.03	0.74	
	7 以下		1.40	0.16	0.44	124	9.5		0.82	
	8 以下		1.60	0.19	0.51	142	10.9		0.96	
たわみ継手 片吸込形 (吸込口、吐出口共)	2 以下	組	0.85	0.10	0.25	68	5.2	1式 (材料費×	0.53	1式
	2 1/2 以下		1.00	0.12	0.31	87	6.7		0.59	
	3 以下		1.16	0.14	0.37	102	7.9		0.64	
	3 1/2 以下		1.36	0.16	0.43	120	9.2		0.69	
	4 以下		1.53	0.18	0.48	135	10.3		0.76	
	4 1/2 以下		1.72	0.21	0.54	153	11.7		0.87	
	5 以下		1.90	0.23	0.62	172	13.1		0.95	
	5 1/2 以下		2.10	0.25	0.68	189	14.5		1.05	
	6 以下		2.27	0.27	0.73	204	15.6	0.03	1.17	
	7 以下		2.66	0.31	0.86	241	18.1		1.32	
	8 以下		3.01	0.37	0.98	274	21.0		1.52	
たわみ継手 (ダクト、空気調和機)		m	0.30	0.04	0.10	27	2.1	1式 (材料費×0.03)	0.34	1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料及びダクト工とする。

表M 1-2-32

定風量ユニット、変風量ユニット

細目	摘要	単位	材料	ダクト工[人]	その他	備考
			定風量ユニット等[台]			
定風量ユニット 変風量ユニット		台	1	0.36	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

4－3 市場単価

（1）適用条件及び留意事項

- イ. 低圧ダクト、低圧チャンバー類、制気口及びダンパー等に適用する。
- ロ. ダクトの吊り用インサート取付費は、別途計上する。
- ハ. 長方形ダクトについて、NシールのほかにAシール+Bシールが必要となる場合は、Aシール+Bシール費を別途計上する。
- ニ. チャンバー等の吊り用インサートの材料費及び取付費は、別途計上する。
- ホ. チャンバー等のシール費は、別途計上する。

（2）細目工種

表M1-2-33

細 目	摘 要	単位	備 考
アングルフランジ工法ダクト	低圧ダクト、排煙ダクト	m ²	
共板フランジ工法ダクト	低圧ダクト	m ²	
スパイラルダクト	低圧ダクトの100～350φ	m	
チャシバー	低圧用	m ²	
組立チャンバー	低圧用	m ²	
ボックス	低圧用	m ²	
線状吹出口用ボックス	BL-S、BL-D 低圧用	m ²	
既製品ボックス	取付費	個	シーリングディフューザー用、BL-S、BL-D用
吹出口類	取付費	個	ユニバーサル形、ノズル形、シーリングディフューザー、線状
吸込口（スリット形）	取付費	個	
排煙口	取付費	個	
ダンパー類	取付費	個	風量調節ダンパー類 防火ダンパー類
点検口	取付費	個	
風量測定期口	取付費	個	
ベントキャップ	取付費	個	

5 弁装置類

5-1 一般事項

- (1) 表M1-2-3 4～表M1-2-4 1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 弁装置類に適用する。
 - ロ. 複合単価材料は、材工共の単価とする。
 - ハ. 三方弁装置、二方弁装置及び電磁弁装置には、弁本体の価格は含まない。
 - ニ. 主管及び三方弁の短絡管は配管設備に計上し、バイパス管は原則として弁装置側に計上する。
この場合、バイパス管の歩掛けは、各表中の数値を標準とする。
- (2) 細目工種

表M 1-2-3 4

減圧装置（蒸気用）

細目	摘要	単位	複合単価											
			減圧弁		玉形弁		仕切弁 (ブローユ)		Y形ストレーナ		安全弁			
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径 (特記寸法)	個		
減圧装置（蒸気用）	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20	1	20	1	20	1	(15)	1	100 φ	2
	32 × 20		20	1	32	1	20	1	32	1	(15)	1	100 φ	2
	32 × 25		25	1	32	1	20	1	32	1	(20)	1	100 φ	2
	32 × 32		32	1	32	1	20	1	32	1	(25)	1	100 φ	2
	40 × 25		25	1	40	1	20	1	40	1	(20)	1	100 φ	2
	40 × 32		32	1	40	1	20	1	40	1	(25)	1	100 φ	2
	40 × 40		40	1	40	1	20	1	40	1	(25)	1	100 φ	2
	50 × 32		32	1	50	1	20	1	50	1	(25)	1	100 φ	2
	50 × 40		40	1	50	1	20	1	50	1	(25)	1	100 φ	2
	50 × 50		50	1	50	1	20	1	50	1	(32)	1	100 φ	2
	65 × 40		40	1	65	1	20	1	65	1	(25)	1	100 φ	2
	65 × 50		50	1	65	1	20	1	65	1	(32)	1	100 φ	2
	65 × 65		65	1	65	1	20	1	65	1	(50)	1	100 φ	2
	80 × 50		50	1	80	1	20	1	80	1	(32)	1	100 φ	2
	80 × 65		65	1	80	1	20	1	80	1	(50)	1	100 φ	2
	80 × 80		80	1	80	1	20	1	80	1	(50)	1	100 φ	2
	100 × 65		65	1	100	1	20	1	100	1	(50)	1	100 φ	2
	100 × 80		80	1	100	1	20	1	100	1	(50)	1	100 φ	2
	100 × 100		100	1	100	1	20	1	100	1	(65)	1	100 φ	2

表M1-2-35

温度調整装置

細目	摘要	単位	複合単価									
			温度調整弁		仕切弁(ブローバイ用)		玉形弁		Y形ストレーナ			
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個		
温度調整装置	蒸気圧 300kPaまで	組	20 ^A	1	20	1	20	1	20	1	100φ	1
			25	1	20	1	25	1	25	1	100φ	1
			32	1	20	1	32	1	32	1	100φ	1
			40	1	20	1	40	1	40	1	100φ	1
			50	1	20	1	50	1	50	1	100φ	1
			65	1	20	1	65	1	65	1	100φ	1
			80	1	20	1	80	1	80	1	100φ	1
			100	1	20	1	100	1	100	1	100φ	1

表M1-2-36

高圧トラップ装置

細目	摘要	単位	複合単価									
			高圧トラップ		玉形弁		仕切弁		Y形ストレーナ			
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個		
高圧トラップ装置	管末トラップ	組	20 ^A	1	20	3	20	2	20	1	20	2.1
			25	1	25	3	20	2	25	1	25 20	1.6 0.5
			32	1	32	3	20	2	32	1	32 20	1.8 0.5
			40	1	40	3	20	2	40	1	40 20	1.9 0.5

表M1-2-37

低圧トラップ装置

細目	摘要	単位	複合単価							
			低圧トラップ		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m
低圧トラップ装置	管末トラップ	組	20 ^A	1	20	5	20	1	20	2.1
			25	1	25 20	3 2	25	1	25 20	1.6 0.5
			32	1	32 20	3 2	32	1	32 20	1.8 0.5

表M1-2-38

多量トラップ装置

細目	摘要	単位	複合単価									
			多量トラップ		玉形弁又は仕切弁		仕切弁		Y形ストレーナ			
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m		
多量トラップ装置	蒸気圧 300kPaまで	組	20 ^A	1	20	3	20	2	20	1	20	2.5
			25	1	25	3	20	2	25	1	25 20	2.3 0.5
			32	1	32	3	20	2	32	1	32 20	2.5 0.5
			40	1	40	3	20	2	40	1	40 20	2.6 0.5
			50	1	50	3	20	2	50	1	50 20	2.7 0.5
			65	1	65	3	20	2	65	1	65 20	2.8 0.5

表M1-2-39

三方弁装置（冷温水コイル廻り）

細目	摘要	単位	材 料		複 合 单 価						配管工 [人]	その他		
			三方弁 (別途加算)		仕切弁又は バタフライ弁		Y形ストレーナ		バイパス白管					
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m				
三方 弁 装 置 － 冷 温 水 コ イ ル 廻 り －	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20 15	3 2	20	1	15	1.4	0.11	1式		
	25 × 15		15	1	25 15	3 2	25	1	15	1.5	0.11			
	32 × 15		15	1	32 15	3 2	32	1	15	1.7	0.11			
	25 × 20		20	1	25 20	3 2	25	1	20	1.5	0.12			
	32 × 20		20	1	32 20	3 2	32	1	20	1.7	0.12			
	32 × 25		25	1	32 25	3 2	32	1	25	1.7	0.14			
	40 × 20		20	1	40 20	3 2	40	1	20	1.7	0.12			
	40 × 25		25	1	40 25	3 2	40	1	25	1.7	0.14			
	40 × 32		32	1	40 32	3 2	40	1	32	1.7	0.17			
	50 × 25		25	1	50 25	3 2	50	1	25	1.8	0.14			
	50 × 32		32	1	50 32	3 2	50	1	32	1.8	0.17			
	50 × 40		40	1	50 40	3 2	50	1	40	1.8	0.20			
	65 × 32		32	1	65 32	3 2	65	1	32	2.3	0.17			
	65 × 40		40	1	65 40	3 2	65	1	40	2.3	0.20			
	65 × 50		50	1	65 50	3 2	65	1	50	2.3	0.24			
	80 × 40		40	1	80 40	3 2	80	1	40	2.5	0.20			
	80 × 50		50	1	80 50	3 2	80	1	50	2.5	0.24			
	80 × 65		65	1	80 65	3 2	80	1	65	2.5	0.42			
	100 × 50		50	1	100 50	3 2	100	1	50	2.8	0.24			
	100 × 65		65	1	100 65	3 2	100	1	65	2.8	0.42			
	100 × 80		80	1	100 80	3 2	100	1	80	2.8	0.51			
	125 × 65		65	1	125 65	3 2	125	1	65	3.0	0.42			
	125 × 80		80	1	125 80	3 2	125	1	80	3.0	0.51			
	125 × 100		100	1	125 100	3 2	125	1	100	3.0	0.60			
	150 × 80		80	1	150 80	3 2	150	1	80	3.3	0.51			
	150 × 100		100	1	150 100	3 2	150	1	100	3.3	0.60			
	150 × 125		125	1	150 125	3 2	150	1	125	3.3	0.72			

(注) 1. 配管工は三方弁のみの取付歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-2-40

二方弁装置（蒸気コイル廻り）

細目	摘要	単位	複合単価								配管工 [人]	その他	
			二方弁 (別途加算)		仕切弁		Y形ストレーナ		圧力計		バイパス黒管		
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	組	呼び径	m	
二 方 弁 装 置 ～ 蒸 気 コ イ ル 廻 り ～	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20 15	2 1	20	1	100 φ	1	15	1.1	0.07
	25 × 15		15	1	25 15	2 1	25	1	100 φ	1	15	1.2	0.07
	25 × 20		20	1	25 20	2 1	25	1	100 φ	1	20	1.2	0.08
	32 × 15		15	1	32 15	2 1	32	1	100 φ	1	15	1.4	0.07
	32 × 20		20	1	32 20	2 1	32	1	100 φ	1	20	1.4	0.08
	32 × 25		25	1	32 25	2 1	32	1	100 φ	1	25	1.4	0.09
	40 × 20		20	1	40 20	2 1	40	1	100 φ	1	20	1.4	0.08
	40 × 25		25	1	40 25	2 1	40	1	100 φ	1	25	1.4	0.09
	40 × 32		32	1	40 32	2 1	40	1	100 φ	1	32	1.4	0.11
	50 × 25		25	1	50 25	2 1	50	1	100 φ	1	25	1.5	0.09
	50 × 32		32	1	50 32	2 1	50	1	100 φ	1	32	1.5	0.11
	50 × 40		40	1	50 40	2 1	50	1	100 φ	1	40	1.5	0.13
	65 × 32		32	1	65 32	2 1	65	1	100 φ	1	32	2.0	0.11
	65 × 40		40	1	65 40	2 1	65	1	100 φ	1	40	2.0	0.13
	65 × 50		50	1	65 50	2 1	65	1	100 φ	1	50	2.0	0.16
	80 × 40		40	1	80 40	2 1	80	1	100 φ	1	40	2.2	0.13
	80 × 50		50	1	80 50	2 1	80	1	100 φ	1	50	2.2	0.16
	80 × 65		65	1	80 65	2 1	80	1	100 φ	1	65	2.2	0.28
	100 × 50		50	1	100 50	2 1	100	1	100 φ	1	50	2.5	0.16
	100 × 65		65	1	100 65	2 1	100	1	100 φ	1	65	2.5	0.28
	100 × 80		80	1	100 80	2 1	100	1	100 φ	1	80	2.5	0.34
	125 × 65		65	1	125 65	2 1	125	1	100 φ	1	65	2.5	0.28
	125 × 80		80	1	125 80	2 1	125	1	100 φ	1	80	2.5	0.34
	125 × 100		100	1	125 100	2 1	125	1	100 φ	1	100	2.7	0.40
	150 × 80		80	1	150 80	2 1	150	1	100 φ	1	80	3.0	0.34
	150 × 100		100	1	150 100	2 1	150	1	100 φ	1	100	3.0	0.40
	150 × 125		125	1	150 125	2 1	150	1	100 φ	1	125	3.0	0.48

(注) 1. 配管工は二方弁のみの取付歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-2-4 1

電磁弁装置

細目 電磁弁装置	摘要 管寸法	単位 組	材 料		複合単価				配管工[人]	その他 1式		
			電磁弁(別途加算)		仕切弁		Y形ストレーナ					
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個				
電磁弁装置	20 ^A	組	15	1	20	1	20	1	0.08	1式		
	25		20	1	25	1	25	1	0.09			
	32		25	1	32	1	32	1	0.11			
	40		32	1	40	1	40	1	0.13			
	50		40	1	50	1	50	1	0.16			

(注) 1. 配管工は電磁弁のみの取付歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

第3節 自動制御設備工事

1 自動制御設備

1－1 一般事項

(1) 本工種における単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

第4節 給排水衛生設備工事

1 衛生器具設備

1-1 一般事項

- (1) 表M 1-4-1の細目工種は、市場単価を適用する。
- (2) 本節に定める市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 材料価格は、物価資料の掲載価格又は製造業者の見積価格等を参考に定める。
- (4) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 市場単価

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 衛生器具の取付けに適用する。

(2) 細目工種

表M 1-4-1

細 目	摘 要	単位	備 考
大 便 器	洗净弁式、温水洗净便座	取付費	組
	タンク式、温水洗净便座		
	高座面形、温水洗净便座		
小 便 器	洗净弁式床置小便器	取付費	組
	洗净弁式壁掛小便器		
	専用洗净弁式床置小便器		
	専用洗净弁式壁掛小便器		
洗 面 器	自動水栓1個付、自動混合水栓	取付費	組
身 障 者 用 洗 面 器		取付費	組
手 洗 器	壁掛けそで付、埋込タイプ	取付費	組
掃 除 流 し		取付費	組
洗 灌 機 パ ン		取付費	組
化 粧 棚		取付費	個
鏡	360×450程度、600×800程度、傾斜鏡	取付費	枚
水 石 け ん 入 れ	押ボタン式	取付費	個
シートペーパー ホルダー		取付費	個
紙 卷 器	1連(紙巻器のみ取付の場合)	取付費	個
普 通 便 座	温水洗净便座に対する差額分	取付費	組

2 給水設備

2-1 一般事項

- (1) 表M 1-4-2～表M 1-4-4の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. タンク類の据付け及び水栓類の取付けに適用する。

(2) 細目工種

表M 1-4-2

タンク類据付け

細 目	摘要 記 号	単位	設備機械工 [人]	その 他	備 考
	WT S - 2				
鋼板製一体形タンク	WT S - 3	基	2.13	1式	
	WT S - 4		3.32		
	WT S - 5		3.89		
	WT S - 6		4.50		
	WT S - 8		5.20		
	WT S - 10		6.52		
	WT S - 12		9.08		
	WT S - 15		10.49		
	WT S - 20		12.04		
	WT S - 25		13.77		
	WT S - 30		15.14		
			17.23		
FRP製一体形タンク	WT F - 2	基	1.87	1式	
	WT F - 3		2.15		
	WT F - 4		2.38		
	WT F - 5		2.55		
	WT F - 6		3.28		
	WT F - 8		3.97		
	WT F - 10		5.10		
	WT F - 12		5.50		
	WT F - 15		6.29		
	WT F - 20		9.41		
	WT F - 25		10.83		
	WT F - 30		12.25		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M 1-4-3

水栓類

細　　目	摘要 呼び径・仕様等	単位	材　　料	配管工 [人]	その他
			水栓類等[個]		
水　　栓　　類	13	個	1	0.07	1式
	20			0.08	
	25			0.09	
混　　合　　水　　栓	13	個	1	0.11	1式
	20			0.11	
湯　　屋　　カ　　ラ　　ン	13	個	1	0.07	1式
	20			0.08	
散　　水　　栓　　(　箱　共　)	13	個	1	0.35	1式
	20			0.35	
靴　　洗　　栓　　(　箱　共　)	13	個	1	0.35	1式
	20			0.35	
水　　拔　　栓	15	個	1	0.15	1式
	20			0.15	
弁　　き　　よ　　う	50	個	1	0.23	1式
	100			0.45	
	150			0.60	
量　　水　　器　　き　　よ　　う	20	個	1	0.23	1式
	25			0.23	
	40			0.23	
不　　凍　　水　　栓　　柱	15	個	1	0.30	1式
	20			0.30	
水　　栓　　柱		個	1	0.20	1式
防　　虫　　網	32	個	1	0.18	1式
	40			0.20	
	50			0.23	
	65			0.26	
	80			0.29	
	100			0.32	
	125			0.35	
	150			0.38	
埋　　設　　表　　示　　テ　　ー　　プ	150 幅	m	1	0.004	1式
地　　中　　埋　　設　　標	コンクリート製	個	1	0.20	1式
	鉄製			0.02	

(注) 1. 弁きょう及び量水器きょうの「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「枠」による。

それ以外は「配管附属品」による。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-4-4

量水器等

細　　目	摘要 呼び径・仕様等	単位	材　　料	配管工 [人]	その　他
			量水器等[個]		
量　　水　　器	13	個	1	0.22	1式
	20			0.24	
	25			0.34	
	32			0.36	
	40			0.38	
	50			0.50	
	65			0.63	
	80			0.68	
	100			0.74	
	125			0.84	
	150			0.90	
ボ　ー　ル　タ　ッ　プ	15	個	1	0.10	1式
	20			0.12	
	25			0.14	
	32			0.18	
	40			0.22	
	50			0.26	
	65			0.34	
	80			0.38	
	100			0.42	
	125			0.46	
定　水　位　調　整　弁 (ボールタップ。及び 電磁弁は含まない。)	25	個	1	0.10	1式
	32			0.12	
	40			0.13	
	50			0.16	
	65			0.28	
	80			0.34	
	100			0.38	
	125			0.44	
	150			0.53	
	200			0.64	
電　極　棒　及　び　電　極　帶		個	1	0.75	1式
レ　ベ　ル　ス　イ　ッ　チ		個	1	1.08	1式
集　中　指　針　装　置	1戸用	個	1	0.09	1式
	10戸用			0.87	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

3 排水設備

3-1 一般事項

- (1) 表M 1-4-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 排水金物・トラップ等の取付けに適用する。

(2) 細目工種

表M 1-4-5

排水金物・トラップ等 (1/2)

細 目	摘 要	単位	材 料	配 管 工	その 他
	呼び径・仕様等		排水金物等[個]	[人]	
排水金物 (SNA、SNB、SNC、D) 床 上 掃 除 口 (COA)	32	個	1	0.17	1式
	40			0.20	
	50			0.23	
	65			0.26	
	80			0.29	
	100			0.32	
	125			0.35	
	150			0.38	
床排水トラップ (T14A、T14B、T3A、T16A、T5A) 床 上 掃 除 口 (COB)	40	個	1	0.22	1式
	50			0.26	
	65			0.34	
	80			0.38	
	100			0.42	
	125			0.46	
	150			0.52	
床排水トラップ (T3B、T3BL、T5B、T16B、 T16BL)	40	個	1	0.26	1式
	50			0.31	
	65			0.41	
	80			0.46	
	100			0.50	
	125			0.55	
	150			0.62	
洗 灌 機 用 トラップ	非防水形	個	1	0.26	1式
	防水形			0.33	

(注) 1. 細目の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

排水金物・トラップ等 (2/2)

細 目	摘 要	単位	材 料	配 管 工 [人]	その 他
	呼び径・仕様等		トラップ等[個]		
浴槽用トラップ	40	個	1	0.26	1式
	50			0.31	
	65			0.41	
	80			0.46	
	100			0.50	
ガソリントラップ	100×50	個	1	0.80	1式
ドラムトラップ (鋳 鉄 製)	40	個	1	0.20	1式
	50			0.23	
	80			0.29	
床下掃除口	40	個	1	0.08	1式
	50			0.09	
	65			0.10	
	80			0.11	
	100			0.13	
	125			0.15	
	150			0.18	
間接排水口	15	個	1	0.04	1式
	20			0.04	
	25			0.06	
	32			0.08	
	40			0.10	
	50			0.12	
	65			0.14	
	80			0.16	
	100			0.18	
	125			0.20	
	150			0.22	
	200			0.24	
	250			0.26	
通気金具(VA2)	50	個	1	0.16	1式
	80			0.16	
	100			0.16	
満水試験継手	50	個	1	0.22	1式
	75			0.29	
	100			0.36	
	125			0.43	
	150			0.50	

(注) 1. 細目の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

4 構類

4-1 一般事項

- (1) 表M1-4-6～表M1-4-10の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 構類に適用する。

- (2) 細目工種

表M1-4-6

ため枠(1/4)

細目	摘要		単位	複合単価					材料								雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	その他	備考
	枠径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 地業	砂利 リート [m ³]	コンクリート [m ³]	側塊 101 [組]	側塊 102 [組]	側塊 103 [組]	側塊 1号 [個]	側塊 2号 [個]	側塊 3号 [個]	側塊 4号 [個]	ふた [個]					
ため枠(一) (コンクリートふた)	400 φ	400	組	1.58	1.41	0.17	0.03	0.01	1	—	—	—	—	—	—	—	1式 (材料費×0.05)	0.20	0.14	1式	1.側塊は下記による。 ・101-ふた付 (400 φ × 630L) ・102-ふた付 (400 φ × 730L) ・103-ふた付 (400 φ × 830L) ・1号(500 φ × 200L上部) ・2号(500 φ × 650L) ・3号(500 φ × 100L) ・4号(500 φ × 200L)
		500		1.79	1.60	0.19	0.03	0.01	—	1	—	—	—	—	—	—		0.22	0.16		
		600		2.01	1.80	0.21	0.03	0.01	—	—	1	—	—	—	—	—		0.24	0.18		
	500 φ	650		2.38	2.04	0.34	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	—	1		0.45	0.19		
		750		2.63	2.26	0.37	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	—	1		0.48	0.20		
		850		2.89	2.48	0.41	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	1	1		0.51	0.22		
		950		3.14	2.70	0.44	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	1	1		0.54	0.23		
		1,050		3.39	2.91	0.48	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	2	1		0.57	0.25		
		1,150		3.64	3.13	0.51	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	2	1		0.60	0.26		
		1,250		6.51	5.97	0.54	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	3	1		0.63	0.28		
ため枠(一) (防臭ふた)	400 φ	400		1.58	1.41	0.17	0.03	0.01	1	—	—	—	—	—	—	MHB-400 1	1式 (材料費×0.05)	0.60	0.24	1式	1.側塊は下記による。 ・101(400 φ × 630L) ・102(400 φ × 730L) ・103(400 φ × 830L) ・1号(500 φ × 200L上部) ・2号(500 φ × 650L) ・3号(500 φ × 100L) ・4号(500 φ × 200L)
		500		1.79	1.60	0.19	0.03	0.01	—	1	—	—	—	—	—	MHB-400 1		0.62	0.26		
		600		2.01	1.80	0.21	0.03	0.01	—	—	1	—	—	—	—	MHB-400 1		0.64	0.28		
	500 φ	650		2.38	2.04	0.34	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	—	MHB-500 1		0.89	0.32		
		750		2.63	2.26	0.37	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	—	MHB-500 1		0.92	0.33		
		850		2.89	2.48	0.41	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	1	MHB-500 1		0.95	0.35		
		950		3.14	2.70	0.44	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	1	MHB-500 1		0.98	0.36		
		1,050		3.39	2.91	0.48	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	2	MHB-500 1		1.01	0.38		
		1,150		3.64	3.13	0.51	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	2	MHB-500 1		1.04	0.39		
		1,250		6.51	5.97	0.54	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	3	MHB-500 1		1.07	0.41		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

ため枠 (2/4)

細目	摘要		複合単価									材料				雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	その他	備考
	枠径 [mm]	管底深さ [mm]	単位	根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生土処理 [m ³]	砂利地 [m ³]	捨コンクリート [m ³]	コンクリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10, [kg]	足掛け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]	防臭ふた (グレーチング) [個]				
ため枠(二)	350×350	300	組	1.71	1.45	0.26	0.06	0.03	0.11	1.80	11.5	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)	1式 (材 料費 × 0.05)	0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. グレーチング使用の場合は()内数値とする。 3. 内径900 φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。
				1.83	1.56	0.27	0.06	0.03	0.12	1.98	11.8	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)		0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—	
				1.95	1.66	0.29	0.06	0.03	0.13	2.16	12.1	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)		0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—	
				2.07	1.77	0.30	0.06	0.03	0.14	2.34	12.5	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)		0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—	
	450×450	500		2.53	2.09	0.44	0.07	0.04	0.19	3.12	15.7	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)	1式 (材 料費 × 0.05)	0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. グレーチング使用の場合は()内数値とする。 3. 内径900 φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。
		組	2.67	2.21	0.46	0.07	0.04	0.20	3.34	16.0	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)	0.41 (0.35)		0.11 (0.08)	—		
			2.80	2.32	0.48	0.07	0.04	0.22	3.56	16.4	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)	0.41 (0.35)		0.11 (0.08)	—		
	600×600		700		3.83	2.98	0.85	0.11	0.06	0.38	5.24	25.1	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.05 ()	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—
		組	4.16	3.24	0.92	0.11	0.06	0.41	5.82	26.0	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)		—		
			4.50	3.50	1.00	0.11	0.06	0.45	6.39	29.0	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)		—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

ため枠(3/4)

細目	摘要		単位	複合単価										材料				雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	その他	備考
	桟径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利地 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コンクリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10, [kg]	足掛け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]	防臭ふた (グレーチング) [個]						
ため枠(二)	600×600	1,000	組	4.84	3.77	1.07	0.11	0.06	0.48	6.97	29.9	—	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	1式 (材料費×0.05)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. グレーチング使用の場合は()内数値とする。 3. 内径900 φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレーン又はラフテーランクレーンとする。	
		1,100		8.09	6.95	1.14	0.11	0.06	0.52	7.55	32.9	—	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—		
		1,200		8.84	7.63	1.21	0.11	0.06	0.55	8.12	35.8	—	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—		
	900 φ	1,300		13.62	11.72	1.90	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	—	MHA-600 1	1式 (材料費×0.05)	1.15 0.80	0.55 0.31	— 0.1		
		1,400		14.69	12.72	1.97	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	1	—	MHA-600 1		1.54 1.13	0.78 0.47	— 0.2		
		1,500		15.79	13.71	2.08	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	1	—	MHA-600 1		1.54 1.13	0.78 0.47	— 0.2		
		1,600		16.93	14.74	2.19	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	1	—	MHA-600 1		1.54 1.13	0.78 0.47	— 0.2		
		1,700		18.11	15.86	2.25	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	—	1	MHA-600 1		1.75 1.13	0.91 0.47	— 0.2		
		1,800		19.33	16.96	2.37	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	—	1	MHA-600 1		1.75 1.13	0.91 0.47	— 0.2		
		1,900		20.59	18.11	2.48	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	1	MHA-600 1		1.75 1.13	0.91 0.47	— 0.2		
		2,000		21.89	19.34	2.55	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	1	1	MHA-600 1		2.14 1.46	1.14 0.63	— 0.3		
		2,100		23.22	20.56	2.66	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	1	1	MHA-600 1		2.14 1.46	1.14 0.63	— 0.3		
		2,200		24.60	21.83	2.77	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	1	1	MHA-600 1		2.14 1.46	1.14 0.63	— 0.3		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

ため枠 (4/4)

細目	摘要		単位	複合単価										材料				雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	その他	備考
	枠径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利地 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コンク リート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10. [kg]	足掛け [組]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]	防臭ふた (グレーチング) [個]						
ため枠(二)	900 φ	2,300	組	26.02	23.19	2.83	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	—	2	MHA-600 1	1式 (材料費×0.05)～	2.35	1.27	—	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. グレーチング使用の場合は()内数値とする。 3. 内径900 φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。	
		2,400		27.48	24.54	2.94	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	—	2	MHA-600 1		1.46	0.63	0.3		
		2,500		28.98	25.92	3.06	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	2	MHA-600 1		2.35	1.27	—		
	1200 φ	2,600		39.84	35.03	4.81	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	1	1	1	1	MHA-600 1		1.46	0.63	0.3		
		2,700		41.78	36.78	5.00	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	1	1	1	1	MHA-600 1		3.29	1.83	—		
		2,800		43.78	38.59	5.19	0.62	0.19	1.05	8.35	47.9	1	1	1	1	1	MHA-600 1		1.79	0.79	0.4		
		2,900		45.82	40.60	5.22	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	1	1	—	2	MHA-600 1		3.29	1.83	—		
		3,000		47.91	42.50	5.41	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	1	1	—	2	MHA-600 1		1.79	0.79	0.4		
		3,100		50.05	44.45	5.60	0.62	0.19	1.05	8.35	47.9	1	1	1	—	2	MHA-600 1		3.62	2.03	—		
		3,200		52.24	46.56	5.68	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	1	1	1	2	MHA-600 1		1.79	0.79	0.4		
		3,300		54.49	48.62	5.87	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	1	1	1	2	MHA-600 1		4.14	2.34	—		
		3,400		56.78	50.72	6.06	0.62	0.19	1.05	8.35	47.9	1	1	1	1	2	MHA-600 1		2.12	0.95	0.5		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

表M1-4-7

インバート枠(1/4)

細目	摘要		単位	複合単価					材料								雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	その 他	備 考
	枠径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	インバート モルタル [m ³]	側塊 101 [組]	側塊 102 [組]	側塊 103 [組]	側塊 1号 [個]	側塊 2号 [個]	側塊 3号 [個]	側塊 4号 [個]	ふた [個]					
インバート枠(一) (コンクリートふた)	400 φ	400	組	1.25	1.14	0.11	0.03	0.02	1	—	—	—	—	—	—	—	1式 (材料費×0.05)	0.38	0.12	1式	1.側塊は下記による。 ・101-ふた付 (400 φ × 480L) ・102-ふた付 (400 φ × 580L) ・103-ふた付 (400 φ × 680L) ・1号(500 φ × 200L上部) ・2号(500 φ × 650L) ・3号(500 φ × 100L) ・4号(500 φ × 200L)
		500		1.47	1.34	0.13	0.03	0.02	—	1	—	—	—	—	—	—		0.39	0.13		
		600		1.69	1.54	0.15	0.03	0.02	—	—	1	—	—	—	—	—		0.41	0.15		
	500 φ	650		2.08	1.83	0.25	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	—	1		0.65	0.19		
		750		2.33	2.06	0.27	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	—	1		0.68	0.20		
		850		2.58	2.28	0.30	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	1	1		0.71	0.22		
		950		2.84	2.51	0.33	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	1	1		0.74	0.23		
		1,050		3.09	2.74	0.35	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	2	1		0.77	0.25		
		1,150		3.34	2.96	0.38	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	2	1		0.80	0.26		
		1,250		3.59	3.18	0.41	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	3	1		0.83	0.28		
インバート枠(一) (防臭ふた)	400 φ	400	組	1.25	1.14	0.11	0.03	0.02	1	—	—	—	—	—	—	MHB-400 1	1式 (材料費×0.05)	0.78	0.22	1式	1.側塊は下記による。 ・101(400 φ × 480L) ・102(400 φ × 580L) ・103(400 φ × 680L) ・1号(500 φ × 200L上部) ・2号(500 φ × 650L) ・3号(500 φ × 100L) ・4号(500 φ × 200L)
		500		1.47	1.34	0.13	0.03	0.02	—	1	—	—	—	—	—	MHB-400 1		0.79	0.23		
		600		1.69	1.54	0.15	0.03	0.02	—	—	1	—	—	—	—	MHB-400 1		0.81	0.25		
	500 φ	650		2.08	1.83	0.25	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	—	MHB-500 1		1.09	0.32		
		750		2.33	2.06	0.27	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	—	MHB-500 1		1.12	0.33		
		850		2.58	2.28	0.30	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	1	MHB-500 1		1.15	0.35		
		950		2.84	2.51	0.33	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	1	MHB-500 1		1.18	0.36		
		1,050		3.09	2.74	0.35	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	2	MHB-500 1		1.21	0.38		
		1,150		3.34	2.96	0.38	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	2	MHB-500 1		1.24	0.39		
		1,250		3.59	3.18	0.41	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	3	MHB-500 1		1.27	0.41		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

インバート枠 (2/4)

細目	摘要		単位	複合単価												材料				雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	その他	備考
	枠径 [mm]	管底深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生土処理 [m ³]	砂利地業 [m ³]	捨コンクリート [m ³]	コンクリート [m ²]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10, D13 [kg]	足掛け [個]	インバートコンクリート [m ³]	インバート型枠 [m ²]	インバートモルタル [m ³]	側塊A [組]	側塊B [組]	側塊300L [組]	側塊600L [組]	防臭ふた [個]					
インバート枠 (二)	350 × 350	300	組	1.47	1.24	0.23	0.06	0.03	0.09	1.48	9.4	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	1式(材料費×0.05)	0.58	0.09	—	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ × 900φ × 600L) ・B (900φ × 1200φ × 600L)
		350		1.59	1.35	0.24	0.06	0.03	0.10	1.66	11.1	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1		0.58	0.09	—	
		400		1.71	1.45	0.26	0.06	0.03	0.11	1.80	11.5	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1		0.58	0.09	—	
		450		1.83	1.56	0.27	0.06	0.03	0.12	1.98	11.8	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1		0.58	0.09	—	
	450 × 450	500	組	2.26	1.87	0.39	0.07	0.04	0.17	2.73	13.4	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	1式(材料費×0.05)	0.61	0.11	—	2. 内径900φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。
		550		2.40	1.99	0.41	0.07	0.04	0.18	2.90	15.4	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1		0.61	0.11	—	
		600		2.53	2.09	0.44	0.07	0.04	0.19	3.12	15.7	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1		0.61	0.11	—	3. 揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。
	600 × 600	700	組	3.49	2.71	0.78	0.11	0.06	0.34	4.67	22.2	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	1式(材料費×0.05)	0.67	0.15	—	
		800		3.83	2.98	0.85	0.11	0.06	0.38	5.24	25.1	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1		0.67	0.15	—	
		900		4.16	3.24	0.92	0.11	0.06	0.41	5.82	26.0	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1		0.67	0.15	—	
		1,000		4.50	3.50	1.00	0.11	0.06	0.45	6.39	29.0	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1		0.67	0.15	—	
		1,100		4.84	3.77	1.07	0.11	0.06	0.48	6.97	29.9	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1		0.67	0.15	—	
		1,200		8.09	6.95	1.14	0.11	0.06	0.52	7.55	32.9	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1		0.67	0.15	—	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

インバート枠（3/4）

細 目	摘要		複合単価												材料				雜 材 料	特殊 作業 員	普通 作業 員	揚重 機 4.9t	その 他	備 考			
	枠径 [mm]	管底 深さ [mm]	根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コンク リート [m ²]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10, D13 [kg]	足掛け [個]	インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300 L [組]	側塊 600 L [組]									
インバート枠（二）	900 φ	1,300	12.59	10.80	1.79	0.29	0.12	0.54	5.51	23.4	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	—	MHA-600 1	1式 (材 料 費 × 0.05)	1.55	0.55	—	1式 (人 数 × 0.05)	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. 内径900 φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。		
		1,400	13.62	11.76	1.86	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	—	MHA-600 1		1.20	0.31	0.1				
		1,500	14.69	12.72	1.97	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	—	MHA-600 1		1.74	0.78	—				
		1,600	15.79	13.71	2.08	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	—	MHA-600 1		1.53	0.47	0.2				
		1,700	16.93	14.79	2.14	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	1	MHA-600 1		2.15	0.91	—				
		1,800	18.11	15.86	2.25	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	1	MHA-600 1		1.53	0.47	0.2				
		1,900	19.33	16.96	2.37	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	1	MHA-600 1		2.15	0.91	—				
		2,000	20.59	18.16	2.43	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	1	MHA-600 1		1.53	0.47	0.2				
		2,100	21.89	19.34	2.55	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	1	MHA-600 1		2.55	1.14	—				
		2,200	23.22	20.56	2.66	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	1	MHA-600 1		1.86	0.63	0.3				
		2,300	24.60	21.88	2.72	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	2	MHA-600 1		2.55	1.14	—				
		2,400	26.02	23.19	2.83	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	2	MHA-600 1		1.86	0.63	0.3				
		2,500	27.48	24.54	2.94	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	2	MHA-600 1		2.75	1.27	—				

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

インバート枠（4/4）

細 目	摘要		複合単価												材料				雜 材 料	特殊 作業 員	普通 作業 員	揚重 機 4.9t	その 他	備 考			
	枠径 [mm]	管底 深さ [mm]	根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コンク リート [m ²]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10, D13 [kg]	足掛け [個]	インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]									
インバート枠（二）	1200 φ	2,600	37.95	33.33	4.62	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1	1式 （材 料 費 × 0.05 ～）	3.65	1.83	—	1式	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. 内径900 φ以上の労務の項で、上段は人力を、下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。		
		2,700	39.84	35.03	4.81	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1		2.19	0.79	0.4				
		2,800	41.78	36.78	5.00	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1		3.65	1.83	—				
		2,900	43.78	38.76	5.02	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1		2.19	0.79	0.4				
		3,000	45.82	40.60	5.22	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1		4.02	2.03	—				
		3,100	47.91	42.50	5.41	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1		2.19	0.79	0.4				
		3,200	50.05	44.56	5.49	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1		4.02	2.03	—				
		3,300	52.24	46.56	5.68	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1		2.19	0.79	0.4				
		3,400	54.49	48.62	5.87	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1		4.54	2.34	—				
		3,500	56.78	50.88	5.90	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	3	MHA-600 1		2.52	0.95	0.5				

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

表M1-4-8

プラスチック樹

細目	摘要				単位	材料		雑 材 料	配管工[人]	その他
	樹径 [mm]	最大排水 管径 [mm]	区分	深さ [mm]		樹 (塩ビふた付) [組]	立上り管 (RS-VU) 150φ・200φ [m]			
プラスチック樹	150φ	100φ	A	~500	組	1	0.34	1式 (材料費×0.1)	0.09	1式
				501~800			0.64		0.09	
				801~1200			1.04		0.10	
				1201~1500			1.34		0.11	
	150φ	100φ	B※	~500		1	0.34		0.13	
				501~800			0.64		0.13	
				801~1200			1.04		0.14	
				1201~1500			1.34		0.15	
	200φ	100φ	A	~500		1	0.34		0.10	
				501~800			0.64		0.10	
				801~1200			1.04		0.11	
				1201~1500			1.34		0.12	
	200φ	100φ	B	~500		1	0.34		0.14	
				501~800			0.64		0.14	
				801~1200			1.04		0.15	
				1201~1500			1.34		0.16	
	200φ	125φ	A	~500		1	0.32		0.11	
				501~800			0.62		0.11	
				801~1200			1.02		0.12	
				1201~1500			1.32		0.13	
	200φ	125φ	B	~500		1	0.32		0.15	
				501~800			0.62		0.15	
				801~1200			1.02		0.16	
				1201~1500			1.32		0.17	
	200φ	150φ	A	~500		1	0.29		0.12	
				501~800			0.59		0.12	
				801~1200			0.99		0.13	
				1201~1500			1.29		0.14	
	200φ	150φ	B	~500		1	0.29		0.16	
				501~800			0.59		0.16	
				801~1200			0.99		0.17	
				1201~1500			1.29		0.18	

(注) 1. インバート樹及びため樹に適用し、土工事は含んでいない。

2. 区分は底部種類を示し、下記区分表による。
3. 鋳鉄製防護ふたが必要な場合は表M1-4-9により加算する。
4. 「その他」の率対象は、配管工とする。

区分表

区分	底部種類	備考
A	ST	ストレート、曲り及び枝流入口を1個持つ合流とする。
	90L、45L	
	90Y、45Y、45YS	
	WLS	
B	UTK、UT、UTL	トラップを有するもの、ドロップ及び枝流入口を2個持つ合流とする。
	DR	
	DRY、DRW	

※樹径150φは、UTK、UTのみ

表M1-4-9

鉄製防護ふた（プラスチック樹用）

細目	摘要				単位	材料		特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	その他			
	仕様等					鉄製防護ふた (台座付) [組]	切込 砕石 [m³]						
鉄製防護ふた	標準型 T-8 ふた径200 蝶番ロック式	組	1	0.09	0.016	0.016	1式						
	標準型 T-8 ふた径200 蝶番袋穴式												
	標準型 T-14 ふた径200 蝶番ロック式												
	標準型 T-14 ふた径200 蝶番袋穴式												
	標準型 T-25 ふた径200 蝶番ロック式												
	標準型 T-25 ふた径200 蝶番袋穴式												

(注) 1. 鉄製防護ふたは200φ以下の樹に使用可能とする。

2. プラスチック樹に附属する塩ビふたを内ふたと読み替えており、プラスチック樹（塩ビふた付）に加算して使用する。

3. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

表M1-4-10

弁樹類

細目	摘要		単位	複合単価							材料	雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	その他	
	呼び径・ 樹径 [mm]	深さ [mm]		硬質塩化 ビニル管 (VP) [m]	コンクリート [m³]	砂利地業 [m³]	モルタル [m³]	型枠 [m²]	根切り [m³]	埋戻し [m³]						
弁樹	25以下	550	組	0.60	—	0.02	—	—	0.39	0.29	0.10	B1 1	1式 (材料費×) 0.05()	0.36	0.08	
	40以下	550		—	0.050	0.02	—	1.22	1.24	1.15	0.09	B1 1		0.36	0.08	
		850		—	0.109	0.03	—	2.05	2.00	1.83	0.17	B1 1		0.36	0.08	1式
	50~80	700		—	0.137	0.06	—	2.44	2.07	1.81	0.26	MHA-P300 1		0.36	0.08	
		900		—	0.169	0.06	—	3.08	2.52	2.21	0.31	MHA-P300 1		0.36	0.08	
	100~200	1,200		—	0.385	0.10	—	5.80	4.11	3.38	0.73	MHA-P450 1		0.41	0.11	
量水器樹	25~32	450	組	—	0.116	0.07	0.01	1.92	1.65	1.40	0.25	MB-1 1	1式 (材料費×) 0.05()	0.36	0.08	
		750		—	0.173	0.07	0.02	3.64	2.39	2.05	0.34	MB-1 1		0.36	0.08	
	40~65	450		—	0.192	0.12	0.02	2.88	2.19	1.71	0.48	MB-2 1		0.47	0.15	1式
		750		—	0.277	0.12	0.03	4.58	3.17	2.50	0.67	MB-2 1		0.47	0.15	
	80~150	450		—	0.374	0.21	0.04	4.14	3.15	2.21	0.94	MB-3 1		0.77	0.30	
		750		—	0.521	0.21	0.05	6.60	4.52	3.20	1.32	MB-3 1		0.77	0.30	
点検口樹	450×450	400	組	—	0.099	0.08	0.01	1.92	1.59	1.33	0.26	WPM-A450 1	1式 (材料費×) 0.05()	0.41	0.11	1式
	800×600	450		—	0.147	0.13	0.02	2.73	2.29	1.77	0.52	MB-2 1		0.47	0.15	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

5 給湯設備

5-1 一般事項

(1) 表M1-4-1-1～表M1-4-1-3の細目工種は、標準歩掛りを適用する。

(2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

(3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

イ. ガス湯沸器類及びタンク類の据付けに適用する。

(2) 細目工種

表M1-4-1-1

ガス湯沸器類据付け

細 目	摘 要	単位	配 管 工 [人]	その 他
貯湯湯沸器 (置台形)	貯湯量 10 L	台	0.45	1式
	20 L		0.45	
	40 L		0.50	
	60 L		0.62	
	90 L		0.67	
	125 L		0.72	
貯湯湯沸器 (壁掛形)	貯湯量 10 L	台	0.83	1式
	20 L		0.83	
	40 L		0.88	
	60 L		1.07	
瞬間湯沸器 (給湯専用壁掛形)	能力 5号	台	0.83	1式
	6号		0.88	
	8号		1.07	
	10号		1.22	
	14号		1.50	
	16号		1.78	
	20号		2.12	
	24号		2.47	
瞬間湯沸器 (給湯専用据置形)	能力 30号	台	2.98	1式
	能力 16号		1.42	
	20号		1.70	
	24号		1.98	
瞬間湯沸器 (追炊付壁掛形)	能力 30号	台	2.38	1式
	能力 16号		2.11	
	20号		2.51	
	24号		2.92	
瞬間湯沸器 (追炊付据置形)	能力 30号	台	3.52	1式
	能力 16号		1.69	
	20号		2.01	
	24号		2.34	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-4-12

風呂釜、浴槽等据付け

細　　目	摘　　要	単位	配　管　工 [人]	その　他
バランス形風呂釜	上り湯シャワー付き	台	1.22	1式
	上り湯シャワーなし		1.07	
浴槽（据置形）	800mm×700mm×640mm	個	0.47	1式
掃除口金物 (排気筒用)		個	0.32	1式
排　　氣　　筒	口径 100 φ	m	0.29	1式
	150 φ		0.33	
	200 φ		0.44	
	250 φ		0.50	
	300 φ		0.62	
	350 φ		0.72	
多翼形トップ (傾斜H形トップ)	口径 100 φ	個	0.20	1式
	150 φ		0.20	
	200 φ		0.22	
	250 φ		0.24	
	300 φ		0.24	
	350 φ		0.26	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-4-13

タンク類据付け

細　　目	摘要		単位	設備機械工 [人]	その他	備　　考	
	記号	等					
貯湯タンク	THW	- 5	基	1.59	1式	本体のみ	
	TVW			1.95			
	THW	- 8		2.04			
	TVW			3.36			
	THW	- 10		3.89			
	TVW			4.42			
	THW	- 15		4.96			
	TVW			5.40			
	THW	- 20		5.84			
	TVW			6.19			
	THW	- 25		6.64			
	TVW			7.08			
給湯用膨張・ 補給水タンク	THW	- 30	基	9.29	1式	架台共	
	TVW			0.43			
	TWR	- 100		0.51			
	TWR	- 200		0.76			
	TWR	- 300		0.94			
	TWR	- 500		1.10			
給湯用密閉形 隔膜式膨張タンク	TWR	- 750	基	1.33	1式		
	TWR	- 1,000		0.35			
	タンク容量 100L 以下			0.44			
	200L 以下			0.52			
	300L 以下			0.69			
	500L 以下			0.91			
750L 以下		1,000L 以下		1.12			

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

6 消火設備

6-1 一般事項

(1) 表M1-4-14～表M1-4-15の細目工種は、標準歩掛りを適用する。

(2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

(3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

6-2 標準歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 消火設備の資機材の取付け及びタンク類の据付けに適用する。

(2) 細目工種

表M1-4-14

屋内消火栓、屋外消火栓、連結送水管等 (1/2)

細 目	摘 要	単位	材 料	配管工 [人]	その 他
			消火栓箱 [組]		
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (埋込形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1A、HB-1AT 開閉弁付	組	1	1.40	1式
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (露出形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1B、HB-1BT 開閉弁付	組	1	1.25	1式
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (埋込形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1A、HB-1AT 放水口、開閉弁付	組	1	1.70	1式
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (露出形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1B、HB-1BT 放水口、開閉弁付	組	1	1.55	1式
屋 内 消 火 栓 箱 (埋込形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2A 開閉弁付	組	1	1.23	1式
屋 内 消 火 栓 箱 (露出形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2B 開閉弁付	組	1	1.12	1式
屋 内 消 火 栓 箱 (埋込形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2A 放水口、開閉弁付	組	1	1.54	1式
屋 内 消 火 栓 箱 (露出形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2B 放水口、開閉弁付	組	1	1.40	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (埋込形)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4A 開閉弁付	組	1	1.40	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (露出形)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4B 開閉弁付	組	1	1.25	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (埋込形放水口付)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4A 放水口、開閉弁付	組	1	1.70	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (露出形放水口付)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4B 放水口、開閉弁付	組	1	1.55	1式

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 消火器箱併設形屋内消火栓箱は、屋内消火栓箱の20%増しとする。

3. 屋内消火栓箱の「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「衛生機器」による。

4. 「その他」の率対象は、配管工とする。

屋内消火栓、屋外消火栓、連結送水管等（2/2）

細　　目	摘要要	単位	材　　料	配管工 [人]	その他
			格納箱等 〔組〕		
放水用器具格納箱（一）（二） （埋込形）	HB-11A、HB-11AT 放水口、ホース2本付	組	1	1.40	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （露出形）	HB-11B、HB-11BT 放水口、ホース2本付	組	1	1.25	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （埋込形）	HB-11AD、HB-11ATD 放水口、ホース4本付	組	1	1.40	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （露出形）	HB-11BD、HB-11BTD 放水口、ホース4本付	組	1	1.25	1式
放水口格納箱 （埋込形）	HB-12A 放水口付	組	1	1.20	1式
放水口格納箱 （露出形）	HB-12B 放水口付	組	1	1.10	1式
屋外消火栓箱（総合形） 地上式	HB-20 開閉弁、ホース、ノズル付	組	1	1.33	1式
屋外消火栓箱 地上式	HB-21 開閉弁、ホース、ノズル付	組	1	1.20	1式
屋外消火栓ホース格納箱 地上式	ホース、ノズル	組	1	1.10	1式
屋外消火栓開閉弁 地上式	単口形 双口形	個	1[個]	0.60 0.70	1式
屋外消火栓開閉弁 地下式	単口形 双口形	個	1[個]	0.39 0.54	1式
送　　水　　口		個	1[個]	0.75	1式
採　　水　　口		個	1[個]	0.75	1式
テ　ス　ト　弁	40 ^A 65 ^A	個	1[個]	0.28 0.33	1式
放　　水　　口	埋込单口形	個	1[個]	0.30	1式
消　　火　　器	粉末A-2	個	1[個]	0.09	1式
消　　火　　器　A　B　C	消火器(3kg、20kg、40kg、50kg)、 標示板	個	1[個]	0.18	1式
消　　火　　器　C　O ₂	消火器CO ₂ 2.3kg、 ブリケット、標示板	個	1[個]	0.18	1式
消　　火　　器　保　管　箱	1本用 2本用 3本用 4本用	個	1[個]	0.56 0.73 0.84 1.12	1式

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 放水用器具格納箱、屋外消火栓箱、屋外消火栓ホース格納箱の「その他」の率は、
表3-1-3機械設備工事の「衛生機器」による。

屋外消火栓弁、送水口、採水口、テスト弁、放水口、消火器、消火器保管箱の「その他」の率は、
表3-1-3機械設備工事の「配管附属品」による。

3. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1-4-15

タンク類据付け

細 目	摘要 要		設備機械工 [人]	その他	備 考
	記 号	等			
消火用充水タンク	T F -	200	基	0.51	1式 架台共
	T F -	500		0.94	
	T F -	1,000		1.33	

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

7 廚房機器設備

7-1 一般事項

- (1) 表M 1-4-1 6 の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

7-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項

イ. 廚房機器類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M 1-4-1 6

厨房機器据付け (1/2)

細 目	摘 要	単位	配 管 工 [人]	そ の 他
流し (1槽シンク)	幅 900 mm 以下	台	0.50	1式
	901~1,200 mm		0.50	
	1,201~1,500 mm		0.70	
	1,501 mm 以上		0.90	
流し (2槽シンク)	幅 901~1,200 mm	台	0.60	1式
	1,201~1,500 mm		0.80	
	1,501 mm 以上		1.00	
作業台	幅 600 mm 以下	台	0.35	1式
	601~750 mm		0.35	
	751~900 mm		0.40	
	901~1,200 mm		0.45	
	1,201~1,500 mm		0.50	
戸棚 (片面)	幅 1,500 mm 以下	台	0.70	1式
	1,501 mm 以上		1.00	
戸棚 (両面)	幅 1,500 mm 以下	台	1.00	1式
	1,501 mm 以上		1.30	
棚 (5段式)	幅 1,200 mm 以下	台	0.60	1式
	1,201 mm 以上		0.80	
ガスレンジ	幅 900 mm 以下	台	1.40	1式
	901~1,200 mm		2.00	
	1,201~1,500 mm		2.60	
	1,501 mm 以上		3.20	
ガステーブル	幅 750 mm 以下	台	0.70	1式
	751 mm 以上		0.80	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

厨房機器据付け (2/2)

細 目	摘 要	単位	配 管 工 [人]	そ の 他
揚物器(フライヤ)(1槽)	幅 750 mm 以下	台	1.20	1式
	751 mm 以上		1.60	
揚物器(フライヤ)(2槽)	幅 750 mm 以下	台	1.80	1式
	751mm 以上		2.20	
魚 焼 器 (ガ ス 式)	1 連形	台	1.30	1式
	2 連形		1.80	
そ ば 釜 (ガ ス 式)	幅 900 mm 以下	台	1.00	1式
	901~1,200 mm		1.50	
	1,201~1,500 mm		2.00	
炊 飯 器 (ガ ス 式)	30 kg 以下	台	2.00	1式
	31 kg 以上		3.00	
洗 米 器	30 kg 以下	台	0.55	1式
	31 kg 以上		0.70	
回転式平釜(ガス式)	50 L 以下	台	0.75	1式
	51 ~ 75 L		1.00	
	76 ~ 100 L		1.20	
	101 ~ 135 L		1.40	
	136 ~ 160 L		1.70	
球 根 皮 む き 器	10 kg	台	0.70	1式
	15 kg		0.80	
食 器 消 毒 器	幅 750 mm 以下	台	0.70	1式
	751 mm 以上		0.80	
冷 藏 庫	幅 1,200 mm 以下	台	2.50	1式
	1,201~1,500 mm		3.00	
	1,501~1,800 mm		3.80	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

第2章 改修工事

1. 本章は、建築物等の模様替え及び修繕（以下「改修」という。）に係る機械設備工事の積算に適用する。
2. 本章記載の標準歩掛りは、改修工事特有の細目工種について定める。
3. 本章の定める以外の細目工種については第1章による。ただし、作業効率の低下等を考慮し必要に応じ単価及び価格の割増しができる。

第1節 共通工事

1 配管工事

1-1 一般事項

- (1) 表M2-1-1～表M2-1-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛け

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 改修工事における配管工事に適用する。
- ロ. 改修工事における配管工事は、表M1-1-1～表M1-1-51による標準歩掛けから「はつり補修」を除く。

(2) 細目工種

表M2-1-1

配管（表M1-1-1～表M1-1-51による）								
摘要		単位	材料				配管工 [人]	その他
施工箇所	呼び径		管 [m]	継手	接合材等	支持金物		
表M1-1-1 ↓ 表M1-1-51 による		表M1-1-1～表M1-1-51による						

表M2-1-2

配管分岐（鋼管類）

細目	摘要	単位	複合単価	市場単価	配管工 [人]	保温工 [人]	その他
	呼び径		配管(材工) [m]	保温(材工) [m]			
配管分岐 (钢管類)	15	か所	1.0	1.5	0.27	0.02	1式
	20				0.30	0.02	
	25				0.32	0.02	
	32				0.36	0.03	
	40				0.41	0.03	
	50				0.48	0.03	
	65				0.72	0.03	
	80				0.85	0.04	
	100				0.99	0.05	
	125				1.16	0.06	
	150				1.52	0.07	
	200				1.69	0.09	
	250				2.08	0.12	
	300				2.51	0.15	

- (注) 1. 配管(材工)は標準歩掛りによる複合単価(「はつり補修」を除く)とし、管種及び施工箇所別とする。
 2. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 3. 配管工は切断、既設管取外し及び分岐継手接続の労務歩掛りとする。
 4. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 5. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。
 6. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

表M2-1-3

配管分岐（樹脂管類）

細目	摘要	単位	複合単価	市場単価	配管工 [人]	保温工 [人]	その他
	呼び径		配管(材工) [m]	保温(材工) [m]			
配管分岐 (樹脂管類)	16	か所	0.5	1.0	0.09	0.01	1式
	20				0.10	0.01	
	25				0.10	0.02	
	30				0.10	0.02	
	40				0.13	0.02	
	50				0.13	0.02	
	65				0.14	0.02	
	75				0.17	0.02	
	100				0.18	0.03	
	125				0.22	0.04	
	150				0.23	0.04	

- (注) 1. 配管(材工)は標準歩掛りによる複合単価(「はつり補修」を除く)とし、管種及び施工箇所別とする。
 2. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 3. 配管工は切断、既設管取外し及び分岐継手接続の労務歩掛けとする。
 4. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛けとする。
 5. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。
 6. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

表M2-1-4

配管切断（鋼管類）

細　目	摘　要	単　位	市　場　単　価	配管工 [人]	保温工 [人]	その　他
	呼び径		保温(材工) [m]			
配管切断 (鋼管類)	15	か所	0.3	0.13	0.01	1式
	20			0.13	0.01	
	25			0.13	0.01	
	32			0.13	0.01	
	40			0.14	0.01	
	50			0.14	0.01	
	65		0.5	0.14	0.01	
	80			0.15	0.01	
	100			0.16	0.02	
	125			0.16	0.02	
	150			0.17	0.02	
	200			0.19	0.03	
	250			0.20	0.04	
	300			0.22	0.05	

- (注) 1. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 2. 保温工は既設保溫材取外しの労務歩掛りとする。
 3. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。
 4. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

表M2-1-5

配管切断（樹脂管類）

細　目	摘　要	単　位	市　場　単　価	配管工 [人]	保温工 [人]	その　他
	呼び径		保温(材工) [m]			
配管切断 (樹脂管類)	16	か所	0.3	0.09	0.01	1式
	20			0.10	0.01	
	25			0.10	0.01	
	30			0.10	0.01	
	40			0.13	0.01	
	50			0.13	0.01	
	65		0.5	0.14	0.01	
	75			0.17	0.01	
	100			0.18	0.02	
	125			0.22	0.02	
	150			0.23	0.02	

- (注) 1. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 2. 保温工は既設保溫材取外しの労務歩掛りとする。
 3. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。
 4. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

2 機器搬出

2-1 一般事項

- (1) 機器搬出は標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 機器類の搬出に適用する。
 - ロ. 機器搬出費は、機器を設置場所から現場敷地内の仮置場まで運び出すまでの費用であり、単独の機器の質量が100kg以上の機器搬出について適用する。
 - ハ. 機器搬出の歩掛けは、第1章第1節5機器搬入による。

3 はつり工事

3-1 一般事項

- (1) 表M2-1-6～表M2-1-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. はつり工事に適用する。
 - ロ. 本項目のはつり工事は、特記のある場合に適用する。
 - ハ. 本項目のはつり工事は、鉄筋切断、搬出に要する費用及び補修費を含むものとする。

(2) 細目工種

表M2-1-6

手はつり（配管貫通口）											
摘要		単位	はつり工 [人]	その他	備考	摘要		単位	はつり工 [人]	その他	備考
コンクリート壁・床	貫通口径					コンクリート厚さ	貫通口径				
75mm	120～150mm	か所	0.18	1式		300mm	120～150mm	か所	0.35	1式	
	200mm程度		0.22				200mm程度		0.43		
	300mm程度		0.47				300mm程度		0.85		
	400mm程度		0.58				400mm程度		1.17		
100mm	120～150mm	か所	0.20	1式		350mm	120～150mm	か所	0.42	1式	
	200mm程度		0.25				200mm程度		0.48		
	300mm程度		0.53				300mm程度		0.99		
	400mm程度		0.67				400mm程度		1.34		
125mm	120～150mm	か所	0.22	1式		400mm	120～150mm	か所	0.48	1式	
	200mm程度		0.28				200mm程度		0.55		
	300mm程度		0.56				300mm程度		1.08		
	400mm程度		0.73				400mm程度		1.56		
150mm	120～150mm	か所	0.23	1式		450mm	120～150mm	か所	0.55	1式	
	200mm程度		0.30				200mm程度		0.63		
	300mm程度		0.59				300mm程度		1.25		
	400mm程度		0.77				400mm程度		1.77		
200mm	120～150mm	か所	0.26	1式		500mm	120～150mm	か所	0.64	1式	
	200mm程度		0.34				200mm程度		0.72		
	300mm程度		0.67				300mm程度		1.41		
	400mm程度		0.88				400mm程度		2.04		
250mm	120～150mm	か所	0.31	1式							
	200mm程度		0.39								
	300mm程度		0.75								
	400mm程度		1.01								

(注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛けりを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛けりを50%とする。

2. 大規模な解体工事は別途建築工事の歩掛けり(機械作業)による。

3. 「その他」の率対象は、はつり工とする。

表M2-1-7

手はつり（ダクト貫通口）

摘要		単位	はつり工 [人]	その他	備考	摘要		単位	はつり工 [人]	その他	備考
コンクリート壁・床	貫通面積					コンクリート壁・床	貫通面積				
コンクリート厚さ						コンクリート厚さ					
0.1m ²	120～150mm	か所	0.43	1式		0.6m ²	120～150mm	か所	1.08	1式	
	200mm程度		0.51				200mm程度		1.21		
	300mm程度		0.99				300mm程度		2.39		
	400mm程度		1.43				400mm程度		3.34		
0.2m ²	120～150mm	か所	0.62	1式		0.7m ²	120～150mm	か所	1.12	1式	
	200mm程度		0.73				200mm程度		1.28		
	300mm程度		1.42				300mm程度		2.51		
	400mm程度		1.98				400mm程度		3.52		
0.3m ²	120～150mm	か所	0.83	1式		0.8m ²	120～150mm	か所	1.16	1式	
	200mm程度		0.98				200mm程度		1.33		
	300mm程度		1.93				300mm程度		2.61		
	400mm程度		2.68				400mm程度		3.66		
0.4m ²	120～150mm	か所	0.94	1式		0.9m ²	120～150mm	か所	1.21	1式	
	200mm程度		1.08				200mm程度		1.40		
	300mm程度		2.12				300mm程度		2.72		
	400mm程度		2.98				400mm程度		3.85		
0.5m ²	120～150mm	か所	1.05	1式							
	200mm程度		1.17								
	300mm程度		2.30								
	400mm程度		3.21								

- (注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
 2. 大規模な解体工事は、別途建築工事の歩掛り(機械作業)による。
 3. 「その他」の率対象は、はつり工とする。

表M2-1-8

手はつり（溝はつり、面はつり）

摘要	単位	はつり工[人]	その他	備考
溝はつりの幅×深				
30×30mm	m	0.08	1式	
50×50mm		0.16		
75×75mm		0.25		
100×100mm		0.32		
面はつり(30mm程度)	m ²	0.42		

- (注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
 2. 「その他」の率対象は、はつり工とする。

表M2-1-9

機械はつり（ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口）(1/2)

摘要		特殊作業員 [人]	その他	備考	摘要		特殊作業員 [人]	その他	備考
コンクリート壁・床	貫通口径				コンクリート壁・床	貫通口径			
貫通口径	コンクリート厚さ				コンクリート厚さ	コンクリート厚さ			
25mm	100～150mm	か所	0.20	1式	75mm	100～150mm	か所	0.28	1式
	200mm程度		0.27			200mm程度		0.38	
	250mm程度		0.35			250mm程度		0.47	
	300mm程度		0.41			300mm程度		0.57	
	350mm程度		0.48			350mm程度		0.67	
	400mm程度		0.55			400mm程度		0.76	
	450mm程度		0.62			450mm程度		0.86	
	500mm程度		0.69			500mm程度		0.96	
28mm	100～150mm	か所	0.21	1式	88mm	100～150mm	か所	0.29	1式
	200mm程度		0.28			200mm程度		0.39	
	250mm程度		0.36			250mm程度		0.49	
	300mm程度		0.44			300mm程度		0.59	
	350mm程度		0.51			350mm程度		0.70	
	400mm程度		0.58			400mm程度		0.80	
	450mm程度		0.65			450mm程度		0.90	
	500mm程度		0.72			500mm程度		0.99	
32mm	100～150mm	か所	0.21	1式	100mm	100～150mm	か所	0.32	1式
	200mm程度		0.29			200mm程度		0.42	
	250mm程度		0.36			250mm程度		0.53	
	300mm程度		0.44			300mm程度		0.63	
	350mm程度		0.51			350mm程度		0.74	
	400mm程度		0.58			400mm程度		0.84	
	450mm程度		0.65			450mm程度		0.95	
	500mm程度		0.72			500mm程度		1.06	
38mm	100～150mm	か所	0.21	1式	125mm	100～150mm	か所	0.37	1式
	200mm程度		0.29			200mm程度		0.49	
	250mm程度		0.36			250mm程度		0.62	
	300mm程度		0.44			300mm程度		0.74	
	350mm程度		0.51			350mm程度		0.86	
	400mm程度		0.58			400mm程度		0.99	
	450mm程度		0.65			450mm程度		1.11	
	500mm程度		0.72			500mm程度		1.24	
50mm	100～150mm	か所	0.24	1式	150mm	100～150mm	か所	0.45	1式
	200mm程度		0.32			200mm程度		0.60	
	250mm程度		0.40			250mm程度		0.75	
	300mm程度		0.48			300mm程度		0.90	
	350mm程度		0.56			350mm程度		1.05	
	400mm程度		0.64			400mm程度		1.20	
	450mm程度		0.72			450mm程度		1.35	
	500mm程度		0.80			500mm程度		1.51	
63mm	100～150mm	か所	0.24	1式	175mm	100～150mm	か所	0.55	1式
	200mm程度		0.32			200mm程度		0.73	
	250mm程度		0.40			250mm程度		0.92	
	300mm程度		0.48			300mm程度		1.11	
	350mm程度		0.56			350mm程度		1.29	
	400mm程度		0.64			400mm程度		1.48	
	450mm程度		0.72			450mm程度		1.66	
	500mm程度		0.81			500mm程度		1.85	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

機械はつり（ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口）(2/2)

摘要		特殊作業員 [人]	その他	備考	摘要		特殊作業員 [人]	その他	備考						
コンクリート壁・床					コンクリート壁・床										
貫通口径	コンクリート厚さ				貫通口径	コンクリート厚さ									
200mm	100～150mm	か所	0.63	1式	350mm	100～150mm	か所	1.32	1式						
	200mm程度		0.94			200mm程度		1.99							
	250mm程度		1.10			250mm程度		2.32							
	300mm程度		1.26			300mm程度		2.65							
	350mm程度		1.42			350mm程度		2.99							
	400mm程度		1.58			400mm程度		3.32							
	450mm程度		1.74			450mm程度		3.65							
	500mm程度		1.91			500mm程度		3.98							
225mm	100～150mm	か所	0.76	1式	400mm	100～150mm	か所	1.75	1式						
	200mm程度		1.14			200mm程度		2.62							
	250mm程度		1.33			250mm程度		3.06							
	300mm程度		1.52			300mm程度		3.50							
	350mm程度		1.71			350mm程度		3.94							
	400mm程度		1.90			400mm程度		4.37							
	450mm程度		2.09			450mm程度		4.81							
	500mm程度		2.28			500mm程度		5.25							
250mm	100～150mm	か所	0.95	1式	450mm	100～150mm	か所	1.97	1式						
	200mm程度		1.43			200mm程度		2.96							
	250mm程度		1.67			250mm程度		3.45							
	300mm程度		1.91			300mm程度		3.95							
	350mm程度		2.15			350mm程度		4.44							
	400mm程度		2.39			400mm程度		4.94							
	450mm程度		2.63			450mm程度		5.43							
	500mm程度		2.87			500mm程度		5.93							
300mm	100～150mm	か所	1.08	1式	500mm	100～150mm	か所	2.20	1式						
	200mm程度		1.62			200mm程度		3.30							
	250mm程度		1.89			250mm程度		3.85							
	300mm程度		2.16			300mm程度		4.40							
	350mm程度		2.43			350mm程度		4.95							
	400mm程度		2.70			400mm程度		5.50							
	450mm程度		2.97			450mm程度		6.05							
	500mm程度		3.24			500mm程度		6.60							

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

第2節 空気調和設備工事

1 ダクト設備

1-1 一般事項

- (1) 表M 2-2-1 の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛けり

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. ダクトの端部閉塞に適用する。

(2) 細目工種

表M 2-2-1

ダクト端部閉塞

細 目	単位	材 料	雜 材 料	ダ ク ト 工 (鋼 板 鋼 材 加 工 取 付)	そ の 他
ダクト端部閉塞	m ²	亜鉛鉄板 板厚 1.0mm [m ²]	鋼材・雜材料	1式 (材料費 × 0.3)	1.0 1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雜材料及びダクト工とする。

第3節 給排水衛生設備工事

1 構類

1-1 一般事項

- (1) 表M 2-3-1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛け

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 構のインバート改修に適用する。

(2) 細目工種

表M 2-3-1

インバート改修							
構 径	単位	複 合 単 価			普通作業員 [人]	はつり工 [人]	その他
		インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]			
600角以下	か所	0.01	0.12	0.01	0.05	0.05	1式
900 φ		0.05	0.24	0.03	0.05	0.20	
1200 φ		0.10	0.33	0.05	0.10	0.39	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員及びはつり工とする。

第4節 撤去工事

1 撤去

1-1 一般事項

- (1) 表M2-4-1～表M2-4-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 配管、ダクト、保温及び機器の撤去に適用する。
- ロ. 資機材撤去は、新設歩掛りを補正した労務歩掛りによるほか、撤去歩掛りによる。
- ハ. 資機材の施工状況等により、新設歩掛りに対する補正率を増減することができる。

(2) 細目工種

表M2-4-1

撤去				
種 別	使 用 区 分	労 務 步 掛 り [人]	そ の 他	備 考
配 管 類		新設歩掛り ×0.3		
配 管 附 属 品 類		×0.3		
ダクト・同附属品類		×0.3		
保 温	撤去(撤去後再使用しない)	×0.3		
水栓、排水金具等		×0.3		
軽 量 機 器		×0.3		
重 量 機 器		×0.4		
配 管 類		新設歩掛け ×0.4		
配 管 附 属 品 類		×0.4		
ダクト・同附属品類		×0.4		
保 温	取外し(撤去後再使用する)	×0.4		
水栓、排水金具等		×0.4		
軽 量 機 器		×0.4		
重 量 機 器		×0.7		

- (注) 1. 使用区分が撤去の「その他」の率対象は、労務歩掛けとし、工種は撤去を適用する。
 2. 使用区分が取外しの「その他」の率対象は、労務歩掛けとし、工種は取外しを行う資機材に対応するものを適用する。

表M 2-4-2

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（1/8）

		摘要			保温厚 [mm]	呼び径	単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保温材質	外装材	施工箇所								
給水管、排水管	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.012	0.006	1式			
				20		0.013	0.007				
				25		0.013	0.007				
				32		0.013	0.008				
				40		0.014	0.008				
				50		0.015	0.009				
				65		0.017	0.010				
	ポリスチレンフォーム			80		0.019	0.011				
				100		0.025	0.014				
				125		0.031	0.015				
				150		0.036	0.017				
				200		0.050	0.021				
				250		0.060	0.025				
				300		0.070	0.029				
	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	20	15	m	0.023	—	1式			
				20		0.023	—				
				25		0.025	—				
				32		0.026	—				
				40		0.029	—				
				50		0.031	—				
				65		0.034	—				
			25	80	m	0.037	—				
				100		0.048	—				
				125		0.056	—				
				150		0.064	—				
				200		0.084	—				
				250		0.110	—				
				300		0.139	—				
	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.019	—	1式			
				20	0.020	—					
				25	0.022	—					
				32	0.023	—					
				40	0.025	—					
				50	0.027	—					
				65	0.029	—					
				25	80	m	0.032	—			
					100		0.043	—			
					125		0.050	—			
					150		0.057	—			
					200		0.074	—			
					250		0.097	—			
					300		0.125	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（2/8）

		摘要				単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管	アルミガラスクロス化粧保溫筒	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15		m	0.012	—	1式	
				20	20		0.013	—		
				25	25		0.013	—		
				32	32		0.013	—		
				40	40		0.014	—		
				50	50		0.015	—		
				65	65		0.017	—		
	ポリスチレンフォーム	着色アルミガラスクロス	25	80	80	m	0.019	—		
				100	100		0.025	—		
				125	125		0.031	—		
				150	150		0.036	—		
				200	200		0.050	—		
				250	250		0.060	—		
				300	300		0.070	—		
	着色アルミガラスクロス	暗渠内 (ビット内を含む。)	20	15	15	m	0.023	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
				20	20		0.024	—		
				25	25		0.027	—		
				32	32		0.029	—		
				40	40		0.031	—		
				50	50		0.034	—		
				65	65		0.037	—		
	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	25	80	80	m	0.041	—		
				100	100		0.053	—		
				125	125		0.062	—		
				150	150		0.071	—		
				200	200		0.092	—		
				250	250		0.122	—		
				300	300		0.157	—		
	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	20	15	15	m	0.017	0.020	1式	
				20	20		0.017	0.022		
				25	25		0.019	0.023		
				32	32		0.020	0.026		
				40	40		0.022	0.027		
				50	50		0.024	0.030		
				65	65		0.026	0.033		
	25			80	80	m	0.029	0.036		
				100	100		0.038	0.045		
				125	125		0.045	0.051		
				150	150		0.051	0.057		
				200	200		0.065	0.070		
				250	250		0.087	0.083		
				300	300		0.111	0.095		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（3/8）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.017	0.028	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	0.030		
					25		0.019	0.032		
					32		0.020	0.035		
					40		0.022	0.036		
					50		0.024	0.041		
					65		0.026	0.045		
					80		0.029	0.050		
				25	100		0.038	0.061		
					125		0.045	0.069		
					150		0.051	0.077		
					200		0.065	0.096		
					250		0.087	0.113		
					300		0.111	0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（4/8）

		摘要			保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径	単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分														
冷水、冷温水管（膨張管を含む）	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出（一般居室、廊下）	m	30	15			0.022	0.008	1式				
				30	20			0.023	0.008					
				30	25			0.024	0.009					
				40	32			0.029	0.011					
				40	40			0.032	0.011					
				40	50			0.035	0.012					
				40	65			0.039	0.013					
				40	80			0.043	0.014					
				40	100			0.053	0.016					
				40	125			0.063	0.018					
				40	150			0.073	0.020					
				40	200			0.084	0.023					
				50	250			0.114	0.028					
				50	300			0.132	0.032					
	ポリスチレンフォーム	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	30	15	m		0.034	—	1式		取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。		
				30	20			0.035	—					
				30	25			0.037	—					
				40	32			0.045	—					
				40	40			0.049	—					
				40	50			0.053	—					
				40	65			0.058	—					
				40	80			0.063	—					
				40	100			0.079	—					
				40	125			0.092	—					
				40	150			0.105	—					
				40	200			0.134	—					
				50	250			0.168	—					
				50	300			0.202	—					
	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	30	15			0.025	—	1式				
				30	20			0.027	—					
				30	25			0.029	—					
				40	32			0.034	—					
				40	40			0.037	—					
				40	50			0.041	—					
				40	65			0.044	—					
				40	80			0.048	—					
				40	100			0.061	—					
				40	125			0.071	—					
				40	150			0.081	—					
				40	200			0.104	—					
				50	250			0.132	—					
				50	300			0.161	—					

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（5/8）

概要		保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径	単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保温材質										
冷水、冷温水管（膨張管を含む）	着色アルミガラスクロス	暗渠内 (ピット内を含む。)			30	15	m	0.030	—	1式	
						20		0.031	—		
						25		0.032	—		
					40	32		0.040	—		
						40		0.043	—		
						50		0.047	—		
						65		0.053	—		
						80		0.058	—		
						100		0.071	—		
						125		0.086	—		
						150		0.098	—		
					50	200		0.115	—		
						250		0.155	—		
						300		0.179	—		
	ポリスチレンフォーム	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウムー亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)		30	15	m	0.022	0.026	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.023	0.027		
						25		0.024	0.029		
					40	32		0.029	0.035		
						40		0.032	0.036		
						50		0.035	0.039		
						65		0.039	0.043		
						80		0.043	0.046		
						100		0.053	0.052		
						125		0.063	0.059		
						150		0.073	0.065		
					50	200		0.084	0.077		
						250		0.114	0.094		
						300		0.132	0.107		
	ステンレス鋼板		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	30	15	m	0.022	0.035	1式		
					20	0.023	0.036				
					25	0.024	0.039				
					40	32	0.029	0.048			
						40	0.032	0.050			
						50	0.035	0.053			
						65	0.039	0.059			
						80	0.043	0.062			
						100	0.053	0.071			
						125	0.063	0.080			
						150	0.073	0.088			
						200	0.084	0.105			
					50	250	0.114	0.128			
						300	0.132	0.145			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（6/8）

		摘要			保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径	単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考						
区分																				
ブ ラ イ ン 管	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	40	15			0.023	0.008	1式										
					20			0.024	0.008											
					25			0.025	0.009											
	ポリスチレンフォーム			50	32			0.031	0.011		1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。								
					40			0.033	0.011											
					50			0.036	0.012											
					65			0.041	0.014											
					80			0.044	0.014											
				65	100			0.054	0.016											
					125			0.065	0.018											
					150			0.075	0.020											
					200			0.086	0.024											
					250			0.116	0.029											
	アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	m	40	300			0.134	0.033											
					15			0.035	—	1式										
					20			0.036	—											
				50	25			0.038	—											
					32			0.046	—											
					40			0.050	—											
					50			0.055	—											
					65			0.059	—											
				65	80			0.064	—											
					100			0.080	—											
					125			0.093	—											
					150			0.106	—											
					200			0.136	—											
	アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	m	40	250			0.170	—	1式										
					300			0.203	—											
				50	15			0.026	—											
					20			0.028	—											
					25			0.030	—											
				65	32			0.035	—											
					40			0.038	—											
					50			0.042	—											
					65			0.045	—											
					80			0.049	—											
				65	100			0.062	—											
					125			0.073	—											
					150			0.083	—											
					200			0.105	—											
					250			0.134	—											
					300			0.163	—											

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（7/8）

		摘要			保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径	単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分														
ブ ラ イ ン 管	着色アルミガラスクロス	暗渠内 (ピット内を含む。)	m	40	15			0.031	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。			
					20			0.032	—					
					25			0.033	—					
				50	32			0.041	—					
					40			0.044	—					
					50			0.048	—					
					65			0.054	—					
					80			0.059	—					
	ポリスチレンフォーム	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	m	40	100			0.073	—					
					125			0.087	—					
					150			0.099	—					
				50	200			0.116	—					
					250			0.156	—					
					300			0.181	—					
					15			0.023	0.027	1式				
					20			0.024	0.028					
				50	25			0.025	0.030					
					32			0.031	0.037					
					40			0.033	0.038					
					50			0.036	0.041					
					65			0.041	0.045					
	ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	m	40	80			0.044	0.048					
					100			0.054	0.054					
					125			0.065	0.061					
				50	150			0.075	0.067					
					200			0.086	0.079					
					250			0.116	0.096					
					300			0.134	0.109					
					15			0.023	0.036	1式				
				40	20			0.024	0.038					
					25			0.025	0.040					
					32			0.031	0.050					
				50	40			0.033	0.051					
					50			0.036	0.055					
					65			0.041	0.060					
					80			0.044	0.064					
					100			0.054	0.073					
				65	125			0.065	0.082					
					150			0.075	0.090					
					200			0.086	0.107					
					250			0.116	0.130					
					300			0.134	0.147					

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ポリスチレンフォーム）（8/8）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
冷水管（冷水温度2~4°C）	ポリスチレンフォーム	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	30	15	m	0.034	—	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.035	—		
				40	25		0.038	—		
					32		0.045	—		
					40		0.049	—		
					50		0.053	—		
					65		0.058	—		
				50	80		0.063	—		
					100		0.079	—		
					125		0.093	—		
					150		0.106	—		
					200		0.136	—		
					250		0.168	—		
					300		0.202	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工とする。

表M 2-4-3

配管保溫撤去（ロックウール）（1/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出（一般居室、廊下）		20	15	m	0.012	0.006	1式	
					20		0.013	0.007		
					25		0.013	0.007		
					32		0.014	0.008		
					40		0.014	0.008		
					50		0.016	0.009		
					65		0.017	0.010		
					80		0.019	0.011		
				25	100		0.026	0.014		
					125		0.032	0.016		
					150		0.037	0.017		
				40	200		0.056	0.023		
					250		0.066	0.028		
					300		0.077	0.031		
	ロックウール	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	20	15	m	0.023	—	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.023	—		
					25		0.026	—		
					32		0.026	—		
					40		0.029	—		
					50		0.031	—		
					65		0.034	—		
					80		0.037	—		
				25	100		0.049	—		
					125		0.058	—		
					150		0.066	—		
				40	200		0.095	—		
					250		0.116	—		
					300		0.141	—		
	アルミガラス化粧原紙	機械室、書庫、倉庫	20	20	15	m	0.016	—	1式	
					20		0.017	—		
					25		0.018	—		
					32		0.020	—		
					40		0.021	—		
					50		0.023	—		
					65		0.025	—		
					80		0.027	—		
				25	100		0.037	—		
					125		0.043	—		
					150		0.049	—		
				40	200		0.069	—		
					250		0.087	—		
					300		0.108	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）(2/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	ロックウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.016	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	—		
					25		0.018	—		
					32		0.020	—		
					40		0.021	—		
					50		0.023	—		
					65		0.025	—		
					80		0.027	—		
				25	100		0.037	—		
					125		0.043	—		
					150		0.049	—		
				40	200		0.069	—		
					250		0.087	—		
					300		0.108	—		
	ロックウール	アルミガラスクロス化粧保溫筒	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.012	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	—		
					25		0.013	—		
					32		0.014	—		
					40		0.014	—		
					50		0.016	—		
					65		0.017	—		
					80		0.019	—		
				25	100		0.026	—		
					125		0.032	—		
					150		0.037	—		
				40	200		0.056	—		
					250		0.066	—		
					300		0.077	—		
	着色アルミガラスクロス	着色アルミガラスクロス	暗渠内 (ピット内を含む。)	20	15	m	0.019	—	1式	
					20		0.020	—		
					25		0.022	—		
					32		0.023	—		
					40		0.026	—		
					50		0.028	—		
					65		0.031	—		
					80		0.034	—		
				25	100		0.045	—		
					125		0.053	—		
					150		0.060	—		
				40	200		0.085	—		
					250		0.109	—		
					300		0.128	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）（3/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	ロックウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウムー亜鉛鉄板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.014	0.020	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.015	0.022		
					25		0.016	0.023		
					32		0.017	0.026		
					40		0.018	0.027		
					50		0.020	0.030		
					65		0.021	0.033		
					80		0.023	0.036		
				25	100		0.032	0.045		
					125		0.037	0.052		
					150		0.043	0.057		
				40	200		0.060	0.077		
					250		0.075	0.089		
					300		0.095	0.102		
		ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.014	0.028	1式	
					20		0.015	0.030		
					25		0.016	0.032		
					32		0.017	0.035		
					40		0.018	0.036		
					50		0.020	0.041		
					65		0.021	0.045		
					80		0.023	0.050		
				25	100		0.032	0.062		
					125		0.037	0.070		
					150		0.043	0.078		
				40	200		0.060	0.105		
					250		0.075	0.122		
					300		0.095	0.139		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）（4/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出（一般居室、廊下）	m	15	m	0.018	0.008	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.019	0.008		
					25		0.020	0.009		
					32		0.023	0.011		
					40		0.025	0.011		
					50		0.027	0.012		
					65		0.029	0.013		
					80		0.032	0.014		
					100		0.042	0.016		
					125		0.048	0.018		
					150		0.056	0.020		
					200		0.060	0.023		
					250		0.089	0.028		
					300		0.111	0.032		
					15	m	0.029	—	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.030	—		
					25		0.033	—		
					32		0.036	—		
					40		0.039	—		
					50		0.043	—		
					65		0.046	—		
					80		0.050	—		
					100		0.064	—		
					125		0.075	—		
					150		0.085	—		
					200		0.116	—		
					250	m	0.141	—	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					300		0.169	—		
					15	m	0.021	—		
					20		0.022	—		
					25		0.024	—		
					32		0.027	—		
					40		0.029	—		
					50		0.032	—		
					65		0.034	—		
					80		0.038	—		
					100		0.049	—		
					125		0.056	—		
					150		0.064	—		
					200		0.087	—		
					250	m	0.110	—	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					300		0.133	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）（5/9）

概要		保温材質	外装材	施工箇所	保温厚[mm]	呼び径	単位	保温工[人]	ダクト工[人]	その他	備考
区分	保温材質										
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	30	15	m	0.021	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.022	—		
						25		0.024	—		
					40	32		0.027	—		
						40		0.029	—		
						50		0.032	—		
						65		0.034	—		
						80		0.038	—		
						100		0.049	—		
						125		0.056	—		
						150		0.064	—		
						200		0.087	—		
					50	250		0.110	—		
						300		0.133	—		
		着色アルミガラスクロス	暗渠内 (ビット内を含む。)	m	30	15	m	0.023	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.026	—		
						25		0.028	—		
					40	32		0.031	—		
						40		0.034	—		
						50		0.037	—		
						65		0.040	—		
						80		0.044	—		
						100		0.056	—		
						125		0.066	—		
						150		0.074	—		
						200		0.101	—		
					50	250		0.129	—		
						300		0.152	—		
		カラー亜鉛鉄板又は溶融アルミニウム亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	m	30	15	m	0.018	0.026	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.019	0.027		
						25		0.020	0.029		
					40	32		0.023	0.035		
						40		0.025	0.036		
						50		0.027	0.039		
						65		0.029	0.043		
						80		0.032	0.046		
						100		0.042	0.052		
						125		0.048	0.059		
						150		0.056	0.065		
						200		0.060	0.077		
					50	250		0.089	0.094		
						300		0.111	0.107		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）（6/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	30	15	m	0.018	0.035	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.019	0.036		
					25		0.020	0.039		
				40	32		0.023	0.048		
					40		0.025	0.050		
					50		0.027	0.053		
					65		0.029	0.059		
					80		0.032	0.062		
					100		0.042	0.071		
					125		0.048	0.080		
					150		0.056	0.088		
				50	200		0.060	0.105		
					250		0.089	0.128		
					300		0.111	0.145		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）(7/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
蒸気管 ロックウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	20	15	0.012	0.007	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
					20	0.013	0.007			
					25	0.013	0.008			
	アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	m	30	32	0.016	0.009			
					40	0.017	0.010			
					50	0.018	0.010			
				40	65	0.024	0.013			
					80	0.026	0.014			
					100	0.032	0.016			
					125	0.039	0.018			
					150	0.045	0.020			
					200	0.058	0.023			
					250	0.068	0.028			
					300	0.079	0.031			
	アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫	m	20	15	0.023	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
					20	0.025	—			
					25	0.027	—			
				30	32	0.030	—			
					40	0.032	—			
					50	0.035	—			
				40	65	0.039	—			
					80	0.043	—			
					100	0.055	—			
					125	0.064	—			
					150	0.073	—			
					200	0.102	—			
					250	0.123	—			
					300	0.149	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）（8/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
蒸気管	ロックウール	アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20	15	m	0.016	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
					20		0.017	—		
					25		0.019	—		
				30	32		0.022	—		
					40		0.023	—		
					50		0.026	—		
				40	65		0.028	—		
					80		0.031	—		
					100		0.041	—		
					125		0.047	—		
					150		0.054	—		
					200		0.074	—		
					250		0.093	—		
					300		0.115	—		
	アルミガラスクロ ス化粧保溫筒	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20	15	m	0.012	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。	
				20		0.013	—			
				25		0.013	—			
			30	32		0.016	—			
				40		0.017	—			
				50		0.018	—			
				40	65	0.024	—			
					80	0.026	—			
					100	0.032	—			
					125	0.039	—			
					150	0.045	—			
					200	0.058	—			
					250	0.068	—			
					300	0.079	—			
	着色アルミガラ スクロス	暗渠内 (ピット内を含む。)	20	15	m	0.020	—	1式		
				20		0.021	—			
				25		0.023	—			
			30	32		0.026	—			
				40		0.029	—			
				50		0.031	—			
				40	65	0.034	—			
					80	0.038	—			
					100	0.050	—			
					125	0.059	—			
					150	0.066	—			
					200	0.092	—			
					250	0.116	—			
					300	0.137	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工とする。

配管保溫撤去（ロックウール）（9/9）

		摘要			保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径	単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分														
蒸気管 ロックウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウムー亜鉛鉄板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	m	15 20 25 30 32 40 50 65 80 100 125 150 200 250 300	0.014 0.016 0.017 0.019 0.021 0.023 0.025 0.027 0.037 0.041 0.048 0.066 0.082 0.102	0.022 0.023 0.025 0.030 0.032 0.034 0.043 0.046 0.052 0.059 0.065 0.080 0.092 0.104	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。						

表M 2-4-4

配管保溫撤去（グラスウール）(1/9)

		摘要				单位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考			
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径								
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	機械室、書庫、倉庫	20	15	m	0.011	0.006	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。			
					20		0.011	0.007					
					25		0.011	0.007					
					32		0.011	0.008					
					40		0.012	0.008					
					50		0.014	0.009					
					65		0.016	0.010					
					80		0.017	0.011					
	グラスウール			25	100		0.023	0.014					
					125		0.029	0.016					
					150		0.034	0.017					
				40	200		0.050	0.023					
					250		0.059	0.028					
					300		0.069	0.031					
					15	m	0.020	—	1式				
					20		0.021	—					
					25		0.023	—					
					32		0.024	—					
					40		0.024	—					
					50		0.029	—					
					65		0.030	—					
					80		0.033	—					
				25	100		0.044	—					
					125		0.052	—					
					150		0.059	—					
				40	200		0.086	—					
					250		0.108	—					
					300		0.129	—					
	アルミガラス化粧原紙	機械室、書庫、倉庫	20	m	15	m	0.014	—	1式				
					20		0.015	—					
					25		0.016	—					
					32		0.017	—					
					40		0.018	—					
					50		0.020	—					
					65		0.022	—					
					80		0.024	—					
				25	100		0.032	—					
					125		0.038	—					
					150		0.044	—					
				40	200		0.062	—					
					250		0.079	—					
					300		0.098	—					

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）(2/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20	15		m	0.014	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
				20	20		0.015	—		
				25	25		0.016	—		
				32	32		0.017	—		
				40	40		0.018	—		
				50	50		0.020	—		
				65	65		0.022	—		
				80	80		0.024	—		
				25	100		0.032	—		
					125		0.038	—		
					150		0.044	—		
	グラスウール	アルミガラスクロ ス化粧保溫筒	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	40	200	m	0.062	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
					250		0.079	—		
					300		0.098	—		
				20	15		0.011	—		
					20		0.011	—		
					25		0.011	—		
					32		0.011	—		
					40		0.012	—		
					50		0.014	—		
					65		0.016	—		
					80		0.017	—		
				25	100		0.023	—		
					125		0.029	—		
					150		0.034	—		
	着色アルミガラ スクロス	暗渠内 (ピット内を含む。)	20	40	200	m	0.050	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
					250		0.059	—		
					300		0.069	—		
				25	15		0.017	—		
					20		0.018	—		
					25		0.020	—		
					32		0.021	—		
					40		0.023	—		
					50		0.025	—		
					65		0.027	—		
					80		0.030	—		
				40	100		0.040	—		
					125		0.047	—		
					150		0.054	—		
				40	200		0.077	—		
					250		0.098	—		
					300		0.121	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）(3/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	グラスウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウムー亜鉛鉄板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.012	0.020	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	0.022		
					25		0.014	0.023		
					32		0.015	0.026		
					40		0.016	0.027		
					50		0.018	0.030		
					65		0.019	0.033		
					80		0.021	0.036		
				25	100		0.029	0.045		
					125		0.034	0.052		
					150		0.038	0.057		
				40	200		0.055	0.077		
					250		0.070	0.092		
					300		0.086	0.104		
		ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.012	0.028	1式	
					20		0.013	0.030		
					25		0.014	0.032		
					32		0.015	0.035		
					40		0.016	0.036		
					50		0.018	0.041		
					65		0.019	0.045		
					80		0.021	0.050		
				25	100		0.029	0.062		
					125		0.034	0.070		
					150		0.038	0.078		
				40	200		0.055	0.105		
					250		0.070	0.126		
					300		0.086	0.143		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）（4/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出（一般居室、廊下）	機械室、書庫、倉庫	30	15	m	0.016	0.008	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	0.008		
					25		0.019	0.009		
				40	32		0.022	0.011		
					40		0.024	0.011		
					50		0.027	0.012		
					65		0.029	0.013		
					80		0.032	0.014		
					100		0.040	0.016		
					125		0.047	0.018		
					150		0.053	0.020		
				50	200		0.064	0.023		
					250		0.083	0.028		
					300		0.102	0.032		
	グラスウール	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	30	15	m	0.026	—	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.027	—		
					25		0.029	—		
				40	32		0.035	—		
					40		0.037	—		
					50		0.041	—		
					65		0.044	—		
					80		0.048	—		
					100		0.060	—		
					125		0.070	—		
					150		0.079	—		
				50	200		0.098	—		
					250		0.124	—		
					300		0.148	—		
	アルミガラス化粧原紙	機械室、書庫、倉庫	30	15	m	0.018	—	1式		
				20	0.019	—				
				25	0.021	—				
				40	32	0.025	—			
					40	0.028	—			
					50	0.030	—			
					65	0.033	—			
					80	0.036	—			
					100	0.045	—			
					125	0.053	—			
					150	0.060	—			
				50	200	0.073	—			
					250	0.095	—			
					300	0.116	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）(5/9)

概要		保温材質	外装材	施工箇所	保温厚[mm]	呼び径	単位	保温工[人]	ダクト工[人]	その他	備考
区分	保温材質										
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	グラスウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	m	30	15	m	0.018	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.019	—		
						25		0.021	—		
					40	32		0.025	—		
						40		0.028	—		
						50		0.030	—		
						65		0.033	—		
						80		0.036	—		
						100		0.045	—		
						125		0.053	—		
						150		0.060	—		
						200		0.073	—		
					50	250		0.095	—		
						300		0.116	—		
		着色アルミガラスクロス	暗渠内 (ビット内を含む。)	m	30	15	m	0.023	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.024	—		
						25		0.026	—		
					40	32		0.031	—		
						40		0.034	—		
						50		0.038	—		
						65		0.041	—		
						80		0.045	—		
						100		0.056	—		
						125		0.066	—		
						150		0.074	—		
						200		0.091	—		
					50	250		0.117	—		
						300		0.143	—		
		カラー亜鉛鉄板又は溶融アルミニウム亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	m	30	15	m	0.016	0.026	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
						20		0.017	0.027		
						25		0.019	0.029		
					40	32		0.022	0.035		
						40		0.024	0.036		
						50		0.027	0.039		
						65		0.029	0.043		
						80		0.032	0.046		
						100		0.040	0.052		
						125		0.047	0.059		
						150		0.053	0.065		
						200		0.064	0.077		
					50	250		0.083	0.094		
						300		0.102	0.107		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）（6/9）

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	グラスウール	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	30	15	m	0.016	0.035	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	0.036		
					25		0.019	0.039		
				40	32		0.022	0.048		
					40		0.024	0.050		
					50		0.027	0.053		
					65		0.029	0.059		
					80		0.032	0.062		
					100		0.040	0.071		
					125		0.047	0.080		
					150		0.053	0.088		
				50	200		0.064	0.105		
					250		0.083	0.128		
					300		0.102	0.145		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）(7/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
蒸気管	合成樹脂製カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	m	20	15	0.010	0.007	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
					20	0.011	0.007			
					25	0.011	0.008			
	グラスウール	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	30	32	0.014	0.009			
					40	0.015	0.010			
					50	0.016	0.010			
				40	65	0.023	0.013			
					80	0.025	0.014			
					100	0.032	0.016			
					125	0.036	0.018			
					150	0.043	0.020			
					200	0.050	0.023			
					250	0.058	0.028			
					300	0.067	0.031			
	アルミガラス化粧原紙	機械室、書庫、倉庫	20	15	m	0.020	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.022	—			
				25		0.023	—			
				30	32	0.026	—			
					40	0.029	—			
					50	0.032	—			
				40	65	0.038	—			
					80	0.041	—			
					100	0.053	—			
					125	0.061	—			
					150	0.071	—			
					200	0.090	—			
					250	0.107	—			
					300	0.129	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）(8/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
蒸気管	アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	m	20	15	0.014	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。	
					20	0.015	—			
					25	0.016	—			
	アルミガラスクロ ス化粧保溫筒	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中		30	32	0.019	—			
					40	0.021	—			
					50	0.023	—			
				40	65	0.028	—			
					80	0.030	—			
					100	0.040	—			
					125	0.045	—			
					150	0.053	—			
					200	0.065	—			
					250	0.079	—			
					300	0.098	—			
着色アルミガラ スクロス	着色アルミガラ スクロス	暗渠内 (ピット内を含む。)	m	20	15	0.010	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。	
					20	0.011	—			
					25	0.011	—			
				30	32	0.014	—			
					40	0.015	—			
					50	0.016	—			
				40	65	0.023	—			
					80	0.025	—			
					100	0.032	—			
					125	0.036	—			
					150	0.044	—			
					200	0.050	—			
					250	0.058	—			
					300	0.067	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工とする。

配管保溫撤去（グラスウール）(9/9)

摘要						単位	保溫工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備考
区分	保溫材質	外装材	施工箇所	保溫厚 [mm]	呼び径					
蒸気管 グラスウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウムー亜鉛鉄板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	m	20	15	0.012	0.022	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
					20	0.013	0.023			
					25	0.014	0.025			
	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）		30	32	0.017	0.030			
					40	0.018	0.032			
					50	0.020	0.034			
				40	65	0.024	0.043			
					80	0.026	0.046			
					100	0.035	0.052			
					125	0.040	0.059			
					150	0.047	0.065			
				40	200	0.057	0.080			
					250	0.070	0.092			
					300	0.086	0.104			
					15	0.012	0.030	1式		
					20	0.013	0.031			
					25	0.014	0.034			
				30	32	0.017	0.041			
					40	0.018	0.043			
					50	0.020	0.047			
					65	0.024	0.059			
					80	0.026	0.062			
				40	100	0.035	0.071			
					125	0.040	0.080			
					150	0.047	0.088			
					200	0.057	0.109			
					250	0.070	0.126			
					300	0.086	0.143			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保溫工及びダクト工とする。

表M2-4-5

ダクト類保温撤去(1/2)

区分		摘要				単位	保温工(40K) [人]	保温工(32K) [人]	その他	備考	
	保温材質	外装材	施工箇所等	保温厚 [mm]							
一般ダクト	長方形	ロックウール グラスウール	亜鉛鉄板 カラー亜鉛鉄板	屋内露出(一般居室、廊下)	50	m ²	0.170	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
			アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	25		0.047	—			
					50		0.040	—			
			アルミガラスクロス	屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		0.045	—			
			ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		0.289	—			
	スパイラル	ロックウール グラスウール	亜鉛鉄板 カラー亜鉛鉄板	屋内露出(一般居室、廊下)	50	m ²	0.137	0.136	1式		
			アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	25		0.044	0.044			
					50		0.048	0.047			
			アルミガラスクロス	屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		0.042	0.041			
			ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		0.225	0.224			
			亜鉛鉄板		50		0.144	0.143			

(注) 1. 保温工(32K)は、スパイラルダクトの保温密度が32Kの場合に適用する。

2. 「その他」の率対象は、保温工とする。

ダクト類保温撤去 (2/2)

摘要							単位	保温工(40K) [人]	保温工(32K) [人]	その他	備考
区分	保温材質	外装材	施工箇所等	保温厚 [mm]							
消音内貼	ロックウール グラスウール	銅きつ甲金網 アルミパンチングメタル	サプライチャンバー	50	m ²	0.077	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。		
				25		0.072	—				
		ガラスクロス	消音チャンバー 消音エルボ	50		0.066	—				
				25		0.060	—				
排煙ダクト	長方形	ロックウール	アルミガラスクロス	屋内隠ぺい	25	m ²	0.051	—	1式		
	円形	ロックウール	アルミガラスクロス	屋内隠ぺい	25	m ²	0.046	—	1式		
排気筒	ロックウール	アルミガラスクロス	屋内隠ぺい	50	m ²	0.066	—	1式			

(注) 1. 保温工(32K)は、スパイラルダクトの保温密度が32Kの場合に適用する。

2. 「その他」の率対象は、保温工とする。

表M 2-4-6

長方形ダクト撤去

細　　目	摘　　要	単位	ダクト工[人]	その　他	備　　考
	亜鉛鉄板板厚 [mm]				
長 方 形 ダ ク ト	0.5	m ²	0.066	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.6		0.072		
	0.8		0.075		
	1.0		0.093		
	1.2		0.123		
	1.6		0.162		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M 2-4-7

スパイラルダクト（低圧ダクト、高圧1ダクト、高圧2ダクト）撤去

細　　目	摘　　要	単位	ダクト工[人]	その　他	備　　考
	ダクト口径 [mm]				
スパイラルダクト (低圧ダクト、高圧1ダクト、 高圧2ダクト)	100	m	0.035	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	125		0.035		
	150		0.040		
	175		0.047		
	200		0.052		
	225		0.057		
	250		0.060		
	275		0.066		
	300		0.075		
	350		0.086		
	400		0.101		
	450		0.118		
	500		0.130		
	550		0.153		
	600		0.156		
	650		0.173		
	700		0.182		
	750		0.196		
	800		0.208		
	850		0.216		
	900		0.231		
	950		0.239		
	1,000		0.261		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M2-4-8

ダクト附属品撤去(1/2)

細 目	摘 要	単 位	ダクト工 [人]	そ の 他	備 考
吹 出 口 ユニバーサル形 (VHS、VS、VH、V)	0.04 m ² 以下	個	0.099	1式	
	0.10 m ² 以下		0.114		
	0.20 m ² 以下		0.132		
	0.30 m ² 以下		0.162		
	0.40 m ² 以下		0.210		
吹 出 口 シーリングディフューザー ¹ (C2、CA、CD、E2、EA、ED)	直径 200 mm 以下	個	0.117	1式	
	250 ~ 350 mm		0.138		
	400 ~ 500 mm		0.165		
	550 mm 以上		0.189		
ノズル形吹出口		個	0.117	1式	
線 状 吹 出 口 (BL-S、BL-D)	長辺 1m 以下	個	0.102	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	1m を超え、2m 以下		0.156		
	2m を超え、3m 以下		0.210		
吸 込 口 (GV、GVS)	0.1 m ² 以下	個	0.126	1式	
	0.5 m ² 以下		0.165		
	1.0 m ² 以下		0.240		
	1.6 m ² 以下		0.330		
	2.0 m ² 以下		0.390		
	2.4 m ² 以下		0.450		
排 煙 口 (手動操作装置を含む)	長辺 0.5 m 未満	組	0.180	1式	
	1.0 m 未満		0.240		
	1.0 m 以上		0.330		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

ダクト附属品撤去（2/2）

細 目	摘 要	単 位	ダクト工 [人]	そ の 他	備 考
風量調節ダンパー（V D） モーターダンパー（M D） 逆流防止ダンパー（C D）	0.1 m ² 以下	個	0.126	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.5 m ² 以下		0.150		
	1.0 m ² 以下		0.225		
	1.6 m ² 以下		0.300		
	2.0 m ² 以下		0.360		
	2.4 m ² 以下		0.420		
防火ダンパー（F D） 風量調節・防火ダンパー（F V D） 防煙ダンパー（S D） 防火防煙ダンパー（S F D） ピストンダンパー（P D） 排煙ダンパー（S M D）	0.1 m ² 以下	個	0.135	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.5 m ² 以下		0.165		
	1.0 m ² 以下		0.240		
	1.6 m ² 以下		0.330		
	2.0 m ² 以下		0.390		
	2.4 m ² 以下		0.450		
風量測定口		個	0.069	1式	
ベントキヤップ		個	0.060	1式	
点検口（ダクト用）	0.2 m ² 未満	か所	0.090	1式	
	0.2 m ² 以上		0.096		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M 2-4-9

衛生器具撤去（1/2）

細目	記号	摘要	単位	配管工 [人]	その他	備考
和風便器		洗浄弁式 タンク式	組	0.402 0.555	1式	
大便器	C 1111 C 1111R C 1111S	高座面形、洗浄弁式 高座面形、タンク式	組	0.630	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	C 710 C 910 C 1200 C 1210 C 710R C 910R C 710S C 910S C 1200R C 1210R C 1200S C 1210S	洗浄弁式 タンク式		0.468 0.318 0.468		
	U 510 U 511	洗浄弁式床置小便器	組	0.342	1式	
	U 520 U 521	洗浄弁式壁掛小便器		0.249		
	U 610	専用洗浄弁式床置小便器		0.342		
	U 620	専用洗浄弁式壁掛小便器		0.249		

- (注) 1. 大便器の便座は普通便座とする。
 2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

衛生器具撤去（2/2）

細 目	記 号	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他	備 考
洗 面 器	L 410 L 420 L 511	水栓 1個付 水栓 2個付	組	0.207	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
手 洗 器	L 710 L 730		組	0.090	1式	
洗面化粧台			組	0.174	1式	
洗濯機パン		トラップ付	組	0.144	1式	
掃除流し	S 210 NS 210	バック付き掃除流し	組	0.330	1式	
飲料用冷水器		立形冷水水飲器	組	0.207	1式	
化粧棚		陶器製	個	0.045	1式	
鏡			枚	0.069	1式	
身障者用鏡			枚	0.120	1式	
水石けん入れ		壁付押ボタン式	個	0.030	1式	
仕切板		小便器用、陶製	個	0.039	1式	
メディシングキャビネット		露出形	個	0.039	1式	
洗浄弁		大便器用(洗浄弁のみ撤去の場合) 小便器用(洗浄弁のみ撤去の場合)	個	0.105 0.048	1式	
シャワー セット		固定式シャワー 湯水混合栓、吐水口	組	0.300	1式	
小便器用節水装置		一括式 個別式	組	0.150 0.048	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。